



オンラインユーザーズガイド

HL-J6000CDW

目次

本ガイドの使い方	1
注意事項の定義	2
商標	3
重要事項	4
本製品のご案内	5
本製品をご使用になる前に	6
操作パネルの概要	7
タッチパネル画面の概要	9
設定画面の概要	11
タッチパネルの操作	13
Brother Utilities へのアクセス (Windows)	14
ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)	15
本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブル の差し込み口の場所	16
紙の取り扱い	18
用紙のセット	19
用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 に用紙をセットする	20
多目的トレイに用紙をセットする	37
印刷できない範囲	42
用紙設定	43
使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について	49
印刷	58
パソコンから印刷する(Windows)	59
写真を印刷する(Windows)	60
文書を印刷する(Windows)	61
印刷ジョブをキャンセルする (Windows)	62
1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)	63
ポスターとして印刷する(Windows)	64
自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)	65
自動で小冊子として印刷する (Windows)	68
セキュリティ印刷 (Windows)	70
カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)	71
にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)	72
おまかせ印刷設定を使用する (Windows)	73
初期値の印刷設定を変更する(Windows)	76
印刷設定 (Windows)	77
パソコンから印刷する(Mac)	82
写真を印刷する (Mac)	83
文書を印刷する(Mac)	84
自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Mac)	85
1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)	86
セキュリティ印刷 (Mac)	87
カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)	88
にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)	89
印刷オプション(Mac)	90
USB フラッシュメモリーから直接印刷する	96

互換性のある USB フラッシュメモリ	97
USB フラッシュメモリから写真を直接プリントする	98
USB フラッシュメモリから PDF を直接プリントする	108
ネットワーク	110
操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する	111
対応している基本ネットワーク機能について	112
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて	113
他の無線ネットワーク設定方法について	114
無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に	115
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンタッチ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する	116
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する	117
SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する	119
エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する	121
Wi-Fi Direct®を使用する	123
高度なネットワーク機能について	132
ネットワーク設定リストを印刷する	133
ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について	134
上級ユーザーのための技術的な情報について	137
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする	138
無線 LAN レポートを印刷する	139
セキュリティ	142
ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に	143
セキュリティ機能ロック 3.0	144
セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に	145
ウェブブラウザを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する	146
セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する	147
セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について	148
本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する	149
外付け IC カードリーダーに登録する	150
Active Directory 認証を使用する	151
Active Directory 認証について	152
ウェブブラウザを使用して Active Directory 認証を設定する	153
本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (Active Directory 認証)	154
LDAP 認証方式を使用する	155
LDAP 認証について	156
ウェブブラウザを使用して LDAP 認証を設定する	157
本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (LDAP 認証)	158
SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について	159
証明書とウェブブラウザによる設定について	160
IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について	183
IPsec について	184
ウェブブラウザを使用して IPsec を設定する	185
ウェブブラウザを使用して IPsec アドレステンプレートを設定する	186
ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する	188
E メールを安全に送信する	196
ウェブブラウザを使用して E メール送信の設定を行う	197

ユーザー認証を使用して E メールを送信する	198
SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する	199
有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について	200
IEEE 802.1x 認証について	201
ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する	202
IEEE 802.1x 認証方式	204
印刷ログ機能	205
印刷ログ機能の概要について	206
ウェブブラウザを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する	207
印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する	209
印刷ログ機能のエラーメッセージ	210
モバイルクラウド接続	211
クラウド接続機能	212
クラウド接続機能の概要	213
クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス	214
クラウド接続機能を使用するための条件	215
クラウド接続機能の設定	219
写真や文書をダウンロードして印刷する	226
Google クラウド プリント	228
Google クラウド プリントの概要	229
Google クラウド プリントを使用する前に	230
Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する	234
モバイル向けの Google Drive™から印刷する	235
モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する	236
AirPrint	237
AirPrint の概要	238
AirPrint を使用する前に (macOS)	239
AirPrint を使用して印刷する	240
Windows 用モバイルプリント	243
Mopria®プリントサービス	244
モバイル向けの Brother iPrint&Scan	245
近距離無線通信 (NFC)	246
Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan	247
Brother iPrint&Scan の概要	248
トラブルシューティング	249
エラーメッセージとメンテナンスメッセージ	250
クラウド接続機能のエラーメッセージ	255
用紙が詰まったときは	257
製品の前面の用紙詰まり	258
製品の背面の用紙詰まり	263
紙片を取り除く	267
本製品に問題がある場合は	268
用紙の取り扱いと印刷の問題	269
その他の問題	275
ネットワークの問題	276
Google クラウド プリントの問題	286

AirPrint の問題.....	287
本製品の情報を確認する.....	288
本製品を初期状態に戻す.....	289
リセット機能の概要.....	290
本製品を廃却するときは.....	291
日常のお手入れ.....	292
インクカートリッジを交換する.....	293
お使いのブラザー製品を清掃する.....	296
本製品からプリントヘッドのクリーニングをする.....	297
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows).....	298
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac).....	300
本製品のタッチパネルを清掃する.....	301
本製品の外側を清掃する.....	302
本製品のプラテンを清掃する.....	304
排紙ローラーを清掃する.....	305
ベースパッドを清掃する.....	307
給紙ローラーを清掃する.....	308
用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する.....	310
お使いのブラザー製品を確認する.....	311
印刷品質をチェックする.....	312
罫線ずれ、文字ぶれを改善する.....	314
パソコンから罫線補正を行う(Windows).....	315
パソコンから罫線補正を行う(Mac).....	317
インク残量を確認する.....	318
本製品の状態をパソコンで確認する (Windows).....	320
本製品の状態をパソコンで確認する (Mac).....	325
用紙送りを調整して縦線をなくす.....	327
印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する.....	328
本ブラザー製品を梱包して輸送する.....	329
製品の設定.....	331
操作パネルから製品の設定を変更する.....	332
停電になったときは (メモリー保存).....	333
基本設定.....	334
レポートを印刷する.....	344
設定と機能一覧.....	347
パソコンを使用して製品の設定を変更する.....	356
ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する.....	357
付録.....	361
仕様.....	362
本製品にテキストを入力する.....	367
アフターサービスのご案内.....	368

本ガイドの使い方

- ・ [注意事項の定義](#)
- ・ [商標](#)
- ・ [重要事項](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコンの画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Microsoft、Windows、Windows Server、Internet Explorer、OneNote、Active Directory、および Microsoft Edge は、米国および/またはその他の国における Microsoft 社の登録商標または商標です。

Apple、AirPrint、App Store、Mac、Safari、iPad、iPhone、iPod touch および macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、および Wi-Fi Direct®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™、および Wi-Fi Protected Setup™ のロゴは、Wi-Fi Alliance®の商標です。

Android、Gmail、Google クラウド プリント、Google Drive、Google Play ストア、Google Chrome、および Chrome OS は、Google LLC.の商標です。

Mozilla および Firefox は、Mozilla Foundation の登録商標です。

Bluetooth®のワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社およびその関連会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

Intel は、米国および/またはその他の国における Intel 社の商標です。

Evernote および Evernote Elephant ロゴは Evernote 社の商標であり、使用許諾を受けて使用されています。

Mopria®および Mopria®のロゴは、米国およびその他の国で登録された Mopria Alliance の登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁じられています。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラム特有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

✔ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

重要事項

- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows Server 2008 は、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 を指します。
- 本ユーザーズガイド内の画面はイメージであるため実際の画面とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書は Windows 7 および macOS v10.12.x の画面を使用していますが、実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる可能性があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

本製品のご案内

- 本製品をご使用になる前に
- 操作パネルの概要
- タッチパネル画面の概要
- 設定画面の概要
- タッチパネルの操作
- Brother Utilities へのアクセス (Windows)
- 本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブル の差し込み口の場所

本製品をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- プリンタードライバーがインストールされていることを確認してください。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェイスケーブルが安全に接続されていることを確認します。

正しい用紙の選択

高印字品質を確保するには、正しい用紙を選択することが重要です。用紙を購入する前に、使用可能な用紙に関する情報をお読みになり、プリンタードライバーの設定に応じて印刷範囲を決定してください。

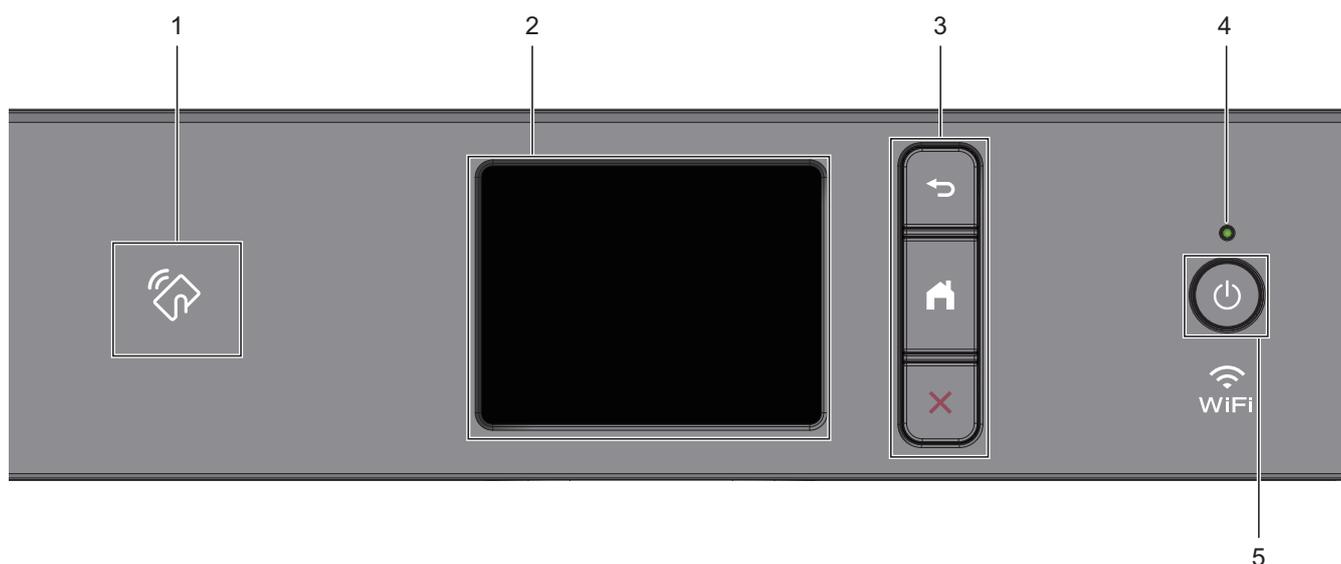
ファイアウォール (Windows)

お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷が使えない場合は、ファイアウォールの変更する必要があります。Windows ファイアウォールを使用し、インストーラーからドライバーをインストールした場合、必要なファイアウォールはすでに設定されています。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーにお問い合わせください。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

操作パネルの概要



1. NFC（近距離無線通信）タッチ部分

操作パネルの NFC タッチ部分に IC カードをタッチすることでカード認証を使用できます。

お使いの Android™ 端末が NFC 機能を搭載している場合、同様の操作でお使いの端末から印刷することができます。

2. タッチパネル液晶ディスプレイ（LCD）

画面に直接タッチして各設定を行います。

3. メニューボタン

（戻る）

前のメニューに戻るときに押します。

（ホーム）

ホーム画面に戻るときに押します。

（キャンセル）

処理中の動作を中止するときには押します。

4. LED 電源ランプ

製品の状態にあわせて LED が点灯します。

スリープモードになっている場合は、LED が点滅します。

5. 電源ボタン

 を押して本製品の電源を入れます。

 を長押しして本製品の電源を切ります。画面上に「電源をオフにします」と表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。

 を使って電源をオフにした場合、印刷品質を維持するために定期的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドを長持ちさせ、インク効率を良くし、印刷品質を維持するため、本製品は常時電源に接続しておいてください。

関連情報

- [本製品のご案内](#)

関連トピック：

- [近距離無線通信 \(NFC\)](#)
-

タッチパネル画面の概要

ホーム画面から、Wi-Fi®設定、印刷機能、メニュー、インクの各画面を表示できます。

ホーム画面



製品が待機状態のとき、この画面に製品の状態が表示されます。この画面が表示されているとき、製品は次の操作の準備ができている状態です。

1. 無線 LAN 状態

下記の表中の各アイコンは、無線ネットワークの状態を示しています。

	お使いの製品は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに接続されていません。 このボタンを押して、無線設定を変更します。詳しい説明は「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
	無線ネットワークに接続しています。 ホーム画面に、3段階表示で現在の無線信号の強さをあらわします。
	無線 LAN アクセスポイント/ルーターを検出できません。
	無線設定が無効になっています。



無線 LAN 状態ボタンを押すと、無線設定をすることができます。

2. [印刷機能]

押して [印刷機能] にアクセスすることができます。

[セキュリティ印刷] / [クラウド] / [メディア] / [ソフトウェアアップデート]

3. [メニュー]

押して [メニュー] にアクセスすることができます。

4. [インク]

押して [インク] にアクセスすることができます。

5. 静音モード

このアイコンは、[静音モード] が [オン] に設定されているときに表示されます。

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。

6. お知らせアイコン



[ブラザーからのお知らせ]や[ファームウェア更新通知]を[オン]に設定すると、ブラザーからの新着情報が表示されます。

(インターネット接続が必要となり、通信料がかかります。)

を押すと詳細が表示されます。

7. 警告アイコン



警告アイコン  は、エラーまたはメンテナンスメッセージがあるときに表示されます。詳細を見るには  を押し、 を押すとホーム画面に戻ります。

関連情報

- [本製品のご案内](#)

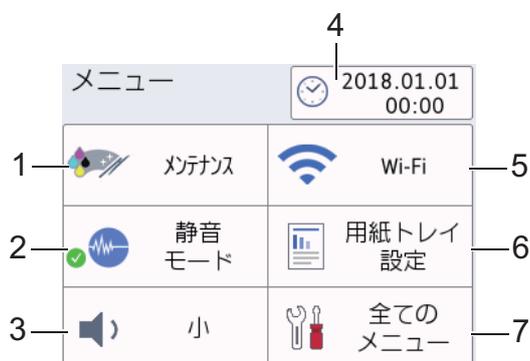
関連トピック：

- [印刷音を軽減する](#)
- [インク残量を確認する](#)
- [設定画面の概要](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)

設定画面の概要

 [メニュー]を押すと、画面に本製品の状態が表示されます。

設定メニューでは、本製品のすべての設定ができます。



1. [メンテナンス]

押して以下のメニューにアクセスします。

- [印刷品質のチェックと改善]
- [ヘッドクリーニング]
- [詰まった紙片の除去]
- [給紙ローラのクリーニング]
- [インク残量]
- [インクカートリッジ型番]
- [印刷設定オプション]

2. [静音モード]

静音モードの設定を表示します。

押すと[静音モード]メニューにアクセスすることができます。

メニューが[オン]に設定されている場合、ホーム画面にが表示されます。

3. [ボタン確認音量]

ボタン確認音量を調整します。

4. [時計セット]

日付と時刻を表示します。

押すと[時計セット]メニューにアクセスすることができます。

5. [Wi-Fi]

無線ネットワーク設定をします。

無線接続を使用している場合、3段階表示が画面に表示され、現在の無線信号の強さをあらわします。

6. [用紙トレイ設定]

押すと[用紙トレイ設定]メニューにアクセスすることができます。

用紙トレイの設定メニューから用紙サイズと用紙タイプが変更できます。

7. [全てのメニュー]

本製品のすべての設定のメニューにアクセスできます。

関連情報

- [本製品のご案内](#)

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)

-
- インク残量を確認する
-

タッチパネルの操作

液晶ディスプレイに指を置いて操作します。すべてのオプションを表示してアクセスするには、液晶ディスプレイの ◀▶ または ▲▼ を押してスクロールします。

重要

ペンや針等のとがったもので画面を押さないでください。製品が損傷するおそれがあります。

お願い

電源コードを差し込んだ直後、または電源を入れた直後は、すぐには画面に触らないでください。エラーを起こすおそれがあります。



本製品は ARPHIC TECHNOLOGY CO., LTD. のフォントを採用しています。



関連情報

- [本製品のご案内](#)

Brother Utilities へのアクセス (Windows)

Brother Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたブラザーアプリケーションに簡単にアクセスできるアプリケーションランチャーです。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7

 (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 8

スタート画面またはデスクトップ上で  (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- Windows 8.1

スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします (タッチ操作の端末の場合は、スタート画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します)。

アプリ が表示されたら、 (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- Windows 10

 > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. 本製品を選択します。



3. 利用する操作を選択します。

✓ 関連情報

- 本製品のご案内
 - ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7

 (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 8

スタート画面またはデスクトップ上で  (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- Windows 8.1

スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします (タッチ操作の端末の場合は、スタート画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します)。

アプリ が表示されたら、 (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- Windows 10

 > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

2. ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**アンインストール**をクリックします。

ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。

✓ 関連情報

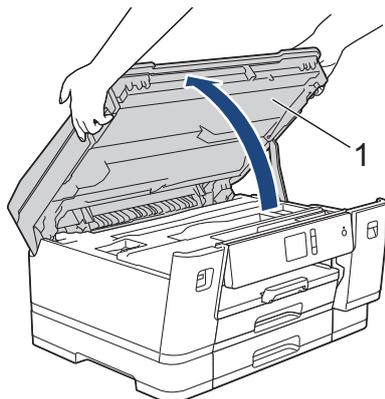
- [Brother Utilities へのアクセス \(Windows\)](#)

本製品の USB ケーブル / ネットワークケーブル の差し込み口の場所

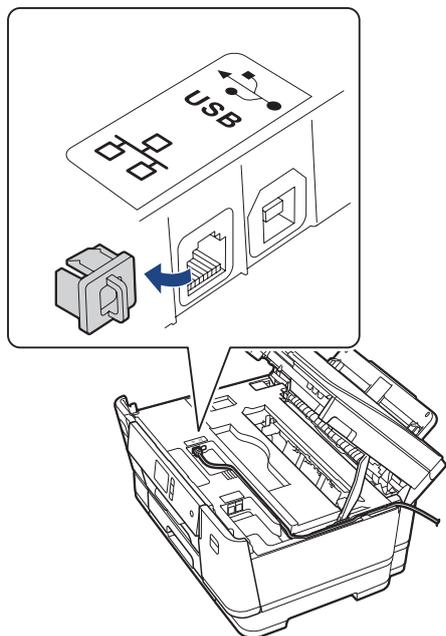
USB ケーブルとネットワークケーブルの差し込み口は、本製品の内部に配置されています。

- USB ケーブルまたはネットワークケーブルを接続する場合は、インストール中にパソコンで表示される指示に従ってください。
- 本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。

1. 本製品の両側にあるプラスチックの指掛け部に指をかけ、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで持ち上げます。

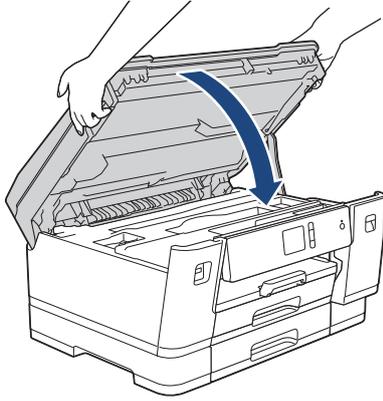


2. 図のように、本製品内部の（ご使用のケーブルに合った）正しい差し込み口を探します。



ケーブルを注意して溝におさめ、本製品の背面に引き出してください。

3. 両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じます。



 **関連情報**

- [本製品のご案内](#)
-

紙の取り扱い

- ・ 用紙のセット

用紙のセット

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする
- 多目的トレイに用紙をセットする
- 印刷できない範囲
- 用紙設定
- 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

用紙トレイ#1/用紙トレイ#2 に用紙をセットする

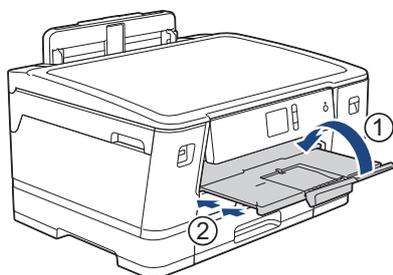
- 用紙トレイ#1/用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5 (JIS) サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1/用紙トレイ#2 に A3 サイズや B4 (JIS) サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする

用紙トレイ#1/用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5 (JIS) サイズの用紙をセットする

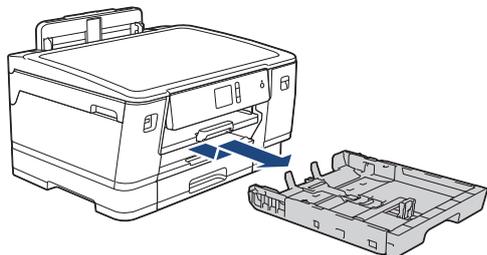
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。

ここでは、用紙トレイ#1 への用紙のセット方法を説明します。

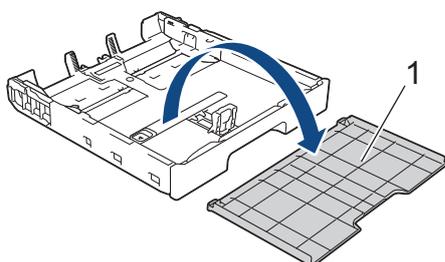
- 用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。
1. 排紙ストッパー (1) が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ (2) を閉じます。



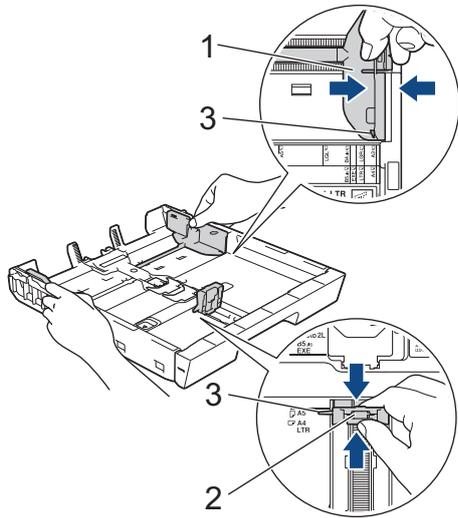
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



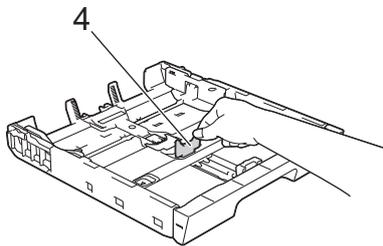
 用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバー(1)を外します。



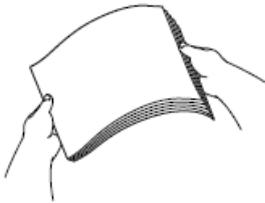
3. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) を軽く押してスライドさせます。
用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) の三角マーク (3) が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。



 B5 (JIS) サイズの用紙を用紙トレイ#1 にセットする場合は、ストッパー (4) を起こしてください。



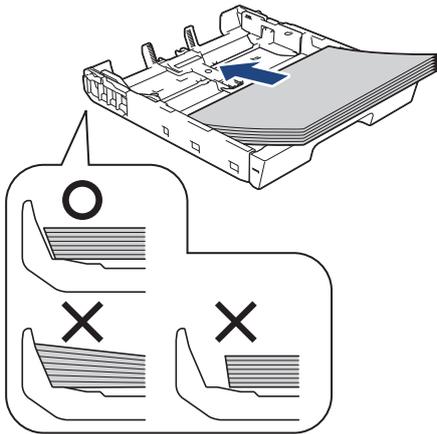
4. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



 用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

5. 印刷したい面を下にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

横方向



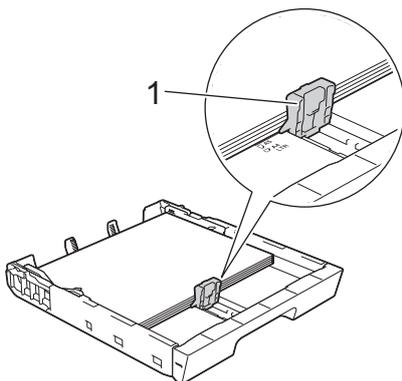
重要

用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

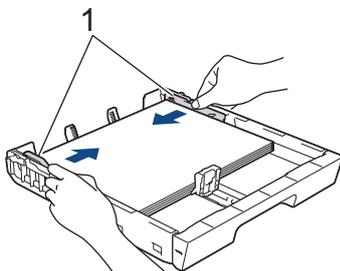


トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

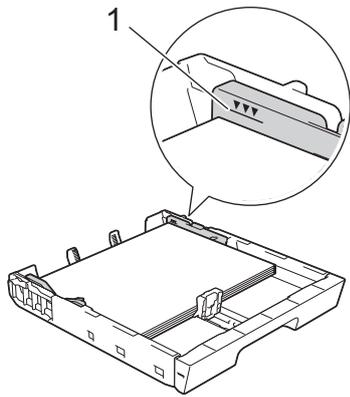
6. 用紙長さガイド (1) が用紙の端に当たっていることを確認します。



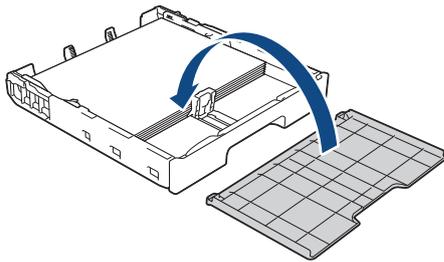
7. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。



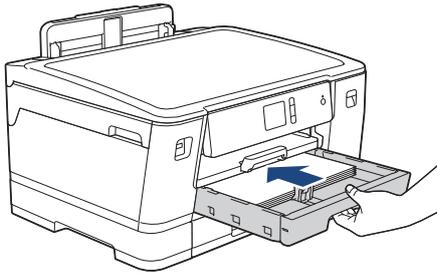
8. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク (1) よりも下であることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



 用紙トレイ#2にセットする場合、トレイカバーを戻します。



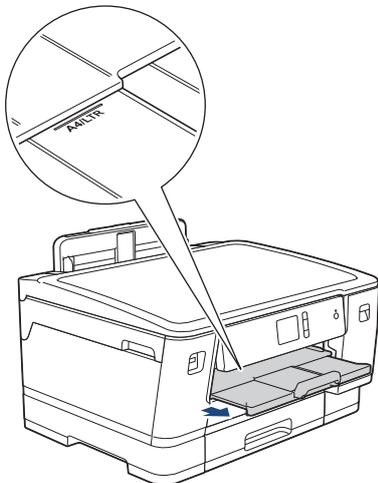
9. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

10. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



11. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。



関連情報

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

関連トピック：

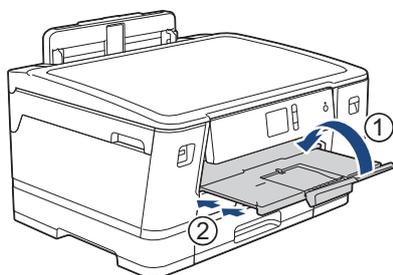
- トレイ確認を設定する
- 正しい印刷用紙を選択する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する

用紙トレイ#1/用紙トレイ#2 に A3 サイズや B4 (JIS) サイズの用紙をセットする

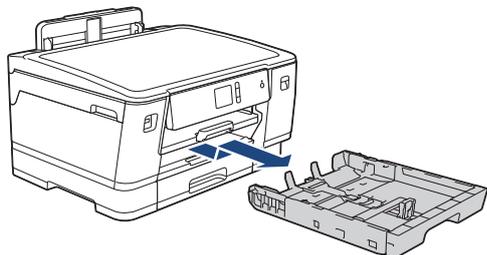
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。

ここでは、用紙トレイ#1 への用紙のセット方法を説明します。

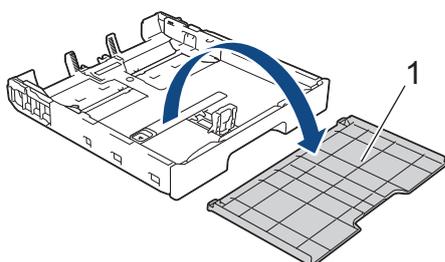
- 用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。
1. 排紙ストッパー (1) が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ (2) を閉じます。



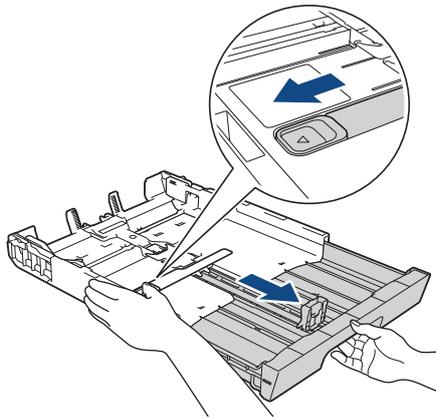
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



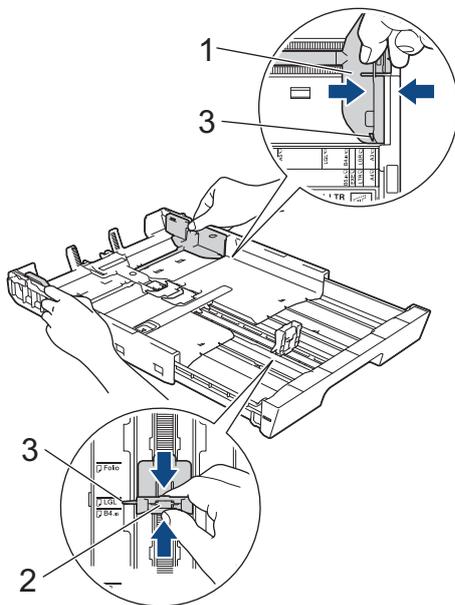
 用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバー(1)を外します。



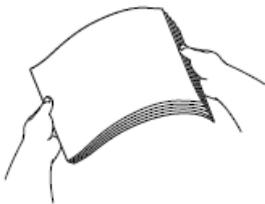
3. 平らな場所に用紙トレイを置きます。
緑色のスライダーを左に押してから、用紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



4. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) を軽く押ししてスライドさせます。
用紙幅ガイド (1) と用紙長さガイド (2) の三角マーク (3) が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。



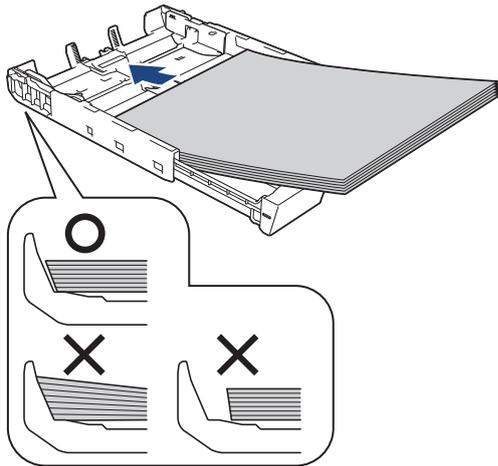
5. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

6. 印刷したい面を下にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

縦方向



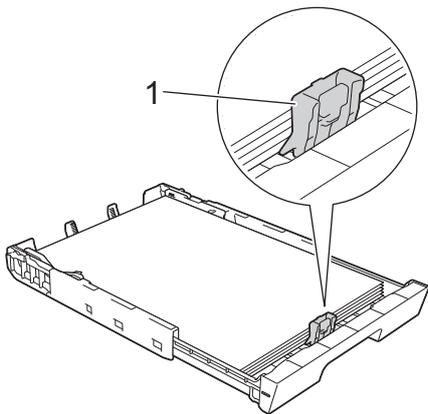
重要

用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

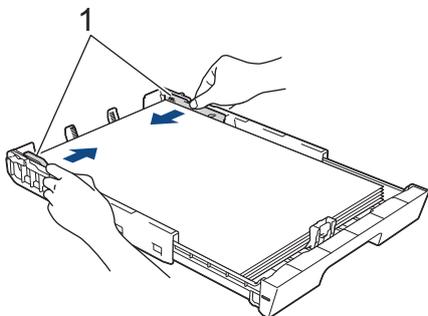


トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

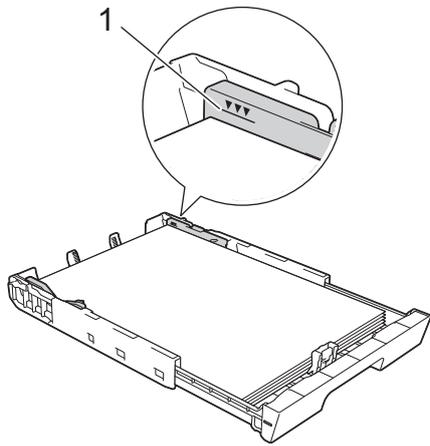
7. 用紙長さガイド (1) が用紙の端に当たっていることを確認します。



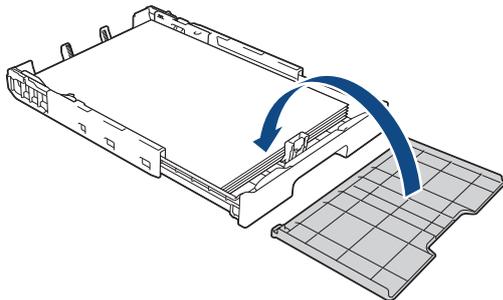
8. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。



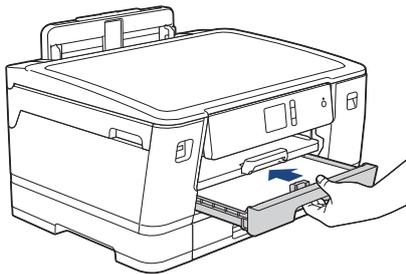
9. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク (1) よりも下であることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



 用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバーを戻します。



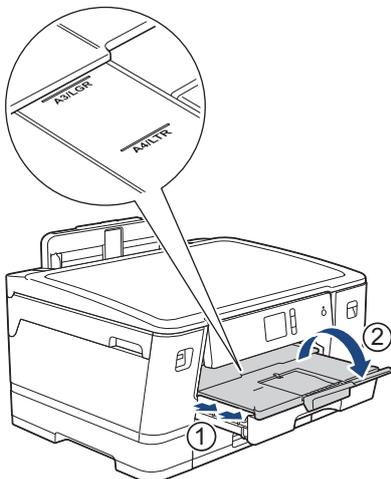
10. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

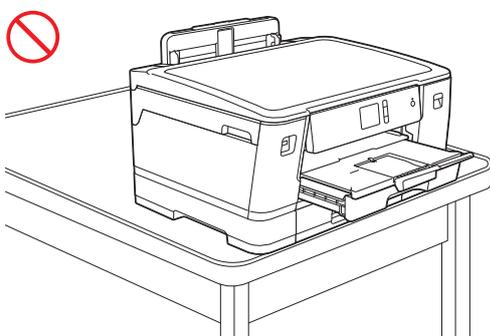
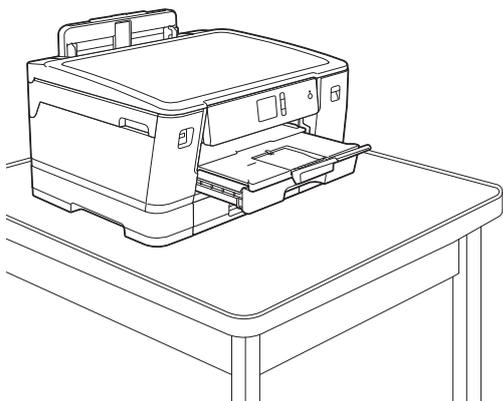
11. 排紙トレイ (1) を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー (2) を開きます。



12. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

⚠ 注意

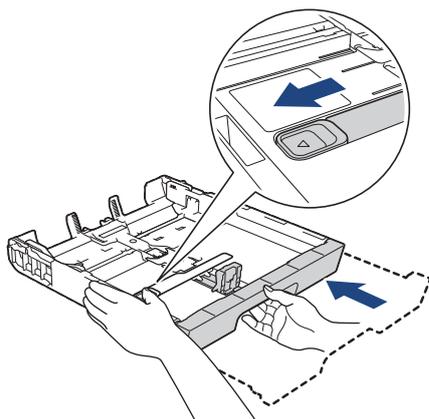
トレイがプリンター台などからはみ出して通りがかりにぶつかることのないように、本製品を設置してください。本製品が落下して事故につながるおそれがあります。



拡張したトレイを元に戻す前に、用紙を取り出してください。

平らな場所に用紙トレイを置きます。

緑色のスライダーを左に押ししてから、用紙トレイの正面を押し、元の位置に戻します。用紙トレイに紙をセットします。



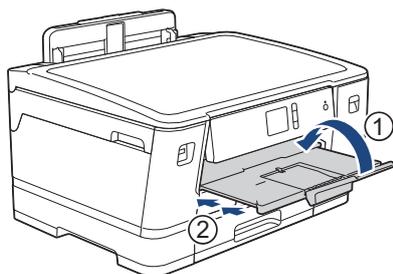
関連情報

- 用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 に用紙をセットする

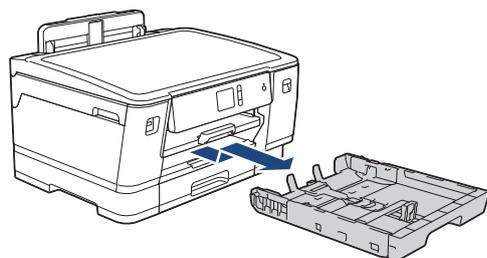
用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする

- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。

1. 排紙ストッパー (1) が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ (2) を閉じます。



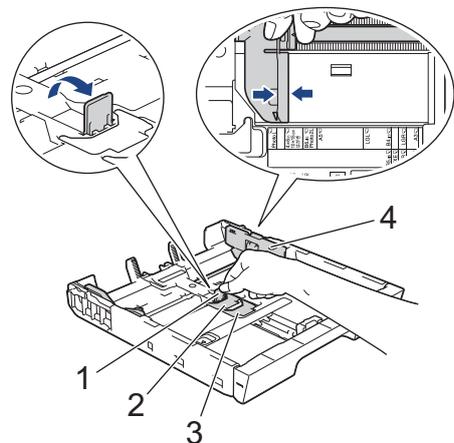
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



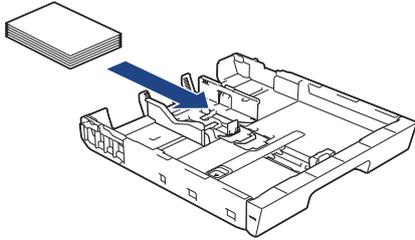
3. 以下のいずれかを行ってください：

- 用紙トレイに L 判 (9 x 13 cm) をセットする場合、Photo L ストッパー (1) を起こしてください。
- 用紙トレイにはがきをセットする場合、はがきストッパー (2) を起こしてください。
- 用紙トレイに 2L 判 (13 x 18 cm)、B6 (JIS) をセットする場合、Photo 2L ストッパー (3) を起こしてください。

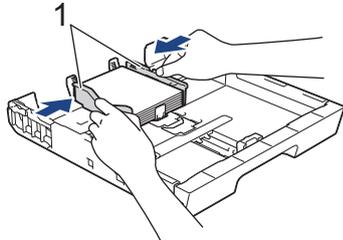
用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド (4) を軽く押してスライドさせます。



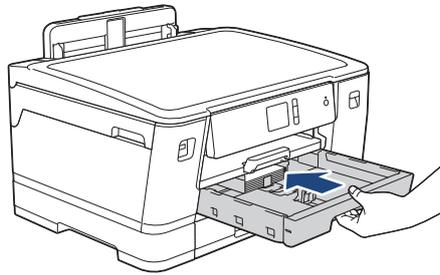
4. 印刷したい面を下にして、最大 20 枚の写真用紙を用紙トレイにセットします。
20 枚を超える写真用紙をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



5. 用紙に合わせて用紙幅ガイド (1) を丁寧に調整します。
用紙ガイドが用紙の端に当たっており、用紙がトレイに平らにセットされていることを確認します。



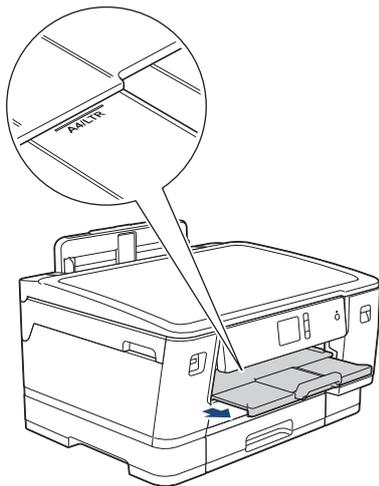
6. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

7. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



8. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

✓ 関連情報

- [用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 に用紙をセットする](#)

関連トピック：

- [トレイ確認を設定する](#)
- [正しい印刷用紙を選択する](#)

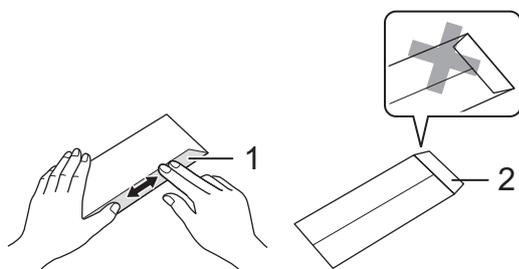
-
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
-

用紙トレイ#1 に封筒をセットする

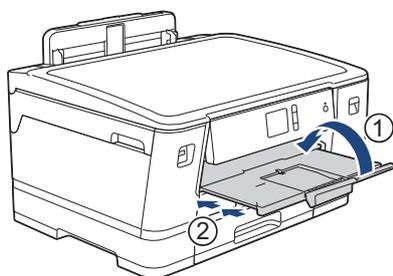
- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- さまざまなサイズの封筒をセットできます。「関連情報」をご覧ください：使用できる用紙
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 封筒の角や側面を押して平らにしてからトレイにセットします。



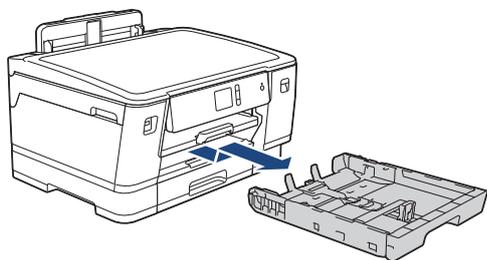
- 長辺に付いたふた (1) はしっかり折りたたんでください。短辺に付いたふた (2) は折りたたまないでください。



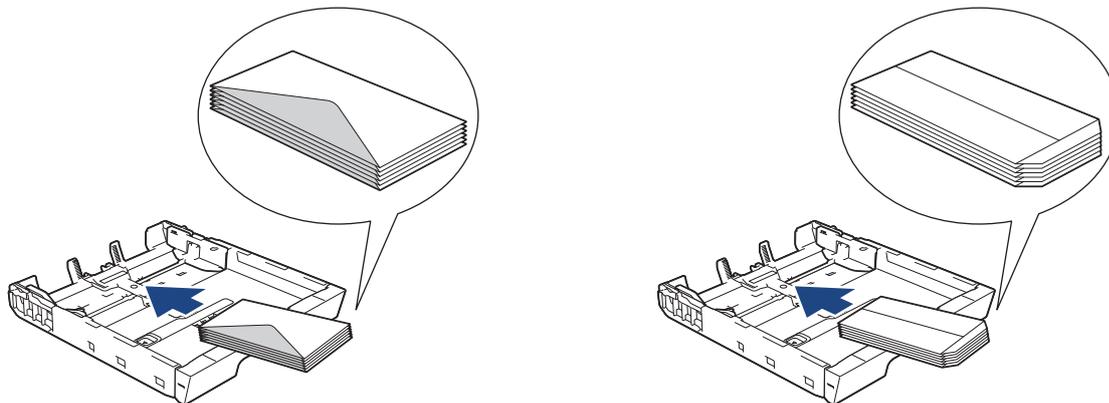
1. 排紙ストッパー (1) が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ (2) を閉じます。



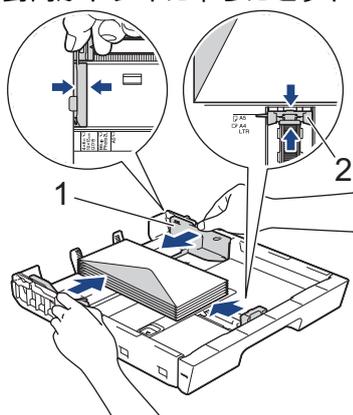
2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



3. 印刷したい面を下にして、最大 10 枚の封筒を用紙トレイにセットします。10 枚を超える封筒をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



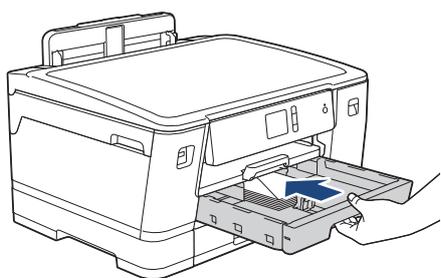
4. 封筒のサイズに合わせて、用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）を軽く押ししてスライドさせます。封筒がトレイに平らにセットされていることを確認します。



重要

封筒が重なって給紙される場合は、用紙トレイに封筒を1枚ずつセットしてください。

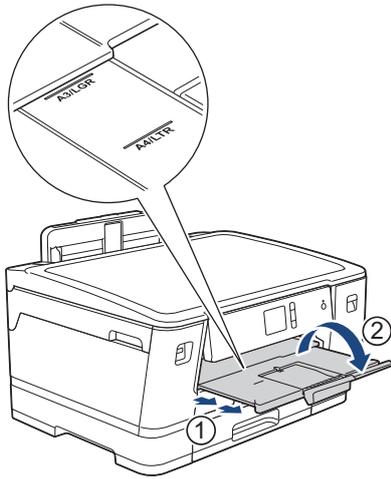
5. 用紙トレイをゆっくりと押し、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

6. 排紙トレイ（1）を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー（2）を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

✓ 関連情報

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

関連トピック：

- トレイ確認を設定する
- 正しい印刷用紙を選択する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 使用できる用紙

多目的トレイに用紙をセットする

写真用紙や封筒など特別な印刷用紙を使うときは、多目的トレイをご利用ください。

- 「トレイ確認」設定が「オン」に設定されているときに、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。
トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適なトレイから給紙されます。

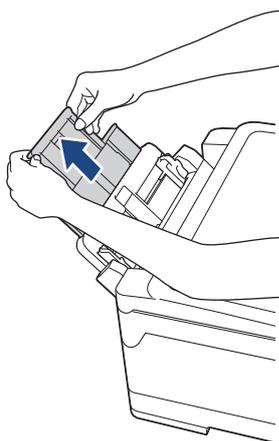
お願い

- 本製品にほこりが入るのを防ぐために、多目的トレイを使用しない場合は必ず閉じてください。

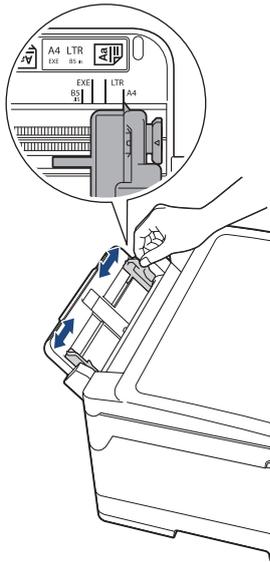
1. 多目的トレイを開きます。



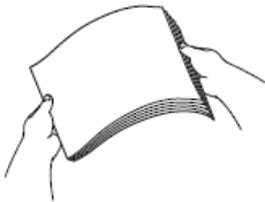
A4 またはレターサイズより大きい用紙をセットしたい場合は、両手で用紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き上げます。



2. 多目的トレイの用紙ガイドを軽く押ししてスライドさせ、使用する用紙の幅に合わせます。



3. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。

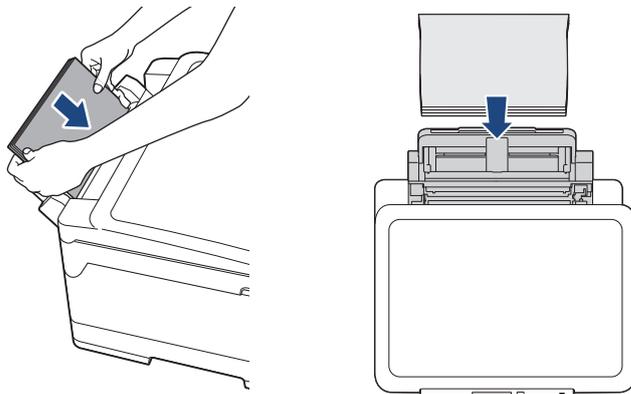


用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

4. 印刷したい面を上にして、用紙を丁寧に多目的トレイにセットします。

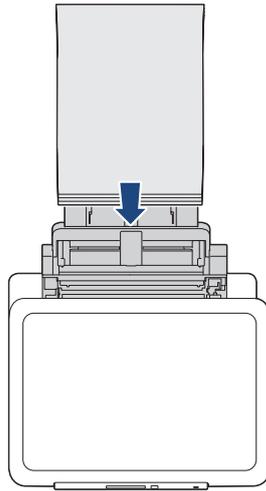
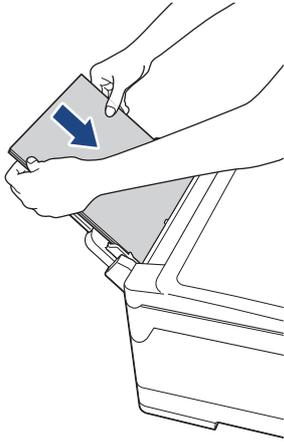
- A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS)

横方向

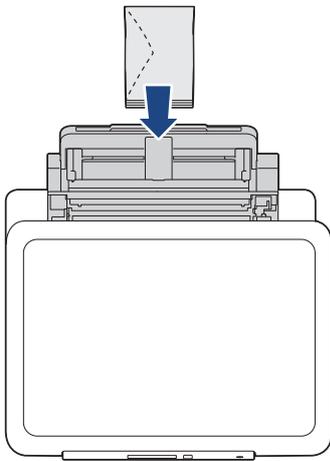


- A3、B4 (JIS)、レジャー、リーガル、A5、A6、B6 (JIS)、L判、2L判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、インデックスカード、封筒

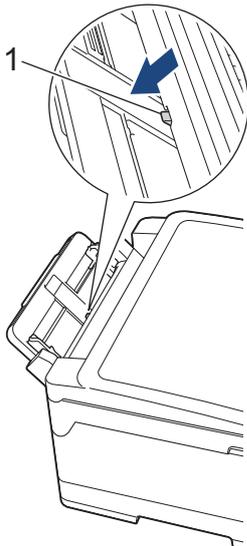
縦方向



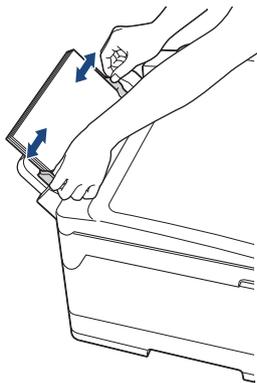
封筒を使用する場合は、印刷したい面を上にし、イラストのようにふたが左側にくるようにセットします。



多目的トレイに用紙をセットできない場合は、解除レバー（1）を本製品の背面に向かって押して用紙をセットします。



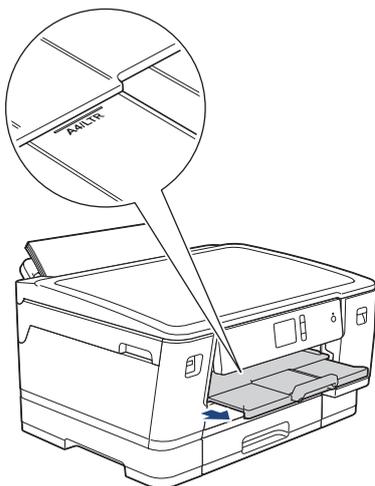
5. 両手を使って、多目的トレイの用紙ガイドを用紙に丁寧に合わせます。



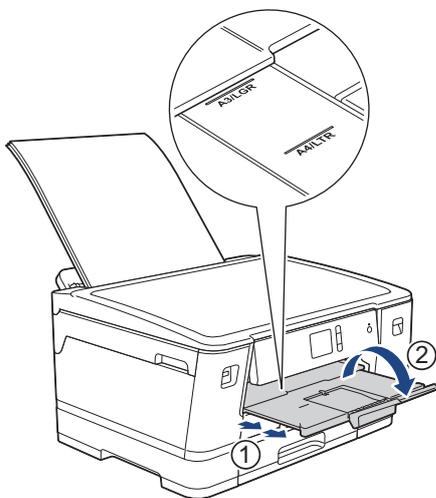
- 用紙ガイドを用紙に強く押し付けしないでください。用紙が折り重なって紙詰まりが発生する場合があります。
- 多目的トレイの用紙ガイド間の中央に用紙をセットします。用紙が中央にセットされていない場合は、用紙を引き出し、もう一度中央に差し込んでください。

6. 以下のいずれかを行ってください：

- A4、レター、または小さいサイズの内紙を使用する場合
排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



- A4、レターサイズ、または封筒より大きな用紙を使用する場合
排紙トレイ (1) を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー (2) を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。



多目的トレイを閉じる前に、印刷が終了していることを確認してください。

✓ 関連情報

- 用紙のセット

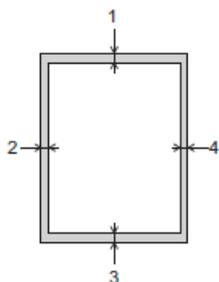
関連トピック：

- 正しい印刷用紙を選択する
 - エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
-

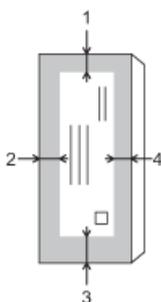
印刷できない範囲

印刷できない範囲は、お使いのアプリケーションの設定によって異なります。下図ではカット紙と封筒の印刷できない範囲をあらわしています。ふちなし印刷機能が有効になっている場合、本製品はカット紙の網掛け部分に印刷ができます。

カット紙



封筒



	上部 (1)	左 (2)	下部 (3)	右 (4)
カット紙	3mm	3mm	3mm	3mm
封筒	12mm	3mm	12mm	3mm



ふちなし印刷機能は封筒と両面印刷では利用できません。

✓ 関連情報

- [用紙のセット](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- トレイ確認を設定する
- 目的によって初期トレイを設定する
- 用紙トレイの優先順位を変更する
- 用紙残量通知設定を変更する

用紙サイズと用紙タイプを変更する

用紙サイズと用紙タイプを用紙トレイに設定します。

- 印刷品質保持のため、使用している用紙タイプを本製品に設定します。
- トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合、同時に画面で用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。
2. セットしたいトレイオプションを押します。
3. [用紙タイプ] を押します。
4. ▲ または ▼ を押して用紙タイプオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。



- トレイ#2 では普通紙のみをご使用ください。

5. [用紙サイズ] を押します。
6. ▲ または ▼ を押して用紙サイズオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。
7.  を押します。



用紙は、印刷面を上にして、本製品の前面の用紙トレイの上に排出されます。光沢紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを防ぐために、用紙が排紙されたらすぐに取り除いてください。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1 / 用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5 \(JIS\) サイズの用紙をセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)
- [使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

トレイ確認を設定する

この設定が[オン]に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出したり、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。

お買い上げ時の設定は[オン]です。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] を押します。
2. [用紙トレイ設定] を押します。
3. ▲ または ▼ を押して [トレイ確認] オプションを表示させ、それを押します。
4. [オン] または [オフ] を押します。
5.  を押します。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズ of 用紙をセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に 写真用紙 や はがき をセットする](#)
- [用紙トレイ#1 に 封筒 をセットする](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)

目的によって初期トレイを設定する

各モードで使用する初期トレイを変更します。

「トレイ自動選択」に設定している場合、セットしてある用紙種類とサイズによって一番適切なトレイから給紙します。

本製品は、設定された優先順位に従って一番適切なトレイから給紙します。



使用できるトレイはお使いのモデルによって異なります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。
 - 写真を印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定: JPEG プリント (メディア)] > [トレイ選択] を押します。
2. セットしたいトレイオプションを押します。
3.  を押します。



関連情報

- [用紙設定](#)

用紙トレイの優先順位を変更する

各モードで使用する初期トレイの優先順位を変更します。

トレイの設定で「トレイ自動選択」が選択されていると、トレイの優先順位設定に従い、用紙タイプと用紙サイズが最適なトレイから給紙されます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] を押します。
2. [トレイ設定: プリント] または [トレイ設定: JPEG プリント (メディア)] を押します。
3. [トレイ優先順位] を押します。
4. セットしたいオプションを押します。
5.  を押します。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

用紙残量通知設定を変更する

用紙残量通知設定が[オン]に設定されていると、トレイにセットされた用紙の残り枚数が少なくなっていることを知らせるメッセージが表示されます。

お買い上げ時の設定は[オン]です。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定] > [用紙残量通知]を押します。
2. [オン]または[オフ]を押します。
3. を押します。

関連情報

- [用紙設定](#)

使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について

印刷品質は使用する用紙の種類に影響を受けます。

印刷品質保持のため、ご使用の用紙タイプを毎回正しく設定してください。

普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙、封筒を使用できます。

用紙を大量に購入する前に、様々な種類の用紙を試してみることをお勧めします。

印刷品質保持のため、ブラザー専用紙をご利用ください。

- インクジェット紙（コート紙）や光沢紙に印刷するときは、プリンタードライバーの**基本設定**タブ、または本製品の用紙タイプ設定で正しい印刷用紙が選択されていることを確認してください。
- ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より1枚多く用紙トレイにセットしてください。
- 写真用紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを避けるため、用紙が排紙されたらすぐに取り出してください。
- 印刷直後は印刷面が完全に乾ききっておらず、インクで汚れる可能性があるため、印刷面に触れないようにしてください。

✓ 関連情報

- [用紙のセット](#)
 - [推奨紙](#)
 - [印刷用紙の取り扱い](#)
 - [正しい印刷用紙を選択する](#)

関連トピック：

- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

推奨紙

最高の印字品質のため、表に記載されている用紙を使用することを推奨しています。

ブラザー専用紙

用紙タイプ (サイズ)	型番	枚数
上質普通紙 (A3)	BP60PA3	250 枚入り
上質普通紙 (A4)	BP60PA	250 枚入り
写真光沢紙 (A3)	BP71GA3	20 枚入り
写真光沢紙 (A4)	BP71GA4	20 枚入り
写真光沢紙 (L 判)	BP71GLJ50	50 枚入り
	BP71GLJ100	100 枚入り
	BP71GLJ300	300 枚入り
	BP71GLJ500	500 枚入り
インクジェット紙 (マット仕上げ) (A3)	BP60MA3	25 枚入り
インクジェット紙 (マット仕上げ) (A4)	BP60MA	25 枚入り



最新の専用紙・推奨紙については、ホームページ (support.brother.co.jp) をご覧ください。

✓ 関連情報

- [使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について](#)

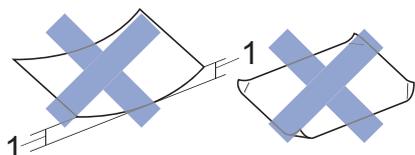
印刷用紙の取り扱い

- 印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。
- 写真用紙の光沢のある面には触れないでください。
- 封筒によってアプリケーション上で余白の設定が必要な場合があります。大量の封筒に印刷する前に、試し印刷を行ってください。

重要

以下のような印刷用紙は使わないでください：

- 破損している、カールしている、しわがある、特殊な形状をしている



1. **2mm 以上カールしていると、紙詰まりを起こす可能性があります。**

- 過度に光沢がある、表面のざらつきが強い
- 束ねた時にきれいにまとまらない
- 横目紙

以下のような封筒は使わないでください。

- 作りがしっかりしていない封筒
- 窓付き封筒
- エンボス加工がされたもの
- 留め金やホチキスで閉じてある封筒
- 内側に印刷がほどこされているもの
- ふたにのりが付いているもの
- 二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）

ふたにのりが付いている封筒 二重封筒



使用する封筒の厚さ、サイズ、ふたの形状が原因で給紙の問題が発生する場合があります。

✓ 関連情報

- [使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1/用紙トレイ#2 に用紙をセットする](#)

正しい印刷用紙を選択する

- 使用できる用紙
- 用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について
- プリンタードライバーでユーザー定義の用紙サイズオプションを使う
- 用紙の重さと厚さ
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする
- 多目的トレイに用紙をセットする

使用できる用紙

用紙タイプ	用紙サイズ		用途		
			ダイレクト印刷		プリンター
			JPEG プリント	PDF プリント	
カット紙	A3	297 x 420mm	○	○	○
	A4	210 x 297mm	○	○	○
	レジャー	279.4 x 431.8mm	-	-	○
	レター	215.9 x 279.4mm	-	-	○
	リーガル	215.9 x 355.6mm	-	-	○
	エクゼクティブ	184.1×266.7mm	-	-	○
	B4 (JIS)	257 x 364mm	-	○	○
	B5 (JIS)	182 x 257mm	-	○	○
	B6 (JIS)	128 x 182mm	-	-	○
	A5	148 x 210mm	-	○	○
	A6	105 x 148mm	-	○	○
はがき	はがき (普通紙、インクジェット紙) ^{1 2}	100 x 148 mm	○	-	○
	往復はがき (折っていないもの) ^{2 3}	148 x 200mm	-	-	○
カード	ポストカード	101.6 x 152.4mm	-	-	○
	L 判	9 x 13cm (89 x 127mm)	○	-	○
	2L 判	13 x 18cm	○	-	○
	インデックスカード	127 x 203.2mm	-	-	○
封筒	角形 2 号封筒	240 x 332 mm	-	-	○
	長形 3 号封筒	120 x 235 mm	-	-	○
	長形 4 号封筒	90 x 205 mm	-	-	○
	洋形 2 号封筒	114 x 162 mm	-	-	○
	洋形 4 号封筒	105 x 235 mm	-	-	○
	Com-10 封筒	104.7 x 241.3mm	-	-	○
	DL 封筒	110 x 220mm	-	-	○

- 1 写真用光沢はがきは非対応です。
インクジェット紙はがきは、自動両面印刷できません。
普通紙はがきは自動両面印刷できます。この場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛先面から先に印刷することをお勧めします。
- 2 はがきを手動両面印刷する場合は、多目的トレイを使用してください。
- 3 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがあります。

✓ 関連情報

- [正しい印刷用紙を選択する](#)

関連トピック：

- [用紙トレイ#1 に封筒をセットする](#)
-

用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について

	用紙サイズ	用紙の種類	枚数
用紙トレイ 1	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒	普通紙、再生紙	250 ¹
		インクジェット紙	20
		光沢紙	20
		はがき、往復はがき	30
		インデックスカード、ポストカード	30
		封筒	10
用紙トレイ 2	<横方向> A4、レター <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル	普通紙、再生紙	250 ¹
多目的トレイ	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒	普通紙、再生紙	100 ²
		インクジェット紙	20 (A4/レターまで) 5 (A4/レターより大きいサイズ)
		光沢紙	20 (A4/レターまで) 5 (A4/レターより大きいサイズ)
		はがき、往復はがき	50 ³
		インデックスカード、ポストカード	50 ³
		封筒	20 (A4/レターまで) 5 (A4/レターより大きいサイズ)

¹ 80g/m²の用紙の目安です。実際には、トレイ内側の上限マーク(▼の目印)を超えないようにセットしてください。

² 80g/m²の用紙の目安です。

³ 厚さ0.23mmの用紙の目安です。

✓ 関連情報

- [正しい印刷用紙を選択する](#)

▲ホーム > 紙の取り扱い > 用紙のセット > 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について > 正しい印刷用紙を選択する > プリンタードライバーでユーザー定義の用紙サイズオプションを使う

プリンタードライバーでユーザー定義の用紙サイズオプションを使う

ユーザー定義サイズ	用紙の向き
<ul style="list-style-type: none">幅：88.9mm - 297.0mm高さ：127.0mm - 431.8mm	縦方向
<ul style="list-style-type: none">ユーザー定義の用紙サイズオプションは、多目的トレイにのみ使用できます。	

✓ 関連情報

- 正しい印刷用紙を選択する

用紙の重さと厚さ

用紙の種類		重さ	厚み
カット紙	普通紙、再生紙	64～120g/m ²	0.08～0.15mm
	インクジェット紙	64～200g/m ²	0.08～0.25mm
	光沢紙 ^{1 2}	最大 220g/m ²	最大 0.25mm
はがき、カード	はがき、往復はがき、ポストカード ³	最大 200g/m ²	最大 0.25mm
	インデックスカード	最大 120g/m ²	最大 0.15mm
封筒		80～95g/m ²	最大 0.52mm

1 プラザー BP71 写真光沢紙の坪量は 260g/m² ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。

2 多目的トレイは最大 0.3mm

3 多目的トレイは最大 220g/m² (0.3 mm)

✓ 関連情報

- [正しい印刷用紙を選択する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

印刷

- パソコンから印刷する(Windows)
- パソコンから印刷する(Mac)
- USB フラッシュメモリーから直接印刷する

パソコンから印刷する(Windows)

- 写真を印刷する(Windows)
- 文書を印刷する(Windows)
- 印刷ジョブをキャンセルする (Windows)
- 1枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)
- ポスターとして印刷する(Windows)
- 自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)
- 自動で小冊子として印刷する (Windows)
- セキュリティ印刷 (Windows)
- カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)
- にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)
- おまかせ印刷設定を使用する (Windows)
- 初期値の印刷設定を変更する(Windows)
- 印刷設定 (Windows)

写真を印刷する(Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

重要

- 印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。
- ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

4. **基本設定**タブをクリックします。
5. **用紙種類**のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

6. **用紙サイズ**のリストから用紙サイズを選択します。
7. 必要に応じて、**ふちなし印刷**のチェックボックスを選択します。
8. **カラーモード**の設定で**ナチュラル**または**鮮やか**を選択します。
9. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

10. **部数**に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

文書を印刷する(Windows)

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
4. **基本設定**タブをクリックします。
5. **用紙種類**のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

6. **用紙サイズ**のリストから用紙サイズを選択します。
7. **カラーモード**の設定で**ナチュラル**または**鮮やか**を選択します。
8. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

9. **部数**に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
10. 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、**レイアウト**のリストからお好みの設定を選択します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック :

- [インク残量を確認する](#)
- [印刷設定 \(Windows\)](#)

印刷ジョブをキャンセルする (Windows)

印刷キュー（印刷待ちジョブリスト）に送られた印刷ジョブを印刷しなかったり、印刷キューへの送信時にエラーが発生した場合、他の印刷ジョブを印刷するために、印刷されていないジョブを削除する必要があります。

1. タスクトレイのプリンターアイコン  をダブルクリックします。
2. キャンセルする印刷ジョブを選択します。
3. **ドキュメント**メニューをクリックします。
4. **キャンセル**を選択します。
5. **はい**をクリックします。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

1枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。

 お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

5. **レイアウト**のリストから **2 ページ**、**4 ページ**、**9 ページ**、または **16 ページ** を選択します。
6. **ページの順序**のリストからページの順序を選択します。
7. **仕切り線**のリストから仕切り線のタイプを選択します。
8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **OK** をクリックし、印刷操作を完了させます。

✓ 関連情報

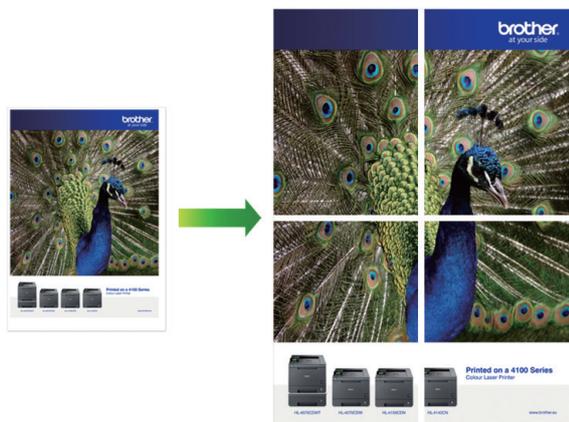
- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

ポスターとして印刷する(Windows)

印刷サイズを拡大してポスターモードで文書や画像を印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **レイアウト**のリストから**縦 2 x 横 2 倍**または**縦 3 x 横 3 倍**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

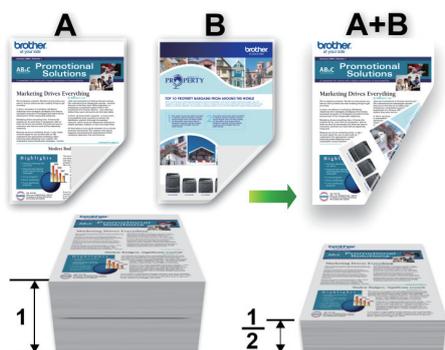
✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
両面が選択された場合、それぞれの向きで、4種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

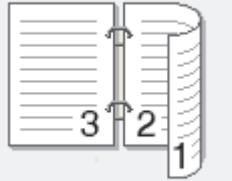
縦向き

詳細

長辺とじ (左)

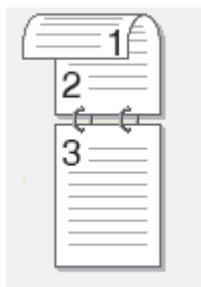


長辺とじ (右)

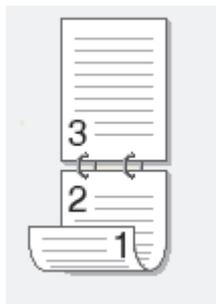


縦向き	詳細
-----	----

短辺とじ (上)

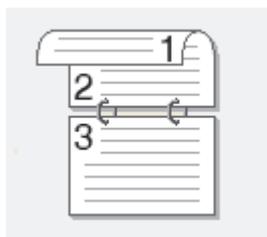


短辺とじ (下)

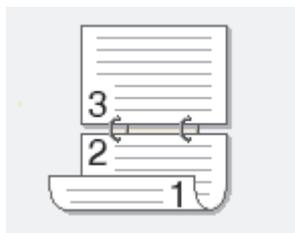


横向き	詳細
-----	----

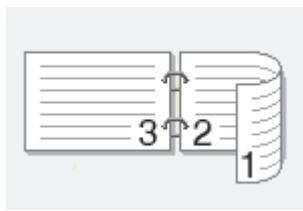
長辺とじ (上)



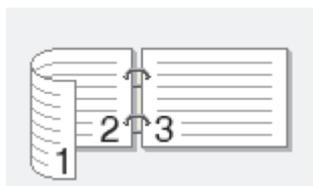
長辺とじ (下)



短辺とじ (右)



短辺とじ (左)



8. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
9. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
10. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

11. **OK** を再度クリックし、印刷操作を完了させます。

 **関連情報**

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
 - [自動で小冊子として印刷する \(Windows\)](#)
-

自動で小冊子として印刷する (Windows)

印刷された用紙を中央で折り曲げると、ページ番号順に正しく並ぶように印刷されます。印刷した後にページ順を入れ替える手間がかかりません。



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。

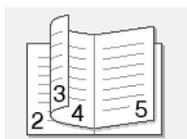


お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

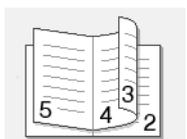
5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックして、**小冊子印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
各方向に対して、両面印刷用に2種類の綴じ方向があります。

縦向き 詳細

左とじ



右とじ



横向き 詳細

上とじ



下とじ



8. 小冊子印刷方法メニューからオプションのいずれかを選択します。

オプション

詳細

全ページをまとめて印刷

各ページが小冊子形式（1枚に4ページ、片面に2ページ）で印刷されます。印刷物を中央で折って小冊子を作ります。



複数ページに分けて印刷

このオプションを使用すると、小冊子全体を少数ページの複数の冊子に分けて印刷し、印刷されたページの順序を変えずに各小冊子の中央で折ることができます。各小冊子の枚数を指定できます（1～15枚）。このオプションは、印刷ページ数が多い小冊子を折る場合に便利です。



9. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
10. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
- [自動で用紙の両面に印刷する \(自動両面印刷\) \(Windows\)](#)

セキュリティ印刷 (Windows)

セキュリティ印刷を使用して、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する場合に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようになります。

本製品の電源を切ると、セキュリティデータは本製品から削除されます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能** タブをクリックします。
4. **セキュリティ印刷** 欄で、**設定** ボタンをクリックします。
5. **セキュリティ印刷** のチェックボックスを選択します。
6. **パスワード** 欄で 4 桁のパスワードを入力します。



文書毎に個別のパスワードを設定する必要があります。

7. 必要に応じて **ユーザー名** および **印刷ジョブ名** をテキスト欄に入力します。
8. **OK** をクリックし、**セキュリティ印刷設定** 画面を閉じます。
9. **OK** をクリックします。
10. 印刷操作を完了します。
11. 本製品の操作パネルで、[印刷機能] を押します。▲ または ▼ を押して [セキュリティ印刷] を表示し、[セキュリティ印刷] を押します。
12. ▲ または ▼ を押して、ユーザー名を表示し、お使いのユーザー名を押します。
画面には、この名前に対する保護されたジョブが一覧表示されます。
13. ▲ または ▼ を押して印刷ジョブを表示し、表示されたジョブを押します。
14. 4 桁のパスワードを入力し、[OK] を押します。
15. 枚数を入力します。
16. [スタート] を押します。
データが印刷されます。

セキュリティデータは印刷後、本製品のメモリーから削除されます。

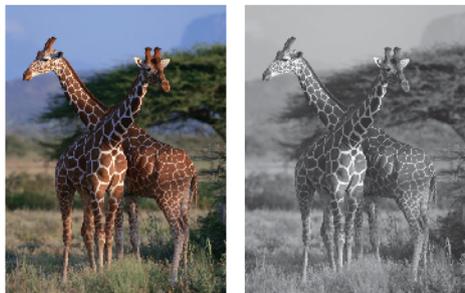


関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能** タブをクリックします。
4. **カラー/モノクロ** 設定で、**モノクロ** を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、**用紙汚れの低減**オプションを変更します。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **その他特殊機能**ボタンをクリックします。
5. 画面左側の**用紙汚れの低減**オプションを選択します。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

用紙種類	オプション	詳細	
普通紙/ハガキ	自動両面印刷または片面印刷	オフ	通常の色、通常のインク量で印刷するには、このモードを選択します。
		弱	遅めの速度、通常のインク量で印刷するには、このモードを選択します。
		強	弱 と同じ速度、少なめのインク量で印刷するには、このモードを選択します。
光沢紙	オフ/ オン	通常の色、通常のインク量で印刷するには、 オフ を選択します。 遅めの速度、少なめのインク量で印刷するには、 オン を選択します。	

7. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
8. **OK** をクリックします。
9. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する](#)

おまかせ印刷設定を使用する (Windows)

あらかじめよく使用する印刷設定が**おまかせ設定**として登録されています。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **おまかせ設定**タブをクリックします。



4. 印刷設定一覧から項目を選択します。
設定内容は、プリンタードライバー画面の左側に表示されます。
5. 以下のいずれかを行ってください：
 - 選択した設定が印刷したい設定になっていれば、**OK** をクリックします。
 - 設定を変更するには、**基本設定**または**拡張機能**タブまで戻り、設定を変更して **OK** をクリックします。

 次回印刷するとき**おまかせ設定**タブをウィンドウの前面に表示させるには、**おまかせ設定タブを常に最初に表示する**のチェックボックスにチェックを入れます。

✓ 関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

-
- [おまかせ印刷設定を作成または削除する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
-

おまかせ印刷設定を作成または削除する(Windows)

カスタマイズした新しいおまかせ印刷の設定を最大 20 個まで追加できます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブおよび**拡張機能**タブをクリックし、新しいおまかせ設定として登録したい内容にカスタマイズします。
4. **おまかせ設定**タブをクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：

新しくおまかせ印刷の設定を追加する：

- a. **おまかせ設定を登録**をクリックします。
おまかせ設定を登録のダイアログボックスが表示されます。
- b. **名称**に新しいおまかせ印刷設定の名称を入力します。
- c. このおまかせ印刷設定に使うアイコンを、**アイコン一覧**から選んでクリックします。
- d. **OK** をクリックします。
新しいおまかせ印刷設定の名称が**おまかせ設定**タブの一覧に追加されます。

作成したおまかせ印刷設定を削除する：

- a. **おまかせ設定を削除**をクリックします。
おまかせ設定を削除のダイアログボックスが表示されます。
- b. 削除したい設定を選択します。
- c. **削除**をクリックします。
- d. **はい**をクリックします。
- e. **閉じる**をクリックします。

✓ 関連情報

- [おまかせ印刷設定を使用する \(Windows\)](#)

初期値の印刷設定を変更する(Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバのプロパティを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows Server 2008 の場合：

 (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：

 (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：

 > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

2. **Brother XXX-XXXX** アイコン (XXXX はお使いのモデル名) を右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバのオプションが表示された場合は、お使いのドライバを選択します。プリンタードライバのダイアログボックスが表示されます。
3. **全般**タブをクリックし、**印刷の基本設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。プリンタードライバのダイアログボックスが表示されます。
4. すべての Windows プログラムでデフォルトとして使いたい印刷設定を選択します。
5. **OK** をクリックします。
6. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

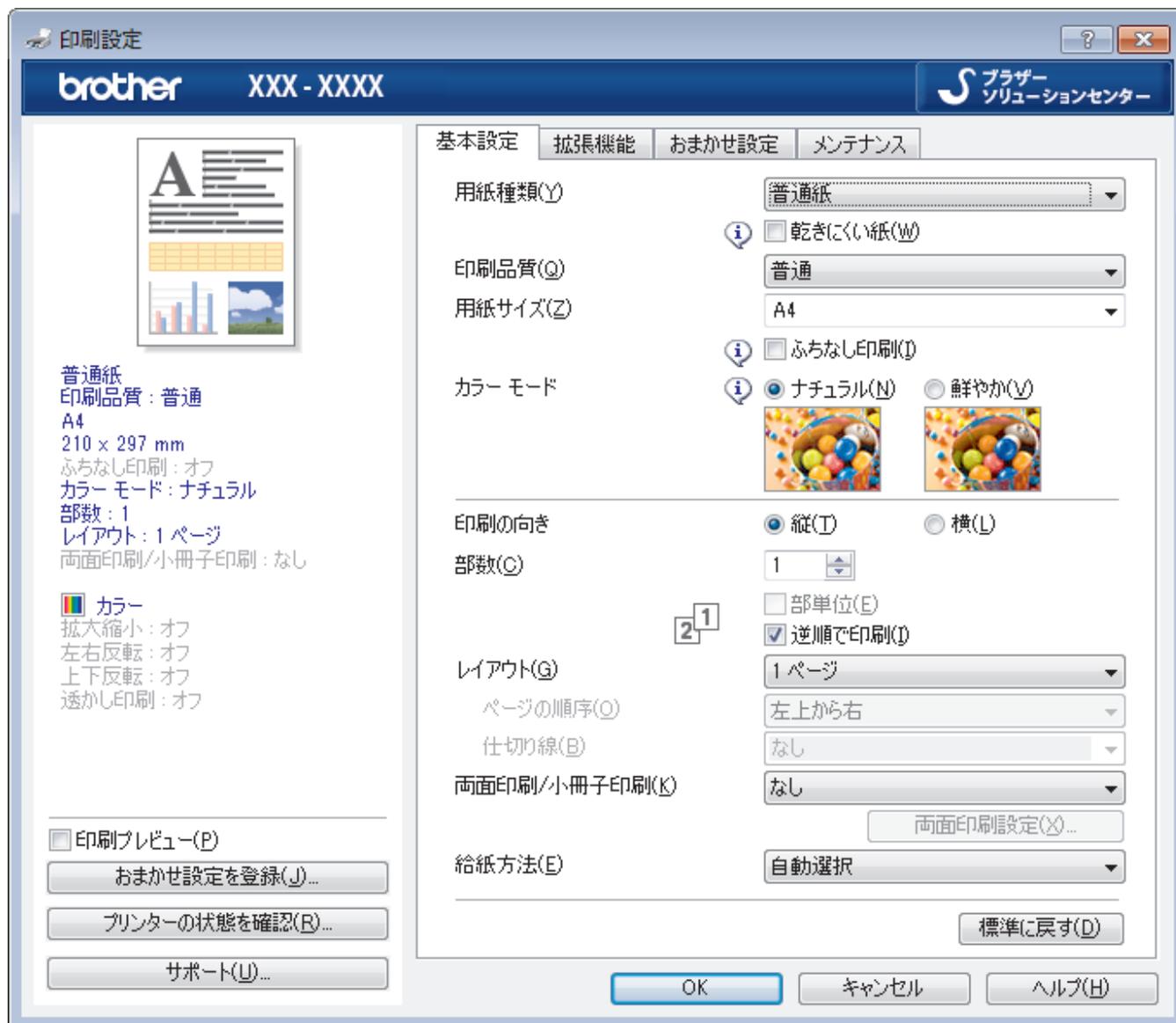
- [印刷設定 \(Windows\)](#)

印刷設定 (Windows)

>> 基本設定タブ

>> 拡張機能タブ

基本設定タブ



1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

乾きにくい紙

インクの乾きが遅い普通紙で印刷する場合に選択します。このオプションによって文字が若干にじむことがあります。

2. 印刷品質

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

3. 用紙サイズ

使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するかを選択します。

ふちなし印刷

写真をふちなし印刷する場合に選択します。使用している用紙サイズよりも若干大きいサイズで画像データが作成されているため、写真の端は少し切り取られます。

用紙種類と印刷品質との組み合わせやアプリケーションによっては、ふちなし印刷を選択できない場合があります。

4. カラーモード

お好みのカラーモードを選択します。

5. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

6. 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

逆順で印刷

原稿を逆の順序で印刷する場合に選択します。原稿の最後のページが最初に印刷されます。

7. レイアウト

複数ページの内容を1枚に印刷したいとき、または1ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を1枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を1枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

8. 両面印刷/小冊子印刷

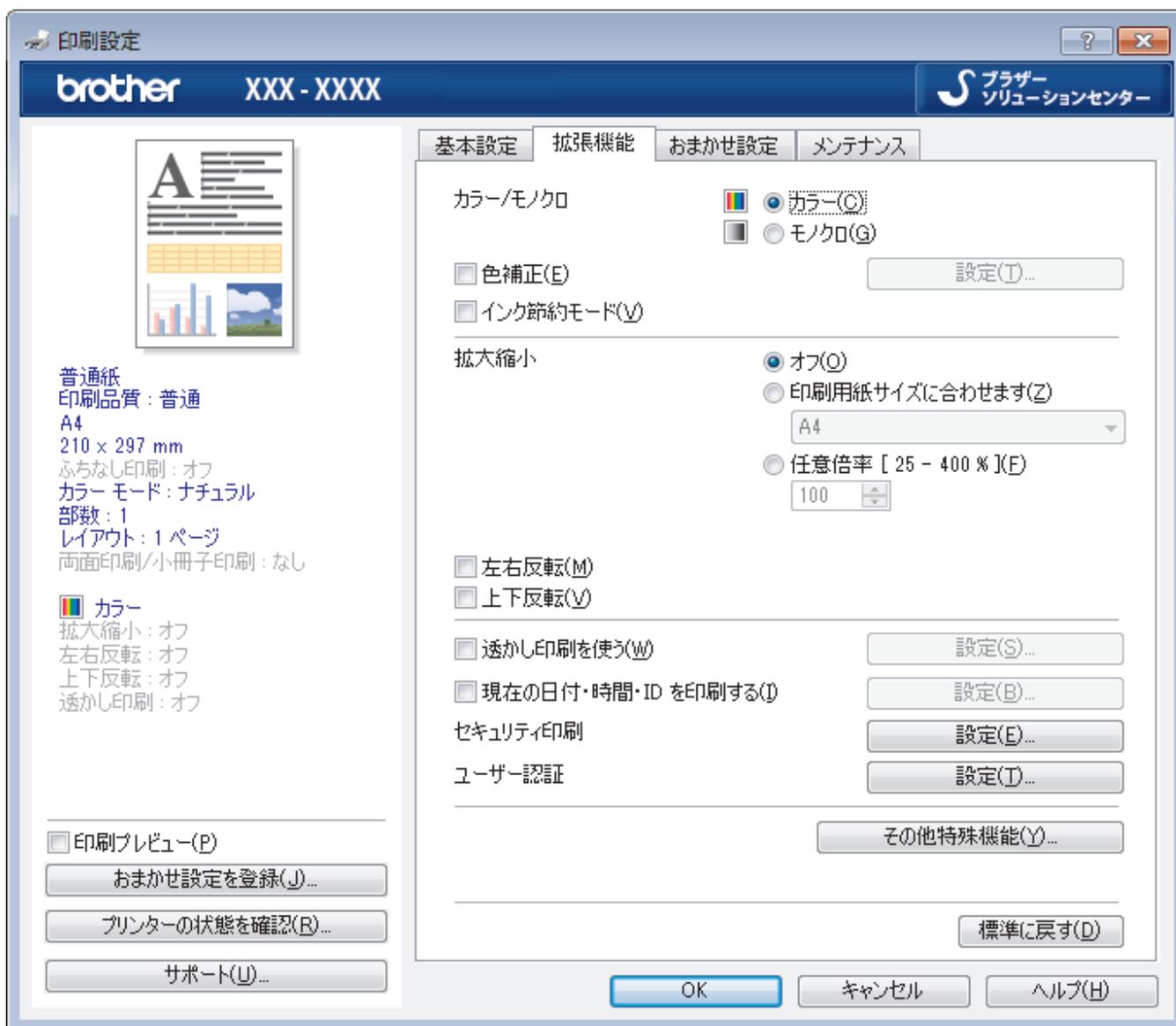
両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときこのボタンを押します。それぞれの向きごとに4タイプの綴じ方があります。

9. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。



1. カラー/モノクロ

カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷されます。

2. 色補正

色補正機能を使用する場合は、この設定を選択します。この機能は、画像を分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、および色の濃さを改善します。画像サイズとお使いのパソコンの仕様によっては、この処理には数分かかる場合があります。

3. インク節約モード

明るい色を使用して画像の輪郭を強調したい場合は、このオプションを選択します。印刷する文書の種類によって、節約できるインクの量は変わります。インク節約モードを使用すると、画面上での見え方と印刷物の見え方が異なる場合があります。

インク節約モード機能は、Reallusion, Inc.の技術を使用しています。



4. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときに選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときに選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

5. 左右反転

左右を水平方向に反転して印刷できます。

6. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

7. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

8. 現在の日付・時間・ID を印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

9. セキュリティ印刷

この機能は、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する際に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

10. ユーザー認証

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

11. その他特殊機能ボタン

印刷データ圧縮方法の切り替え

印刷データ圧縮方法を変更して、印刷品質や印刷速度を改善します。

カラー詳細設定

ハーフトーンを表現する点を配列するための方法を選択します。

印刷物の色を調整して、パソコン画面に表示されるものに近づけることができます。

用紙汚れの低減

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

本体情報の取得

本製品用に設定されたお買い上げ時の設定を使用して印刷品質を最適化する場合は、このオプションを選択します。本製品を交換したり、本製品のネットワークアドレスを変更した場合は、このオプションを使用します。

プリントアーカイブ

印刷データを PDF 形式でパソコンに保存するときに選択します。

罫線ずれの低減

印刷されたテキストがぼやけていたり、画像がかすれている場合は、印刷位置を調整するためこのオプションを選択します。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [写真を印刷する\(Windows\)](#)
- [文書を印刷する\(Windows\)](#)
- [1 枚の用紙に複数ページを印刷する\(N in 1\) \(Windows\)](#)
- [ポスターとして印刷する\(Windows\)](#)
- [自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）\(Windows\)](#)
- [自動で小冊子として印刷する（Windows）](#)

-
- おまかせ印刷設定を使用する (Windows)
 - 初期値の印刷設定を変更する(Windows)
 - 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する
-

パソコンから印刷する(Mac)

- 写真を印刷する (Mac)
- 文書を印刷する(Mac)
- 自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Mac)
- 1枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)
- セキュリティ印刷 (Mac)
- カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)
- にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)
- 印刷オプション(Mac)

写真を印刷する (Mac)



1. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

重要

- 印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。
- ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より1枚多く用紙トレイにセットしてください。

2. プレビュー等のアプリケーションから、**ファイルメニュー**をクリックし、**プリント**を選択します。
3. **Brother XXX-XXXX**を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
4. **用紙サイズ**ポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。



余白なしで写真を印刷するには、用紙サイズの中から縁なしを選択します。

5. 印刷したい写真の向きに合った**方向ボタン**をクリックします。
6. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
7. **用紙種類**ポップアップメニューをクリックし、使用する用紙タイプを選択します。

重要

選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。

8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **プリント** をクリックします。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [印刷オプション\(Mac\)](#)

文書を印刷する(Mac)

1. 用紙トレイに正しいサイズの内紙がセットされているかを確認します。
2. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
3. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
4. **用紙サイズ**ポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。
5. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
6. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
7. **用紙種類**ポップアップメニューをクリックし、使用する用紙タイプを選択します。

重要

選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。

8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **プリント** をクリックします。

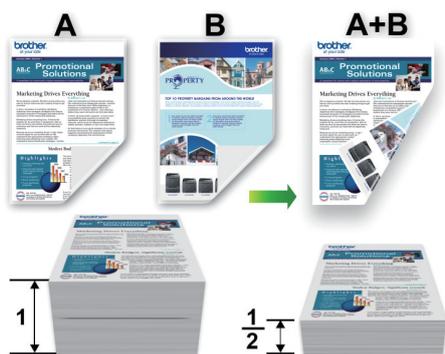
✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [インク残量を確認する](#)
- [印刷オプション\(Mac\)](#)

自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Mac)



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
4. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
レイアウト設定のオプションが表示されます。
5. **両面**セクションで、**短辺とじ**または**長辺とじ**オプションを選択します。
6. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この設定を使用している場合は、ふちなし印刷は使用できません。

7. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [印刷オプション\(Mac\)](#)

1枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
レイアウト設定のオプションが表示されます。
4. **ページ数/枚**のポップアップメニューをクリックして、各シートに印刷するページ数を選択します。
5. **レイアウト方向**を選択します。
6. **境界線**のポップアップメニューをクリックして、境界線のタイプを選択します。
7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [印刷オプション\(Mac\)](#)

セキュリティ印刷 (Mac)

セキュリティ印刷を使用して、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する場合に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようになります。

本製品の電源を切ると、セキュリティデータは本製品から削除されます。

1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションのポップアップメニューをクリックして、**セキュリティ印刷**を選択します。**セキュリティ印刷**が表示されます。
4. **セキュリティ印刷**のチェックボックスを選択します。
5. ユーザー名、印刷ジョブ名、および4桁のパスワードを入力します。
6. **プリント** をクリックします。
7. 本製品の操作パネルで、[印刷機能]を押します。▲または▼を押して[セキュリティ印刷]を表示し、[セキュリティ印刷]を押します。
8. ▲または▼を押して、ユーザー名を表示し、お使いのユーザー名を押します。
画面には、この名前に対する保護されたジョブが一覧表示されます。
9. ▲または▼を押して印刷ジョブを表示し、表示されたジョブを押します。
10. 4桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。
11. 枚数を入力します。
12. [スタート]を押します。
データが印刷されます。

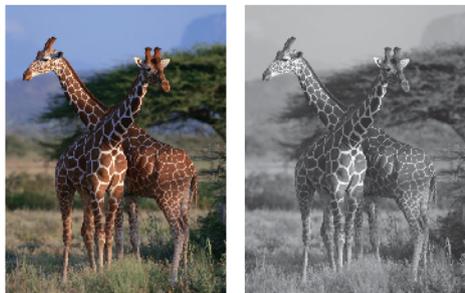
セキュリティデータは印刷後、本製品のメモリーから削除されます。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
4. **カラー/モノクロ**のポップアップメニューをクリックし、**モノクロ**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、**用紙汚れの低減**オプションを変更します。

1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイルメニュー**をクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
4. **拡張機能**メニューをクリックします。
5. **用紙汚れの低減**メニューをクリックします。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

用紙種類	オプション	詳細	
普通紙/ハガキ	自動両面印刷または片面印刷	オフ	通常速度、通常インク量で印刷するには、このモードを選択します。
		弱	遅めの速度、通常インク量で印刷するには、このモードを選択します。
		強	弱と同じ速度、少なめのインク量で印刷するには、このモードを選択します。
光沢紙	オフ/ オン	通常速度、通常インク量で印刷するには、 オフ を選択します。 遅めの速度、少なめのインク量で印刷するには、 オン を選択します。	

7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する](#)

印刷オプション(Mac)

- >> ページ設定
- >> レイアウト
- >> 用紙処理
- >> 印刷設定
- >> セキュリティ印刷
- >> カラー設定

ページ設定

ページ属性

対象プリンタ: Brother XXX-XXXX
Brother XXX-XXXX CUPS

用紙サイズ: A4
210 x 297 mm

方向: 縦向き 横向き

拡大縮小: 100%

? キャンセル OK

1. 用紙サイズ

使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するかを選択します。

2. 方向

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

3. 拡大縮小

選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、入力欄に値を入力します。

レイアウト

プリンタ: Brother XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 両面

ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:  

レイアウト

ページ数/枚: 1

レイアウト方向:    

境界線: なし

両面: 切
 ページの方向を反転
 左右反転

? PDF 詳細を隠す キャンセル プrint

1. ページ数/枚

1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

2. レイアウト方向

複数のページを1枚の用紙に印刷する場合は、ページの順序を選択します。

3. 境界線

複数ページの内容を1枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

4. 両面

用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。

5. ページの方向を反転

上下を180度回転して印刷できます。

6. 左右反転

左右を水平方向に反転して印刷できます。

用紙処理

プリンタ: Brother XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 両面

ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向: 縦向き 横向き

用紙処理

丁合い

プリントするページ: すべてのページ

ページの順序: 自動

用紙サイズに合わせる

出力用紙サイズ: 推奨用紙:A4

縮小のみ

? PDF 詳細を隠す キャンセル プrint

1. 丁合い

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

2. プリントするページ

印刷したいページを選択します（偶数ページまたは奇数ページ）。

3. ページの順序

ページの順序を選択します。

4. 用紙サイズに合わせる

選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。

5. 出力用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

6. 縮小のみ

文書サイズが選択した用紙サイズよりも大きく、縮小して印刷したい場合に選択します。この設定が選択されていても、文書サイズが選択した用紙サイズより小さい場合は、文書は元のサイズのまま印刷されます。

印刷設定

プリンタ: Brother XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 両面

ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

印刷設定

用紙種類: 普通紙 乾きにくい紙

印刷品質: 普通

カラー/モノクロ: カラー

給紙方法: 自動選択

▶ 拡張機能

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

2. 乾きにくい紙

インクの乾きが遅い普通紙で印刷する場合に選択します。このオプションによって文字が若干にじむことがあります。

3. 印刷品質

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

4. カラー/モノクロ

カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256階調のグレースケールで印刷されます。

5. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

6. 拡張機能

印刷データ圧縮方法の切り替え

印刷データ圧縮方法を変更して、印刷品質や印刷速度を改善します。

罫線ずれの低減

印刷されたテキストがぼやけていたり、画像がかすれている場合は、印刷位置を調整するためこのオプションを選択します。

用紙汚れの低減

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

その他特殊機能

用紙厚さ

適切な用紙の厚さを選択します。

双方向印刷

印刷速度を改善したい場合に選択します。このオプションが選択されているとき、プリントヘッドは両方向から印刷します。このオプションが選択されていないと、プリントヘッドは一方向からしか印刷しないため印刷物の品質は高くなりますが、印刷速度は下がります。

環境によってプリントヘッドの動きが変わることがあります。縦の線が印刷され、印刷位置が揃わないときは、この現象が起きている場合があります。この問題が起こった場合は、双方向印刷機能をオフにします。

セキュリティ印刷

プリンタ: Brother XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 両面

ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

セキュリティ印刷

セキュリティ印刷

ユーザー名: brother

印刷ジョブ名: Untitled

パスワード:

? PDF 詳細を隠す キャンセル プrint

1. セキュリティ印刷

この機能は、機密文書や取り扱いに注意が必要な文書を印刷する際に、本製品の操作パネルでパスワードの入力が求められるようにします。

カラー設定

プリンタ: Brother XXX-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 両面

ページ: すべて
 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

カラー設定

カラーモード: ナチュラル
 鮮やか
 なし

▼ カラー詳細設定

画質強調

明るさ 0

コントラスト 0

赤 0

緑 0

青 0

ハーフトーン: デザ

? PDF 詳細を隠す キャンセル プrint

1. カラーモード

お好みのカラーモードを選択します。

2. カラー詳細設定

三角形のボタンをクリックして、カラー詳細設定を表示します。画質強調チェックボックスを選択し、スライダーを使って各オプションを設定します。画像サイズおよびお使いのパソコンの仕様によっては、この処理に数分かかる場合があります。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- ・ [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- ・ [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- ・ [写真を印刷する \(Mac\)](#)
- ・ [文書を印刷する\(Mac\)](#)
- ・ [自動で用紙の両面に印刷する \(自動両面印刷\) \(Mac\)](#)
- ・ [1枚の用紙に複数ページを印刷する\(N in 1\) \(Mac\)](#)
- ・ [印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する](#)

USB フラッシュメモリーから直接印刷する

- [互換性のある USB フラッシュメモリー](#)
- [USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする](#)
- [USB フラッシュメモリーから PDF を直接プリントする](#)

互換性のある USB フラッシュメモリー

本ブラザー製品は、一般的なデータ記憶装置用のメディアドライブ（スロット）を備えています。

重要

USB ダイレクトインターフェイスは、USB フラッシュメモリーおよび USB マスストレージ規格に準拠したデジタルカメラにのみ対応しています。他の USB 機器には対応していません。

互換性のあるメディア	
USB フラッシュメモリー	

互換性のある USB フラッシュメモリー	
USB クラス	USB マスストレージクラス
USB マスストレージサブクラス	SCSI または SFF-8070i
転送プロトコル	一括転送のみ
形式 ¹	FAT12/FAT16/FAT32/exFAT
セクターサイズ	最大 4096 バイト
暗号化	暗号化された機器はサポートされていません。

¹ NTFS 形式はサポートされていません。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリーから直接印刷する](#)

USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする

本製品がパソコンに接続されていない場合でも、USB フラッシュメモリーから直接写真をプリントできます。

- [写真プリントに関する注意](#)
- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

写真プリントに関する注意

お使いの製品は、一般的なデジタルカメラ画像や USB フラッシュメモリーに対応しています。下記の注意点をよくお読みください：

- .JPG 以外の拡張子の画像はご使用いただけません（.JPEG、.TIF、.GIF など他の拡張子の画像は認識されません）。
- ダイレクトプリントとパソコンを使用した写真プリント操作は別々に行ってください。（同時に操作することはできません。）
- USB フラッシュメモリー内にある最大 999 ファイル¹まで読み込み可能です。

下記の点にご注意ください：

- インデックスプリントや画像の印刷時に、破損している画像があると、有効な画像のみが印刷されます。破損している画像は印刷されません。
- 本製品では、Windows によってフォーマットされた USB フラッシュメモリーをお使いいただけます。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする](#)

¹ USB フラッシュメモリー内のフォルダも 1 ファイルとして数えられます。

USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

- USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする
- USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする
- 写真の番号を指定してプリントする
- 画像トリミングして印刷する
- USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う
- 写真データの日付を印刷する
- 写真プリント設定

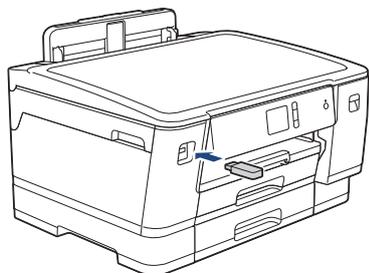
▲ホーム > 印刷 > USB フラッシュメモリーから直接印刷する > USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする > USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする

USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする

印刷する前に画面で写真を閲覧できます。USB フラッシュメモリーに保存されている写真を印刷します。

- 写真のサイズが大きいときは、各写真が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して印刷したい写真を表示し、選択します。



全ての写真を印刷するには、[全選択] を押し、[はい] を押して確定します。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - タッチパネルの [-] または [+] を押します。
 - × 01 を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
5. [OK] を押します。
6. 印刷したいすべての写真を選択するまで直前の 3 手順を繰り返します。
7. [OK] を押します。
8. オプションの一覧が表示されるので確認します。
9. 印刷設定を変更するには、[印刷設定] を押します。
完了したら、[OK] を押します。
10. [スタート] を押します。



関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

関連トピック：

- [写真プリント設定](#)

▲ホーム > 印刷 > USB フラッシュメモリーから直接印刷する > USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする > USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする

USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする

インデックスシートをプリントして USB フラッシュメモリーにある全ての写真の縮小プレビューを確認します。



- 画像に番号が割り振られます（No.1、No.2、No.3、など）。
お使いのデジカメやパソコンが写真を識別するために付与した番号やファイル名は、本製品は認識しません。
- 20 文字以下のファイル名のみ正しくインデックスシートに印刷されます。
- ファイル名に英数字以外の文字が使用されている場合は正しくプリントできませんが、写真プリントの設定に影響はありません。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [インデックスシート] を押します。
3. プリント設定を変更するには、[印刷設定] を押します。
完了したら、[OK] を押します。

オプション 詳細

[用紙タイプ] 用紙の種類を選択します。

4. [スタート] を押します。



関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

関連トピック：

- [写真の番号を指定してプリントする](#)

写真の番号を指定してプリントする

画像自体をプリントする前に、インデックスシート（サムネイル）を印刷して写真の番号を確認してください。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [番号指定プリント] を押します。
3. インデックスシートを参照して、プリントする写真の番号を入力します。写真の番号を選択したら、[OK] を押します。



- 一度に複数の番号を入力する場合はカンマまたはハイフンを使用します。例えば、No.1、No.3 と No.6 をプリントするには **1, 3, 6** と入力します。番号の範囲を指定してプリントする場合はハイフンを使います。例えば、No.1 から No.5 までの写真をプリントする場合は **1-5** と入力します。
- プリントしたい写真の番号を指定するのに、最大 12 文字（カンマやハイフンを含む）まで入力できます。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - タッチパネルの [-] または [+] を押します。
 -  x01 を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
5. 印刷設定を変更するには、[印刷設定] を押します。完了したら、[OK] を押します。
6. [スタート] を押します。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

関連トピック：

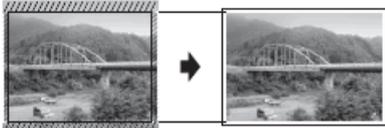
- [USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする](#)
- [写真プリント設定](#)

画像トリミングして印刷する

写真の縦幅や横幅が印刷範囲に収まらない場合、画像の一部を切り取ります。

- お買い上げ時の設定はオンです。画像全体を印刷するには、この設定をオフに変更します。
- 「画像トリミング」の設定をオフにした場合、「ふちなし印刷」の設定もオフにしてください。

画像トリミング：する



画像トリミング：しない



1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. 「JPEG プリント」 > 「画像選択」を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示します。写真が表示されたら、選択してから「OK」を押します。
4. 「OK」を押します。
5. 「印刷設定」 > 「画像トリミング」を押します。
6. 「する」（または「しない」）を押します。
7. 完了したら、◀または「OK」を押します。
8. 「スタート」を押します。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

関連トピック：

- [その他の問題](#)

▲ホーム > 印刷 > USB フラッシュメモリーから直接印刷する > USB フラッシュメモリーから写真を直接プリントする > USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする > USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う

USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う

印刷領域いっぱい印刷します。通常より印刷に時間がかかります。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示します。写真が表示されたら、選択してから[OK]を押します。
4. [OK]を押します。
5. [印刷設定] > [ふちなし印刷]を押します。
6. [する] (または[しない]) を押します。
7. 完了したら、または[OK]を押します。
8. [スタート]を押します。

関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

関連トピック :

- [その他の問題](#)

写真データの日付を印刷する

写真データに含まれている日付を印刷します。右下の角に日付が印刷されます。この設定を使用するには、写真データに日付の情報が含まれている必要があります。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示します。写真が表示されたら、選択してから[OK]を押します。
4. [OK]を押します。
5. [印刷設定] > [日付印刷]を押します。
6. [する] (または[しない]) を押します。
7. 完了したら、または[OK]を押します。
8. [スタート]を押します。

関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

写真プリント設定

[印刷設定] オプションを押すと、表内の設定が表示されます。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。 [用紙タイプ]設定で[インクジェット紙]のオプションを選択すると、[きれい]のみ選択できます。
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[プリントレイアウト]	印刷の配置を選択します。
[明るさ]	明るさを調整します。
[コントラスト]	コントラストを設定します。 コントラストレベルを上げると、画像がよりくっきりし、鮮やかになります。
[画像トリミング]	用紙サイズやプリントサイズに合うように収まらない部分の画像をトリミングします。画像全体を印刷したい場合や、トリミングが不要な場合は、この機能をオフにしてください。
[ふちなし印刷]	印刷領域を印刷用紙いっぱいに広げます。
[日付印刷]	写真に日付を入れて印刷します。
[設定を保持する]	頻繁に使用する印刷設定を、初期値に設定して保存します。
[設定をリセットする]	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

✓ 関連情報

- [USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする](#)

関連トピック：

- [USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする](#)
- [写真の番号を指定してプリントする](#)

USB フラッシュメモリーから PDF を直接プリントする

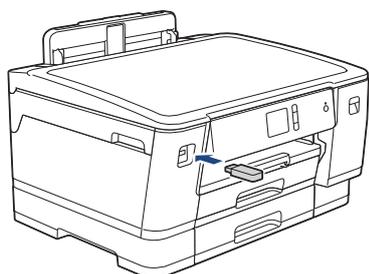
USB フラッシュメモリーから PDF ファイルを直接プリントできます。

 2 GB 以上の PDF ファイルはプリントできません。

重要

製品の損傷を防ぐため、USB 差し込み口には USB フラッシュメモリー以外のものは差し込まないでください。

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



2. [PDF プリント]を押します。

 セキュリティ機能ロックがオンになっている場合、ダイレクトプリントを使用できない可能性があります。

3. ▲または▼を押して印刷する PDF ファイルを表示し、そのファイルを押します。
4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
 - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
 - ×001を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
5. 設定の一覧が表示されるので確認します。
6. 印刷設定を変更するには、[印刷設定]を押します。
完了したら、[OK]を押します。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[レイアウト]	1 枚の用紙に複数ページプリントする場合や、1 ページの文書を複数枚の用紙にプリントする場合はこのオプションを設定します。
[両面印刷]	両面綴じの種類を選択します。
[部単位]	複数ページの文書を順番通りに部単位でプリントする場合はこのオプションをオンに設定します。
[PDF オプション]	PDF に付けた注釈とスタンプをプリントする場合はこのオプションを選択します。

7. [メモ スタート]または[カー スタート]を押します。

重要

プリントが終わるまで、USB 差し込み口から USB フラッシュメモリーを取り出さないでください。



関連情報

- USB フラッシュメモリーから直接印刷する
-

ネットワーク

- 操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する
- 対応している基本ネットワーク機能について
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて
- 他の無線ネットワーク設定方法について
- 高度なネットワーク機能について
- 上級ユーザーのための技術的な情報について

操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する

本製品のネットワークの設定をするには、操作パネルの[ネットワーク]メニューの項目を使用します。



- 操作パネルを使用して設定できるネットワーク設定については「関連情報」をご覧ください：設定一覧
- BRAdmin Light (Windows)、BRAdmin Professional (Windows)、ウェブブラウザによる設定などのユーティリティソフトを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。「関連情報」をご覧ください：ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク]を押します。
2. ▲または▼を押してネットワークオプションを表示し、それを押します。このステップを繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。

✓ 関連情報

- ネットワーク

関連トピック：

- 設定一覧 (2.7 型 (67.5mm) タッチパネルモデル)
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows 7 Windows 8 Windows 10	Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2/2016	macOS
印刷	○	○	○
BRAdmin Light ^{1 3}	○	○	
BRAdmin Professional ^{2 3}	○	○	
ウェブブラウザによる設定 ³	○	○	○
ステータスマニター	○		○
オートマチックドライバーストローラー	○	○	

✓ 関連情報

- ネットワーク

¹ BRAdmin Light は、support.brother.co.jp のお使いのモデルのページからダウンロードできます。

² BRAdmin Professional は、support.brother.co.jp のお使いのモデルのページからダウンロードできます。

³ 製品設定を管理するための初期ログインパスワードは、**initpass** です。不正アクセスから本製品を保護するため、パスワードを変更することをお勧めします。

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

ウェブブラウザによる設定

ウェブブラウザ設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) または SSL (セキュアソケットレイヤー) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。

BRAdmin Light (Windows)

BRAdmin Light は、ネットワークに接続された本製品の初期設定を行うためのユーティリティです。ネットワーク上の本製品の検索、状態の閲覧、IP アドレスなどのネットワークの基本設定が行えます。

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.jp) で、お使いの製品の**ソフトウェアダウンロードページ**を開き、BRAdmin Light をダウンロードします。



- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷可能であることが分かっている場合は、指示に従ってソフトウェアを設定します。

BRAdmin Professional (Windows)

BRAdmin Professional は、ネットワークに接続されたブラザー機器を詳細に管理するためのユーティリティです。このユーティリティは、Windows システムが稼働するパソコンからネットワーク上の本製品の検索、状態の閲覧ができます。各機器のステータスを分かりやすく表示させるため、画面上の色は変更されます。



- サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.jp) で、お使いの製品の**ソフトウェアダウンロードページ**を開き、本製品の BRAdmin Professional ユーティリティの最新版をダウンロードします。
- BRAdmin Professional で表示される本製品のお買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は [BRNxxxxxxxxxxxx]、無線 LAN の場合は [BRWxxxxxxxxxxxx] となっています。(「xxxxxxxxxxxx」は MAC アドレス (イーサネットアドレス) です。)
- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷可能であることが分かっている場合は、指示に従ってソフトウェアを設定します。

✓ 関連情報

- ネットワーク

関連トピック：

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

他の無線ネットワーク設定方法について

本製品を無線ネットワークに接続する場合、ブラザーインストール CD-ROM を使用することを推奨します。

- 無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する
- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する
- Wi-Fi Direct®を使用する

無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。

- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のいずれのネットワークでも使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。



セキュリティ情報（ネットワーク名（SSID）、ネットワークキーなど）がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

✓ 関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

▲ ホーム > ネットワーク > 他の無線ネットワーク設定方法について > Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが、WPS (プッシュボタン設定) をサポートしている場合、本製品の操作パネルメニューから WPS を使用して、無線ネットワークを設定することができます。

 WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます。



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [WPS] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 画面に WPS を開始する指示が表示されたら、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの、WPS ボタンを押します。製品の [OK] を押します。自動的に無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレイに [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なフルパッケージダウンロードをインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

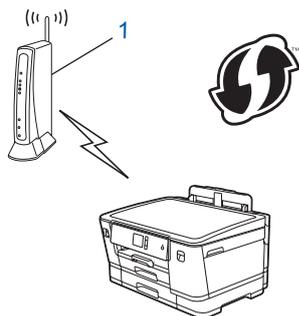
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターが WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN : Personal Identification Number) 方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー (無線 LAN を管理する機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書を参照してください。

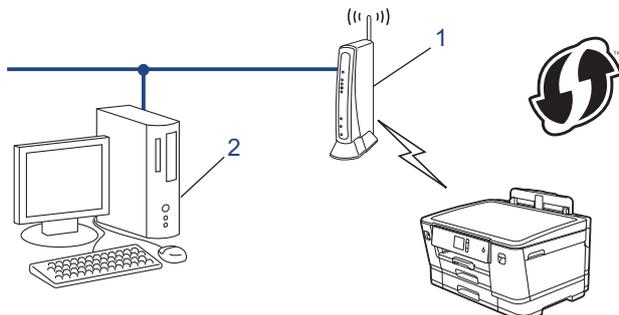
使用例 A

無線 LAN アクセスポイントまたはルーター (1) がレジストラー (登録管理機器) を兼用する場合の接続。



使用例 B

パソコンなどの別の機器 (2) がレジストラー (登録管理機器) として使用される場合の接続。



WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます。



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [WPS (PIN コード)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。
4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。(例 : <http://192.168.1.2>)
5. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。



- レジストラー（登録管理機器）は通常、無線 LAN アクセスポイントルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイントルーターの種類によって異なります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

6. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > デバイスとプリンター > デバイスの追加をクリックします。

- Windows 8

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロールパネル > ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンター > デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 10



> Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスの追加**をクリックします。



- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 をレジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタードライバーをインストールできます。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。

7. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。

8. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。

9. (Windows 7) ネットワークを選択して、**次へ**をクリックします。

10. **閉じる** をクリックします。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名 (SSID)

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	オープンシステム	なし	-
		WEP	
	共有キー	WEP	
		WPA/WPA2-PSK	AES
		TKIP	

例：

ネットワーク名 (SSID)
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	WPA2-PSK	AES	12345678

 お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲または▼を押して [<New SSID>] オプションを表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。

 文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

7. [インフラストラクチャー] を押します。
8. 認証方式を選択し、それを押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
 - [オープンシステム認証] オプションを選択した場合、[なし] または [WEP] を押します。
暗号化方式に [WEP] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK] を押します。
 - [共有キー認証] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK] を押します。
 - [WPA/WPA2-PSK] オプションを選択した場合、[TKIP+AES] または [AES] を押します。
WPA キーを入力し、[OK] を押します。

 文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。
本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

10. 製品は、選択された無線機器に接続しようとしています。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレイに「接続しました」と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。

✓ 関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

- [無線ネットワーク設定を完了できません](#)
-

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

- 現在の無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	LEAP	CKIP		
	EAP-FAST/NONE	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/GTC	AES		
		TKIP		
	PEAP/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	PEAP/GTC	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
TKIP				
EAP-TTLS/PAP	AES			
	TKIP			
EAP-TLS	AES			-
	TKIP			-

例：

ネットワーク名 (SSID)
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678



- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲ または ▼ を押して [<New SSID>] オプションを表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。



文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

7. [インフラストラクチャ] を押します。
8. 認証方式を選択し、それを押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
 - [LEAP] オプションを選択した場合、ユーザー ID を入力し、[OK] を押します。パスワードを入力し、[OK] を押します。
 - [EAP-FAST]、[PEAP] または [EAP-TTLS] を選択した場合、内部認証方式を [NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[GTC] または [PAP] から選択します。



使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択します。

検証方式を [検証しない]、[CA 証明書]、または [CA 証明書+サーバー ID] から選択します。

- [CA 証明書+サーバー ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度 [OK] を押します。
- その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、[OK] を押します。



本製品に CA 証明書をインポートしていない場合、[検証しない] と表示されます。

- [EAP-TLS] オプションを選択した場合、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択します。
使用可能なクライアント証明書のリストが本製品に表示されます。表示されたリストから証明書を選択します。
検証方式を [検証しない]、[CA 証明書]、または [CA 証明書+サーバー ID] から選択します。
 - [CA 証明書+サーバー ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度 [OK] を押します。
 - その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、[OK] を押します。
10. 製品は、選択された無線機器に接続しようとしています。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレイに [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なフルパッケージダウンロードをインストールするには、インストールディスクを使用するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

Wi-Fi Direct[®]を使用する

- Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷について
- Wi-Fi Direct の設定について
- 無線ネットワーク設定を完了できません

Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷について

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。本製品と、Android™端末、Windows 端末、iPhone、iPod touch、または iPad などの携帯端末間に、アクセスポイントを使用することなく、安全な無線ネットワークを設定することができます。Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンタッチ方式や PIN 方式を使用した無線ネットワーク設定に対応しています。また、SSID とパスワードを手動で設定して、無線ネットワークを設定することも可能です。本製品の Wi-Fi Direct 機能は、AES 暗号化を使用する WPA2™に対応しています。



1. 携帯端末
2. 本製品



- 本製品は有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）または無線 LAN 接続のどちらでも使用できますが、同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct をサポートしている機器は、グループオーナー（G/O）になります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、グループオーナー（G/O）はアクセスポイントとして機能します。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

Wi-Fi Direct の設定について

製品の操作パネルから、Wi-Fi Direct の設定をします。

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)
- [ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup[™] \(WPS\) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup[™] \(WPS\) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)

Wi-Fi Direct 設定の概要

無線ネットワーク環境で本製品を設定するには、以下の5つの方法があります。お使いの環境に合わせて方法を選択してください。

設定を行う携帯端末を確認してください。

1. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct に対応していますか？

オプション	説明
はい	手順 2 に進みます
いいえ	手順 3 に進みます

2. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct のワンプッシュ設定に対応していますか？

オプション	説明
はい	「関連情報」をご覧ください：ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
いいえ	「関連情報」をご覧ください：PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

3. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) に対応していますか？

オプション	説明
はい	手順 4 に進みます
いいえ	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Direct を手動で接続する

4. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ設定に対応していますか？

オプション	説明
はい	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
いいえ	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

Wi-Fi Direct 使用のワンプッシュ設定または、Wi-Fi Direct 使用の PIN 方式設定により設定された Wi-Fi Direct ネットワークで、Brother iPrint&Scan 機能を使用するには、Wi-Fi Direct の設定に使用する機器で、Android™ 4.0 以降が動作している必要があります。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)

ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct を設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [プッシュボタン接続] を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の [OK] を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）の場合、お使いの携帯端末を本製品に直接接続します。
 - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続したい携帯端末を選択します。[再検索] を押して、利用可能な機器を再検索します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

■ ホーム > ネットワーク > 他の無線ネットワーク設定方法について > Wi-Fi Direct®を使用する > Wi-Fi Direct の設定について > Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS)のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

お使いの携帯端末が WPS (PBC: プッシュボタン設定) をサポートしている場合、以下の手順に従い Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン] を押します。
2. [プッシュボタン接続] を押します。
3. お使いの携帯端末の WPS ワンプッシュ設定方式を有効にします (手順についてはお使いの携帯端末のユーザーガイドを参照してください)。本製品の画面に [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] と表示されたら、本製品の [OK] を押します。

Wi-Fi Direct セットアップが起動します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック :

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct の PIN 方式をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [PIN コード接続] を押しします。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の [OK] を押しします。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 本製品がグループオーナー（G/O）の場合、携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK] を押しします。指示に従います。
本製品に PIN が表示されたら、表示された PIN を携帯端末に入力します。
 - 本製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続先の携帯端末を選択します。[再検索] を押して、利用可能な機器を再検索します。
以下のいずれかを行ってください：
 - [PIN Code 表示] を押して本製品に PIN を表示し、表示された PIN を携帯端末に入力します。指示に従います。
 - [PIN Code 入力] を押して携帯端末に表示された PIN を本製品に入力し、[OK] を押しします。指示に従います。携帯端末に PIN コードが表示されない場合は、本製品の  を押しします。手順 1 に戻ってやり直します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末で Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式がサポートされている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン] > [PIN コード接続] を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] と表示されたら、携帯端末の WPS PIN 設定方式を有効にして (手順については、お使いの携帯端末のユーザーズガイドを参照)、本ブラウザ製品の [OK] を押します。
Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 本製品が携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK] を押します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

Wi-Fi Direct を手動で接続する

お使いの携帯端末で、Wi-Fi Direct または WPS が未サポートの場合、Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する必要があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [手動接続] を押します。
2. 本製品に SSID 名とパスワードが表示されます。ご使用の携帯端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID 名を選択して、パスワードを入力します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

高度なネットワーク機能について

- ネットワーク設定リストを印刷する
- ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。



- ノード名：ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRNxxxxxxxxxxxx」、無線 LAN の場合は「BRWxxxxxxxxxxxx」です。（「xxxxxxxxxxxx」は、本製品の MAC アドレス/イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される [IP Address] が 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
 - IP アドレス：192.168.0.5
 - サブネットマスク：255.255.255.0
 - ノード名：BRN000ca0000499
 - MAC アドレス：00-0c-a0-00-04-99

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [ネットワーク設定リスト] > [はい] を押します。
ネットワーク設定リストを印刷します。

✓ 関連情報

- [高度なネットワーク機能について](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザ設定にアクセスする](#)
- [本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する \(Windows\)](#)
- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)
- [ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)

ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

簡易ネットワークタイムプロトコル（SNTP : Simple Network Time Protocol）は、本製品が認証に使用する時間と、SNTP タイムサーバーとの時刻を同期させます。（この時刻は、本製品の操作パネルに表示される時間とは異なります。）SNTP タイムサーバーを使用して、本製品の時刻と協定世界時（UTC: Coordinated Universal Time）を、自動または手動で同期させることができます。

- ウェブブラウザで日時を設定する
- ウェブブラウザで SNTP プロトコルを設定する
- ウェブブラウザを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する

ウェブブラウザで日時を設定する

本製品で使用する時刻と SNTP タイムサーバーが同期するように、日時を設定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**時計設定**をクリックします。



基本設定 印刷 管理者設定 ネットワーク

ブラウザソリューションセンター

Bottom

ログインパスワード
制限機能
外付けカードリーダー
印刷ログ機能設定

▶ 時計設定

リセットメニュー
ファームウェアの更新
保存ジョブ

24時間制

時計設定

日付 / /

時間 : 24時間制

タイムゾーン

SNTPサーバーと同期する

本機能を使用するためには
SNTPサーバーの設定が必要です。

[SNTP>>](#)

6. **タイムゾーン** 設定を確認します。



タイムゾーンドロップダウンリストから、自分の場所と UTC との時差を選択します。

7. **SNTP サーバーと同期する**チェックボックスを選択します。
8. **OK** をクリックします。



関連情報

- ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

ウェブブラウザで SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、本製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
7. **OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。
9. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
10. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。 <ul style="list-style-type: none">• AUTO ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。• STATIC 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス セカンダリー SNTP サーバーアドレス	サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サーバーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート セカンダリー SNTP サーバーポート	ポート番号を入力します（1～65535）。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期処理の間隔（1～168 時間）を入力します。

11. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

上級ユーザーのための技術的な情報について

- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする
- 無線 LAN レポートを印刷する

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本製品の操作パネルを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードや IP アドレスなど、すべての情報がリセットされます。



- すべての有線 LAN（サポート対象モデルのみ）および無線ネットワークの設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
- BRAdmin Light、BRAdmin Professional、またはウェブブラウザを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定リセット] を押します。
2. リセットを確認するメッセージが表示されます。[OK] を 2 秒間押します。
本製品が再起動します。



関連情報

- [上級ユーザーのための技術的な情報について](#)

無線 LAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が印刷されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [無線 LAN レポート] > [[はい] を押します。

製品は無線 LAN レポートを印刷します。

WLAN レポート（無線 LAN レポート）が印刷されない場合、製品のエラーの有無を確認します。目視できるエラーがない場合、1 分間待ったあと、もう一度レポートを印刷してみてください。

✓ 関連情報

- [上級ユーザーのための技術的な情報について](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

関連トピック：

- [本製品でネットワーク経由の印刷ができません](#)
- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)
- [ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する](#)

無線 LAN レポートのエラーコードについて

無線 LAN レポート機能により接続の失敗が示された場合、印刷したレポートでエラーコードを確認し、表を参照してエラーコードに対応する指示に従います。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-01	無線設定が有効ではありません。無線設定をオンに変更します。 ネットワークケーブルが本製品に接続されている場合、接続を外し、本製品の無線設定をオンに変更します。
TS-02	無線 LAN アクセスポイントまたはルーターを検出できません。 1. 以下の 2 つの内容を確認します。 <ul style="list-style-type: none">無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの電源を抜き、10 秒間待ってから再度電源を差し込みます。お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが MAC アドレスフィルターを使用している場合、本ブザー製品の MAC アドレスがフィルターで許可されているか確認します。 2. SSID とセキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）を手動で入力した場合、入力された情報が誤っている可能性があります。 SSID とセキュリティ情報を再確認して、必要に応じて正しい情報を入力し直します。 本製品は 5GHz SSID/ESSID をサポートしていないため、2.4 GHz SSID/ESSID を選択する必要があります。アクセスポイントまたはルーターが、2.4 GHz または 2.4 GHz/5 GHz の混合モードに設定されていることを確認してください。
TS-03	入力した無線ネットワークおよびセキュリティ設定が正しくない可能性があります。無線ネットワーク設定を再確認してください。 この情報が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
TS-04	選択された無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが使用している認証／暗号化方式を、本製品がサポートしていません。 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの認証および暗号化方式を変更します。本製品は、以下の認証方式をサポートしています。 <ul style="list-style-type: none">WPA-パーソナル TKIP または AESWPA2-パーソナル TKIP または AESOpen WEP または None（暗号化なし）共有キー WEP 問題が解決しない場合は、入力した SSID またはネットワーク設定が誤っている可能性があります。無線ネットワーク設定を確認してください。
TS-05	セキュリティ情報（SSID／ネットワークキー）に誤りがあります。 SSID およびネットワークキーを確認してください。
TS-06	無線セキュリティ情報（認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）に誤りがあります。 無線セキュリティ情報（認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）を確認してください。
TS-07	本製品は、WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントまたはルーターを検出できません。 WPS で接続する場合は、本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの両方を操作する必要があります。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの WPS の接続方式を確認して、再起動してください。 WPS を使用する無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの操作方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカー、もしくはネットワーク管理者にお問い合わせください。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-08	<p>WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントが、2 個以上検出されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが範囲内で 1 つのみであることを確認して、再試行します。 他のアクセスポイントからの干渉を避けるために、数分待ってから再試行してください。



無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの、無線セキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）の確認方法：

- お買い上げ時のセキュリティ設定が、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカー名もしくは型番が、お買い上げ時のセキュリティ設定として使用されている場合があります。
- セキュリティ設定の表示方法については、お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。
 - 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。
 - ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されることもあります。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカーもしくは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- 無線 LAN レポートを印刷する

関連トピック：

- 本製品でネットワーク経路の印刷ができません
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

セキュリティ

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- セキュリティ機能ロック 3.0
- Active Directory 認証を使用する
- LDAP 認証方式を使用する
- SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について
- IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について
- E メールを安全に送信する
- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について
- 印刷ログ機能

ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。



FTP および TFTP プロトコルを無効にすることをお勧めします。これらのプロトコルを使用した本製品へのアクセスは安全ではありません。



関連情報

- [セキュリティ](#)

セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 は、本製品で利用できる機能を制限し、安全性を高めます。

- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に
- ウェブブラウザを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について
- 本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する
- 外付け IC カードリーダーに登録する

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に

セキュリティ機能ロックを使用してパスワードを設定し、特定のユーザーページへのアクセスを設定して、以下の機能の一部または全部へのアクセスを許可します。

ウェブブラウザまたは BRAdmin Professional (Windows) を使用して、以下のセキュリティ機能ロック 3.0 設定値の設定や変更を行うことができます。

- **印刷**

印刷には、AirPrint、Google クラウド プリント™、および Brother iPrint&Scan を経由するプリントジョブの送信が含まれます。

ユーザーのログイン名を事前に登録すると、ユーザーはパスワードの入力なしで印刷機能を使用できます。

- **メディア**

- **クラウド接続** (サポート対象モデルのみ)

- **枚数制限**

- **カラープリント**

- **ページカウンター**

- **カード ID** (サポート対象モデルのみ)

✓ 関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

ウェブブラウザを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **ユーザーリスト/機能制限** 欄にグループ名またはユーザ名を入力します。
10. **印刷**およびその他の列で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
11. 最大ページ数を設定するには、**枚数制限**列の**オン**チェックボックスを選択し、**最大ページ数**欄で最大数を入力します。
12. **OK** をクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**ユーザーリスト**メニューをクリックします。
14. **ユーザーリスト**欄で、ユーザー名を入力します。
15. **パスワード**欄で、4桁のパスワードを入力します。
16. ユーザーのカード ID を登録するには、**カード ID** 欄でカード番号を入力します（特定モデルのみ対応）。
17. それぞれのユーザーでドロップダウンリストから**ユーザーリスト/機能制限**を選択します。
18. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する

セキュリティ機能ロック画面を使用してパブリックモードを設定します。これにより、パブリックユーザーに利用可能な機能が制限されます。パブリックユーザーは、パブリックモード設定により利用可能となった機能に、パスワードの入力なしでアクセスできます。



パブリックモードの対象は、Google クラウド プリント™、Brother iPrint&Scan、および CUPS ドライバー (Mac) を介して送信される印刷ジョブなどです。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **一般モード**行で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
10. **OK** をクリックします。



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について

セキュリティ機能ロック画面で以下の機能を設定します。

カウンターリセット

ページカウンター列で**カウンターリセット**をクリックして、ページカウンターをリセットします。

CSV ファイルへ出力

CSV ファイルへ出力をクリックして、**ユーザーリスト/機能制限**情報を含む現在および前回のページカウンターを、CSV ファイルとしてエクスポートします。

カード ID (サポート対象モデルのみ)

ユーザーリストメニューをクリックして、**カード ID** フィールドにユーザーのカード ID を入力します。IC カードを認証に使用できます。

前回ログ

カウンターをリセットした後でページ数を確認したい場合は、**前回ログ**をクリックします。

カウンター自動リセット

カウンター自動リセットをクリックして、ページカウンターのリセット間隔を設定します。毎日、毎週、毎月のいずれかを選択します。



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する

1. 登録済みの IC カード（集積回路カード）を、本製品の操作パネルの NFC タッチ部分にタッチします。
2. 画面に表示されている  XXXX を押します。
3. [カード情報を登録する] を押します。
4. 新しい IC カードを NFC タッチ部分にタッチします。
新しい IC カードの番号が本製品に登録されます。



サポートされている IC カードタイプについては、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスしてよくあるご質問 (Q&A) ページをご覧ください。

5. [OK] を押します。



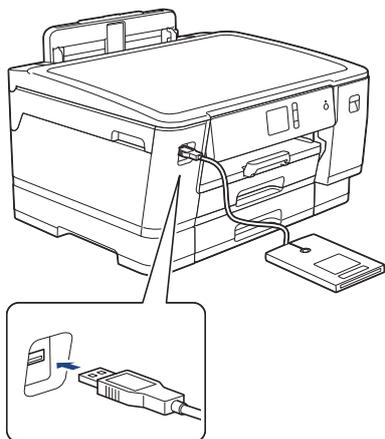
関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

外付け IC カードリーダーに登録する

外付け IC カードリーダーを接続する場合、ウェブブラウザでカードリーダーを登録してください。本製品は外付け IC カードリーダーに対応する HID クラスのドライバーをサポートしています。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. **外付けカードリーダー**メニューをクリックして、必要な情報を入力します。
6. **OK** をクリックします。
7. 製品を再起動して、設定を有効にします。
8. 電源コードを電源コンセントから抜きます。
9. カードリーダーを本製品に接続し、本製品の電源コードを電源コンセントに差し込みます。



10. カード認証を使用するときに、カードをカードリーダーにタッチします。

✓ 関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

Active Directory 認証を使用する

- Active Directory 認証について
- ウェブブラウザを使用して Active Directory 認証を設定する
- 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (Active Directory 認証)

Active Directory 認証について

Active Directory 認証により、本製品の使用が制限されます。Active Directory 認証が有効の場合、本製品の操作パネルはロックされます。本製品の設定を変更するには、ユーザー ID とパスワードを入力する必要があります。

Active Directory 認証の設定は、ウェブブラウザまたは BRAdmin Professional (Windows) を使用して変更できます。

✓ 関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

ウェブブラウザを使用して Active Directory 認証を設定する

Active Directory 認証は、Kerberos 認証および NTLMv2 認証をサポートしています。認証のための SNTP プロトコル（ネットワークタイムサーバー）と DNS サーバー構成を設定する必要があります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限機能**メニューをクリックします。
6. **Active Directory 認証**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの **Active Directory 認証**メニューを選択します。
9. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ユーザー ID を記憶	このオプションを選択して、ユーザー ID を保存します。
Active Directory サーバアドレス	Active Directory サーバーの IP アドレスまたはサーバー名（例：ad.example.com）を入力します。
Active Directory ドメイン名	Active Directory のドメイン名を入力します。
プロトコルと認証方式	プロトコルと認証方式を選択します。
LDAP ポート	ポート番号を入力して LDAP 経由で Active Directory サーバー（ LDAP + kerberos 認証方式のみ対応）に接続します。

10. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

▲ホーム > セキュリティ > Active Directory 認証を使用する > 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (Active Directory 認証)

本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (Active Directory 認証)

Active Directory 認証が有効の場合、本製品の操作パネルにユーザー ID とパスワードが入力されるまで、操作パネルはロックされた状態となります。

1. 操作パネルを使用して、製品の画面にユーザー ID とパスワードを入力します。
2. [OK]を押します。
3. 認証が成功すると、製品の操作パネルのロックが解除されます。

✓ 関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

LDAP 認証方式を使用する

- LDAP 認証について
- ウェブブラウザを使用して LDAP 認証を設定する
- 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する（LDAP 認証）

LDAP 認証について

LDAP 認証により、本製品の使用が制限されます。LDAP 認証が有効の場合、本製品の操作パネルはロックされます。本製品の設定を変更するには、ユーザー ID とパスワードを入力する必要があります。

LDAP 認証設定は、ウェブブラウザまたは BRAdmin Professional (Windows) を使用して変更できます。

✓ 関連情報

- [LDAP 認証方式を使用する](#)

ウェブブラウザを使用して LDAP 認証を設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限機能**メニューをクリックします。
6. **LDAP 認証**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**LDAP 認証**メニューをクリックします。
9. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ユーザー ID を記憶	このオプションを選択して、ユーザー ID を保存します。
LDAP アドレス	LDAP サーバーの IP アドレスまたはサーバー名（例：ldap.example.com）を入力します。
LDAP ポート	LDAP サーバーのポート番号を入力します。
LDAP 検索場所	LDAP 検索のルートディレクトリを入力します。
名前属性名 (検索する属性)	検索キーとする属性を入力します。

10. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [LDAP 認証方式を使用する](#)

本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (LDAP 認証)

LDAP 認証が有効の場合、本製品の操作パネルにユーザー ID とパスワードが入力されるまで、操作パネルはロックされた状態となります。

1. 操作パネルを使用して、製品の画面にユーザー ID とパスワードを入力します。
2. [OK] を押します。
3. 認証が成功すると、製品の操作パネルのロックが解除されます。

✓ 関連情報

- [LDAP 認証方式を使用する](#)

SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について

- ・ 証明書とウェブブラウザによる設定について

証明書とウェブブラウザによる設定について

ネットワークに接続された本製品を SSL/TLS を使用して安全に管理するために、証明書を設定する必要があります。ウェブブラウザによる設定を使用して証明書を設定してください。

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書の作成とインストールについて
- 複数の証明書を管理する

サポートされているセキュリティ証明書機能

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な認証および本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- IEEE 802.1x 認証
- IPsec

本製品は、次をサポートしています。

- プリインストール証明書

本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。



プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書

本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

- 認証局 (CA) 発行の証明書

CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：

- 本プリントサーバーからの証明書署名要求 (CSR) を使用する場合。
- 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

- 認証局 (CA) 証明書

CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。



- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。

✓ 関連情報

- [証明書とウェブブラウザによる設定について](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する](#)

証明書の作成とインストールについて

- 証明書の作成とインストールの手順
- 自己署名証明書の作成とインストールについて
- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

証明書の作成とインストールの手順

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

選択内容により必要となる操作を簡単に以下に示します。

オプション 1

自己署名証明書

1. ウェブブラウザを使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. ウェブブラウザを使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. ウェブブラウザを使用して、CA が発行した証明書を、本ブラウザ製品にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。



関連情報

- [証明書の作成とインストールについて](#)

自己署名証明書の作成とインストールについて

- 自己署名証明書を作成する
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を作成する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **自己署名証明書の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
 - **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
 - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。
12. **ネットワーク**タブをクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
14. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
15. **証明書の選択**ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
16. **OK** をクリックします。
17. **はい**をクリックしてプリントサーバーを再起動します。

自己署名証明書が作成され、本製品のメモリーに保存されます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。



関連情報

- 自己署名証明書の作成とインストールについて

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他のウェブブラウザを使用する場合、そのブラウザの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- (Windows 7 および Windows Server 2008)

 (スタート) > すべてのプログラムをクリックします。

- (Windows 8)

タスクバーの  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

- (Windows 10 および Windows Server 2016)

 > Windows アクセサリをクリックします。

- (Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2)

 (Internet Explorer) をクリックし、タスクバーに表示された  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

2. Internet Explorer を右クリックしてから 管理者として実行をクリックします。



その他 オプションが表示されたら、**その他**をクリックします。

ユーザー アカウント制御 画面が表示されたら、はいをクリックします。

3. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。
4. このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。をクリックします。
5. 証明書のエラーをクリックして、証明書の表示をクリックします。



6. 証明書のインストール... をクリックします。

-
7. 証明書のインポート ウィザードが表示されたら、**次へ**をクリックします。
 8. 証明書をすべて次のストアに配置する を選択してから **参照...** をクリックします。
 9. **信頼されたルート証明機関** を選択してから **OK** をクリックします。
 10. **次へ** をクリックします。
 11. **完了** をクリックします。
 12. フィンガープリント（拇印）が正しければ、**はい**をクリックします。
 13. **OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いのパソコンにインストールされ、SSL/TLS 通信が可能になりました。

関連情報

- [自己署名証明書の作成とインストールについて](#)

関連トピック：

- [自己署名証明書をインポートする](#)
-

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を本製品に保存し、インポートまたはエクスポートすることで証明書を管理できます。

- 自己署名証明書をインポートする
- 自己署名証明書をエクスポートする

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする > 自己署名証明書をインポートする

自己署名証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いの製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

関連トピック：

- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする > 自己署名証明書をエクスポートする

自己署名証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
8. ファイルを暗号化する場合、**パスワード設定**欄にパスワードを入力します。
パスワード設定欄が空白の場合、出力ファイルは暗号化されません。
9. **パスワード確認**欄にパスワードを再度入力し、**OK** をクリックします。
10. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

自己署名証明書がお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに自己署名証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて

認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて

外部の信頼された CA からの証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA からの証明書が存在しない場合、証明書署名要求 (CSR) を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本製品にインストールします。

- 証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する
- 証明書を本製品にインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

証明書署名要求 (CSR) は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局 (CA) に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **CSR の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム** (必須) を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報 (任意) を追加します。



- CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
- **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本プリンターにアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
- 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- **組織、部署、市、および県/州**の長さは 64 バイト未満の必要があります。
- **国**は、2 文字の ISO3166 国コードです。
- X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します。)**または**手動**を選択します。

9. **公開鍵アルゴリズム** ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム** ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

12. **保存** をクリックします。

13. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。



- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
- Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2/2016 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルのよくあるご質問 (Q&A) ページを参照してください。「SSL」で検索します。



関連情報

- [認証局 \(CA\) からの証明書の作成とインストールについて](#)

証明書を本製品にインストールする

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. **セキュリティ**タブをクリックします。

6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。

7. **証明書のインストール** をクリックします。

8. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK** をクリックします。

証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [認証局 \(CA\) からの証明書の作成とインストールについて](#)

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- 証明書とプライベートキーをインポートする
- 証明書とプライベートキーをエクスポートする

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて > 証明書とプライベートキーをインポートする

証明書とプライベートキーをインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書も必ずインストールしてください。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて > 証明書とプライベートキーをエクスポートする

証明書とプライベートキーをエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
8. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。
パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。
9. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK** をクリックします。
10. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

▲ホーム > セキュリティ > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > CA 証明書のインポートとエクスポートについて

CA 証明書のインポートとエクスポートについて

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- CA 証明書をインポートする
- CA 証明書をエクスポートする

CA 証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **CA 証明書**メニューをクリックします。
7. **CA 証明書のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **CA 証明書**メニューをクリックします。
7. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
8. **OK** をクリックします。
9. **保存**の横の **▼** をクリックし、ファイルの保存先を指定します。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

複数の証明書を管理する

複数証明書の機能により、ウェブブラウザを使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。ウェブブラウザで、**証明書**または **CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本製品に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発行の証明書	5
CA 証明書	6

保存する証明書は最大数から 1 個少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。



- HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。
- SMTP 通信に SSL を使用する場合、証明書を選択する必要はありません。必要な証明書は自動的に選択されます。

✓ 関連情報

- [証明書とウェブブラウザによる設定について](#)

IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について

- [IPsec について](#)
- [ウェブブラウザを使用して IPsec を設定する](#)
- [ウェブブラウザを使用して IPsec アドレステンプレートを設定する](#)
- [ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する](#)

IPsec について

IPsec (Internet Protocol Security) は、任意のインターネットプロトコル機能を使用してデータの改ざんを防止し、IP パケットとして送信されるデータの信頼性を確保するセキュリティプロトコルです。IPsec は、パソコンからプリンターへ送信される印刷データなど、ネットワーク経由で転送されるデータを暗号化します。データはネットワーク層で暗号化されるため、高レベルのプロトコルを使用するアプリケーションには、ユーザーが認識していなくても、IPsec が使用されています。

IPsec では、以下の機能をサポートしています。

- IPsec 送信

IPsec 設定条件に従い、ネットワークに接続されたパソコンは、IPsec に対応している指定機器との間でデータの送受信を行います。機器が IPsec を使用して通信を開始すると、インターネットキー交換 (IKE : Internet Key Exchange) を使用してキーが交換されたあと、それらのキーを使用して暗号化されたデータが送信されます。

また、IPsec には、トランスポートモードおよびトンネルモードの、2 種類の操作モードがあります。トランスポートモードは、主に機器間の通信に使用され、トンネルモードは仮想プライベートネットワーク (VPN : Virtual Private Network) などの環境で使用されます。



IPsec 送信には、以下の条件が必要です。

- IPsec を使用して通信できるパソコンが、ネットワークに接続されている。
- 本ブラザー製品が IPsec 通信用に設定されている。
- 本ブラザー製品に接続されているパソコンが、IPsec 接続用に設定されている。

- IPsec 設定

IPsec を使用する接続に必要な設定。これらの設定は、ウェブブラウザを使用して行うことができます。



IPsec を設定するには、該当ネットワークに接続されているパソコンのブラウザを使用する必要があります。



関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

ウェブブラウザを使用して IPsec を設定する

IPsec の接続条件は、アドレスおよび IPsec の 2 種類のテンプレートで構成されます。最大 10 個の接続条件を設定できます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。
4. **ネットワーク** タブをクリックします。
5. **セキュリティ** タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec** メニューをクリックします。
7. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	IPsec を有効または無効にします。
接続モード	IKE Phase 1 の 接続モード を選択します。IKE はプロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための、暗号キーの交換に使用されます。 メインモード では、処理速度は遅くなりますが、安全性は高くなります。 アグレッシブモード では、処理速度は メインモード の場合より速くなりますが、安全性は低くなります。
IPsec 以外のトラフィックルール	IPsec 以外のパケットに対する対処方法を選択します。 Web サービスを使用するとき、 IPsec 以外のトラフィックルール に対して 通過 を選択する必要があります。 遮断 を選択すると、Web サービスは使用できません。
Broadcast/Multicast Bypass	有効 または 無効 を選択します。
Protocol Bypass	使用したいオプションのチェックボックスを選択します。
ルール	有効 チェックボックスを選択して、テンプレートを有効にします。複数のチェックボックスを選択し、それらの設定が競合する場合は、番号が小さい方のチェックボックスの設定が優先されます。 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用される アドレステンプレート を選択します。 アドレステンプレート を追加するには、 テンプレートの追加 をクリックします。 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用される IPsec テンプレート を選択します。 IPsec テンプレート を追加するには、 テンプレートの追加 をクリックします。

8. **OK** をクリックします。
新しい設定を登録するために本製品を再起動する必要がある場合は、再起動の確認画面が表示されます。
ルール で有効化したテンプレートに空白の項目が含まれる場合、エラーメッセージが表示されます。選択した項目を確認し、もう一度 **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

ウェブブラウザを使用して IPsec アドレステンプレートを設定する

- ウェブブラウザを起動します。
- ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
- パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
- ネットワーク**タブをクリックします。
- セキュリティ**タブをクリックします。
- 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec アドレステンプレート**メニューをクリックします。
テンプレートリストが表示され、10 種類のアドレステンプレートが示されます。
削除ボタンをクリックして**アドレステンプレート**を削除します。**アドレステンプレート**が使用中の場合は、削除できません。
- 作成したい**アドレステンプレート**をクリックします。**IPsec アドレステンプレート**が表示されます。
- 設定を確認します。

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
ローカル IP アドレス	<ul style="list-style-type: none"> IP アドレス IP アドレスを指定します。ドロップダウンリストから、すべての IPv4 アドレス、すべての IPv6 アドレス、すべてのリンクローカル IPv6 アドレス、またはカスタムを選択します。 ドロップダウンリストからカスタムを選択した場合、テキストボックスに IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。 IP アドレス範囲 テキストボックスに IP アドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。 IP アドレスプレフィックス IP アドレスを CIDR 表記で指定します。 例：192.168.1.1/24 192.168.1.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク（255.255.255.0）で指定するため、192.168.1.xxx というアドレスが有効となります。
リモート IP アドレス	<ul style="list-style-type: none"> すべて すべてを選択すると、すべての IP アドレスが有効になります。 IP アドレス 指定した IP アドレス（IPv4 または IPv6）をテキストボックスに入力します。 IP アドレス範囲 IP アドレス範囲の開始および終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。 IP アドレスプレフィックス IP アドレスを CIDR 表記で指定します。 例：192.168.1.1/24

オプション	詳細
	192.168.1.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク (255.255.255.0) で指定するため、192.168.1.xxx というアドレスが有効となります。

9. **OK** をクリックします。



使用中のテンプレートの設定を変更する場合は、本製品を再起動して設定を有効にします。



関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec テンプレート** をクリックします。
テンプレートリストが表示され、10 種類の IPsec テンプレートが示されます。
削除ボタンをクリックして **IPsec テンプレート** を削除します。IPsec テンプレートが使用中の場合は、削除できません。
7. 作成したい **IPsec テンプレート** をクリックします。IPsec テンプレート画面が表示されます。設定欄は、選択する **テンプレートを使用する** および **IKE** によって異なります。
8. **テンプレート名**欄に、テンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
9. **テンプレートを使用する** ドロップダウンリストで **カスタム** を選択した場合、**IKE** を選択してから、必要に応じて設定値を変更します。
10. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)
 - [IPsec テンプレートの IKEv1 の設定](#)
 - [IPsec テンプレートの IKEv2 設定](#)
 - [IPsec テンプレートの手動設定](#)

IPsec テンプレートの IKEv1 の設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します (最大 16 文字)。
テンプレートを使用する	<p>カスタム、IKEv1 高セキュリティまたは IKEv1 中セキュリティを選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。</p> <p> デフォルトのテンプレートは、IPsec 設定画面の接続モードでメインとアグレッシブのどちらを選択したかによって異なります。</p>
IKE	<p>IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。</p> <p>テンプレートを使用するでカスタムを選択した場合、IKEv1を選択します。</p>
認証タイプ	<ul style="list-style-type: none"> DH グループ このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。 グループ 1、グループ 2、グループ 5、またはグループ 14を選択します。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、またはAES-CBC 256を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、またはSHA512を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間 (秒) とキロバイト数 (KByte) を入力します。
動作セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> プロトコル ESP、AH、またはAH+ESPを選択します。 <p> - ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード (通信内容) を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。</p> <p>- AH は、送信者を認証する IPsec プロトコルの一部であり、データの改ざんを防止します (完全性を保証します)。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、またはAES-CBC 256を選択します。

オプション	詳細
	<ul style="list-style-type: none"> • ハッシュ なし、MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 • SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間 (秒) とキロバイト数 (KByte) を入力します。 • 動作モード トランスポートまたはトンネルを選択します。 • リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス (IPv4 または IPv6) を入力します。この情報は、トンネルモードが選択されている場合にのみ入力します。 <hr/> <p> SA (セキュリティアソシエーション) は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路 (トンネル) を指す場合もあります。IPsec による通信で使用される SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE (インターネットキー交換) の標準手順に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。</p>
PFS	<p>PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。</p> <p>有効または無効を選択します。</p>
認証方式	<p>認証方式を選択します。 事前共有キーまたは証明書を選択します。</p>
事前共有キー	<p>通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。</p> <p>認証方式で事前共有キーを選択した場合は、事前共有キー (最大 32 文字) を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ローカルID タイプ/ID 送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。 • リモートID タイプ/ID 受信者の ID タイプを選択し、その ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。
証明書	<p>認証方式で証明書を選択した場合、証明書を選択します。</p> <hr/> <p> 選択できる証明書は、ウェブブラウザのセキュリティ設定画面の証明書ページを使用して作成された証明書のみです。</p>

✓ 関連情報

- ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec テンプレートの IKEv2 設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します (最大 16 文字)。
テンプレートを使用する	カスタム 、 IKEv2 高セキュリティ または IKEv2 中セキュリティ を選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。
IKE	IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。 テンプレートを使用するでカスタム を選択した場合、 IKEv2 を選択します。
認証タイプ	<ul style="list-style-type: none"> DH グループ このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。 グループ 1、グループ 2、グループ 5、またはグループ 14 を選択します。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間 (秒) とキロバイト数 (KByte) を入力します。
動作セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> プロトコル ESP を選択します。  ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード (通信内容) を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間 (秒) とキロバイト数 (KByte) を入力します。 動作モード トランスポートまたはトンネルを選択します。

オプション	詳細
	<p>• リモートルーター IP アドレス</p> <p>リモートルーターの IP アドレス (IPv4 または IPv6) を入力します。この情報は、トンネルモードが選択されている場合にのみ入力します。</p> <hr/> <p> SA (セキュリティアソシエーション) は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路 (トンネル) を指す場合もあります。IPsec による通信で使用する SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE (インターネットキー交換) の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。</p>
PFS	<p>PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。</p> <p>有効または無効を選択します。</p>
認証方式	<p>認証方式を選択します。事前共有キー、証明書、EAP - MD5、または EAP - MS-CHAPv2 を選択します。</p> <hr/> <p> EAP は、PPP を拡張した認証プロトコルです。EAP を使用した IEEE802.1x 認証では、セッションごとに異なるキーを使用してユーザー認証が行われます。</p> <p>以下の設定は、認証方式で EAP - MD5 または EAP - MS-CHAPv2 が選択されている場合にのみ必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • モード サーバーモードまたはクライアントモードを選択します。 • 証明書 証明書をを選択します。 • ユーザー名 ユーザー名を入力します (最大 32 文字)。 • パスワード パスワードを入力します (最大 32 文字)。確認のため、パスワードは 2 回入力します。
事前共有キー	<p>通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。</p> <p>認証方式で事前共有キーを選択した場合は、事前共有キー (最大 32 文字) を入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ローカル ID タイプ / ID 送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。 • リモート ID タイプ / ID 受信者の ID タイプを選択し、その ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。
証明書	<p>認証方式で証明書を選択した場合、証明書を選択します。</p>

オプション	詳細
	 選択できる証明書は、ウェブブラウザのセキュリティ設定画面の 証明書 ページを使用して作成された証明書のみです。

関連情報

- ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec テンプレートの手動設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します (最大 16 文字)。
テンプレートを使用する	カスタム を選択します。
IKE	<p>IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。</p> <p>手動を選択します。</p>
認証キー (ESP, AH)	<p>In/Out 値を入力します。</p> <p>こうした設定は、テンプレートを使用するにカスタムが選択され、IKEに手動が選択され、動作セキュリティセクションのハッシュになし以外の設定が選択されているときに必要です。</p> <p> 設定可能な文字数は、動作セキュリティセクションでハッシュに選択した設定によって異なります。</p> <p>指定した認証キーの長さが、選択したハッシュアルゴリズムの長さとは一致していない場合、エラーとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • MD5 : 128 ビット (16 バイト) • SHA1 : 160 ビット (20 バイト) • SHA256 : 256 ビット (32 バイト) • SHA384 : 384 ビット (48 バイト) • SHA512 : 512 ビット (64 バイト) <p>キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符 (") で囲みます。</p>
コードキー (ESP)	<p>In/Out 値を入力します。</p> <p>こうした設定は、テンプレートを使用するでカスタムが選択され、IKEで手動が選択され、動作セキュリティのプロトコルでESPが選択されているときに必要です。</p> <p> 設定可能な文字数は、動作セキュリティセクションで暗号化方式に選択した設定によって異なります。</p> <p>指定したコードキーの長さが、選択した暗号化アルゴリズムの長さとは一致していない場合、エラーとなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • DES : 64 ビット (8 バイト) • 3DES : 192 ビット (24 バイト) • AES-CBC 128 : 128 ビット (16 バイト) • AES-CBC 256 : 256 ビット (32 バイト) <p>キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符 (") で囲みます。</p>
SPI	<p>セキュリティー情報を識別するためのパラメーターです。複数の種類の IPsec 通信に対応するために、通常、ホストには複数の SA (Security Association) が用意されています。したがって、IPsec パケットを受信したときに、該当する SA を識別する必要があります。SPI パラメーター (SA を識別する) は、AH (認証ヘッダー) と ESP (Encapsulated Security Payload、暗号ペイロード) ヘッダーに含まれます。</p> <p>こうした設定は、テンプレートを使用するにカスタムが選択され、IKEに手動が選択されているときに必要です。</p> <p>In/Out 値を入力します。(3~10 文字)</p>

オプション	詳細
動作セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> • プロトコル ESP または AH を選択します。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> - ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 - AH は IPsec プロトコルの一部であり、送信元の認証やデータの改ざん防止（完全性の保証）を実現します。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> • 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 • ハッシュ なし、MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。プロトコル で ESP が選択されている場合にのみ、なし を選択できます。 • SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。 • 動作モード トランスポート または トンネル を選択します。 • リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。この情報は、トンネルモード が選択されている場合にのみ入力します。 <hr/> <ul style="list-style-type: none">  SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用される SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手順に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。

関連情報

- [ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する](#)

Eメールを安全に送信する

- ウェブブラウザを使用して E メール送信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して E メールを送信する
- SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する

ウェブブラウザを使用して Eメール送信の設定を行う

ウェブブラウザを使用して、安全なユーザー認証付き Eメール送信の設定、または SSL/TLS を使用した Eメール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SMTP** 欄で、**詳細設定**をクリックして、**SMTP** の状態が**有効**であることを確認します。
7. **SMTP** の設定を行います。
 - テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
 - SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。
8. 完了後、**OK** をクリックします。
Eメール送信設定テストダイアログボックスが表示されます。
9. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。

関連情報

- [Eメールを安全に送信する](#)

ユーザー認証を使用してEメールを送信する

本製品は、ユーザー認証が必要なE-mailサーバーを経由してE-mailを送信するためのSMTP-AUTH方式をサポートしています。この方式により、非認証のユーザーによるE-mailサーバーへのアクセスが防止されます。

Eメール通知およびEメールレポートには、SMTP-AUTH方式を使用できます（特定モデルのみ対応）。



ウェブブラウザを使用してSMTP認証を設定することをお勧めします。

E-mailサーバー設定

本製品のSMTP認証方式を、お使いのE-mailサーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いのE-mailサーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。



SMTPサーバー認証を有効にするには、ウェブブラウザでSMTP画面の下の**送信メールサーバー認証方式**で、**SMTP-AUTH**を選択する必要があります。



関連情報

- [Eメールを安全に送信する](#)

SSL/TLS を使用して Eメールを安全に送信する

本製品では SSL/TLS 通信方式をサポートしています。SSL/TLS 通信を使用している Eメールサーバーを使用するには、次の設定が必要です。



ウェブブラウザを使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、SSL または TLS を選択している場合、**サーバー証明書を検証** チェックボックスが自動的に選択されます。



- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性については、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がない場合は、**サーバー証明書を検証** チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL または TLS を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** 設定を選択した後、ポート番号を入力します。

本製品の通信方式を、お使いの E-mail サーバーで使用されている方式に合わせて設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

SMTP	ポート	25
	送信メールサーバー認証方式	SMTP-AUTH
	SSL/TLS	TLS



関連情報

- [Eメールを安全に送信する](#)

有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

- IEEE 802.1x 認証について
- ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する
- IEEE 802.1x 認証方式

IEEE 802.1x 認証について

IEEE 802.1x は、有線および無線 LAN の IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本ブザー製品（サブリカント）は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。

✓ 関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。



以下を使用して IEEE 802.1x 認証を設定することもできます。

- BRAdmin Professional (有線または無線ネットワーク)
- 操作パネルからの無線セットアップウィザード (無線 LAN)
- インストールディスクのセットアップウィザード (無線ネットワーク)

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します (「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
有線 LAN	有線タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで 有線 802.1x 認証 を選択します。
無線 LAN	無線タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで 無線 (エンタープライズ) を選択します。

6. IEEE 802.1x 認証を設定します。



- 有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効にするには、**有線 802.1x 認証**ページの**有線 802.1x**で**有効**を選択します。
- **EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書（証明書の名前付きで表示）、**クライアント証明書**ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- **EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証**ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	詳細
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。
CA 証明書+サーバー ID	サーバー証明書の CA 信頼性に加え、サーバー証明書の共通名 ¹ を確認する検証方法。

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。

有線 LAN の場合：設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、<**Wired IEEE 802.1x**>の状態を確認します。

オプション	詳細
Success	有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。
Failed	有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。
Off	有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。

✓ 関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [無線 LAN レポートを印刷する](#)
- [サポートされているセキュリティ証明書機能](#)

¹ 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名と、**サーバー ID** に設定された文字列を比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせ、**サーバー ID** を設定してください。

IEEE 802.1x 認証方式

LEAP（無線ネットワーク）

軽量拡張可能認証プロトコル（LEAP : Lightweight Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社が開発した独自の EAP 方式で、ユーザー ID とパスワードを使用して認証を行います。

EAP-FAST

EAP-FAST（Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling）は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本ブラザー製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

EAP-MD5（有線 LAN）

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5（EAP-MD5 : Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5）はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ/レスポンス認証を行います。

PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル（PEAP : Protected Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer (SSL)/Transport Layer Security (TLS) トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TTLS : Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security）は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TLS : Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security）では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。

✓ 関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

印刷ログ機能

- 印刷ログ機能の概要について
- ウェブブラウザを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する
- 印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する
- 印刷ログ機能のエラーメッセージ

印刷ログ機能の概要について

印刷ログ機能を使用すると、共通インターネットファイルシステム（CIFS : Common Internet File System）プロトコルを使用して、本ブラザー製品からネットワークサーバーへ印刷ログを保存できます。すべての印刷ジョブの、ID、印刷ジョブのタイプ、ジョブ名、ユーザー名、日付、時間、および印刷ページ数を記録できます。CIFSは、TCP/IPで動作するプロトコルであり、ネットワーク上のパソコンはインターネットまたはイントラネット経由でファイルを共有することができます。

以下の印刷機能が印刷ログに記録されます。

- お使いのパソコンからの印刷ジョブ
- USBダイレクト印刷（サポート対象モデルのみ）
- ウェブ接続印刷



- 印刷ログ機能は、Kerberos 認証および NTLMv2 認証をサポートしています。SNTP プロトコル(ネットワークタイムサーバー)を設定するか、認証のために操作パネルで日時とタイムゾーンを正確に設定する必要があります。
- ファイルをサーバーに保存する際に、ファイルタイプを TXT または CSV に設定できます。



関連情報

- [印刷ログ機能](#)

ウェブブラウザを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**印刷ログ機能設定**メニューをクリックします。
6. **印刷ログ**欄で、**オン**をクリックします。
7. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ネットワークフォルダパス	CIFS サーバー上のログの保存先フォルダ（例：\\ComputerName\SharedFolder）を入力します。
ファイル名	印刷ログに使用するファイル名を入力します（最大 32 文字）。
ファイル形式	印刷ログのファイルタイプに、 テキスト形式 または CSV 形式 を選択します。
認証方法	<p>CIFS サーバーにアクセスするために必要な認証方式として、自動、Kerberos、または NTLMv2 を選択します。Kerberos は認証プロトコルです。このプロトコルにより、機器または個人がそれぞれのアイデンティティを、シングルサインオンを使用するネットワークサーバーに対して安全に示すことができます。NTLMv2 はサーバーにログインするための認証方式であり、Windows により使用されます。</p> <ul style="list-style-type: none">• 自動：自動を選択した場合、認証方式には NTLMv2 が使用されます。• Kerberos：Kerberos オプションを選択すると、Kerberos 認証のみが使用されます。• NTLMv2：NTLMv2 オプションを選択すると、NTLMv2 認証のみが使用されます。 <p> Kerberos および NTLMv2 認証の場合、時計設定または、SNTP プロトコル（ネットワークタイムサーバー）と DNS サーバーも設定する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none">• 本製品の操作パネルから、[時計セット]を設定することもできます。
ユーザー名	<p>認証のためのユーザー名を入力します（最大 96 文字）。</p> <p> ユーザー名がドメインの一部である場合、ユーザー@ドメインまたは、ドメインユーザーのいずれかの形式でユーザー名を入力します。</p>
パスワード	認証のためのパスワードを入力します（最大 32 文字）。
Kerberos サーバーアドレス（必要に応じて）	KDC ホストのアドレス（例：kerberos.example.com、最大 64 文字）または、IP アドレス（例：192.168.56.189）を入力します。
書き込みエラー時設定	ネットワークエラーのために印刷ログをサーバーに保存できない場合の対処方法を選択します。

8. **接続状態**欄で、最新のログステータスを確認します。

 また、本製品の画面でエラー状態を確認することもできます。

9. **OK** をクリックし、**印刷ログ機能テスト** ページを表示します。

設定をテストするには、**はい** をクリックして、次の手順に進みます。

テストを行わずに次へ進むには、**いいえ** をクリックします。設定値は自動的にサブミットされます。

10. 製品が設定値をテストします。

11. 設定が承認されると、**テスト成功** がページに表示されます。

テストエラー が表示された場合は、すべての設定値を確認し、**OK** をクリックして、もう一度テストページを表示します。

関連情報

- [印刷ログ機能](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について](#)
-

印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する

エラー検出設定を使用して、ネットワークエラーのために印刷ログをサーバーに保存できない場合の対処方法を決定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**印刷ログ機能設定**メニューをクリックします。
6. **書き込みエラー時設定**セクションで、**印刷中止**または**ログを書き込まずに印刷**オプションを選択します。

オプション	詳細
印刷中止	印刷中止を選択すると、印刷ログがサーバーに保存できない場合、印刷ジョブはキャンセルされます。
ログを書き込まずに印刷	ログを書き込まずに印刷を選択すると、印刷ログがサーバーに保存できない場合でも、本製品は文書を印刷します。 印刷ログ機能が回復すると、印刷ログは以下のように記録されます。

```
Id, Type, Job Name, User Name, Date, Time, Print Pages  
1, Print (xxxxxxx), "Document01.doc", "user01", 03/03/20xx, 14:01:32, 52  
2, Print (xxxxxxx), "Document02.doc", "user01", 03/03/20xx, 14:45:30, ?  
3, <Error>, ?, ?, ?, ?, ?  
4, Print (xxxxxxx), "Report01.xls", "user02", 03/03/20xx, 19:30:40, 4
```

- a. 印刷の最後でログが保存できない場合、印刷ページ数以外の印刷ログが記録されます。
- b. 印刷の最初と最後に印刷ログが保存できない場合、このジョブの印刷ログは記録されません。この機能が回復すると、該当のエラーがログに反映されます。

7. **OK** をクリックし、**印刷ログ機能テスト** ページを表示します。
設定をテストするには、**はい**をクリックして、次の手順に進みます。
テストを行わずに次へ進むには、**いいえ**をクリックします。設定値は自動的にサブミットされます。
8. 製品が設定値をテストします。
9. 設定が承認されると、**テスト成功**がページに表示されます。
テストエラーが表示された場合は、すべての設定値を確認し、**OK** をクリックして、もう一度テストページを表示します。

✓ 関連情報

- [印刷ログ機能](#)

印刷ログ機能のエラーメッセージ

エラーが発生すると、本製品にエラーメッセージが表示されます。最も一般的なエラーメッセージを次の表に示します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ユーザー認証に失敗しました管理者に問い合わせてください]	ネットワークへの印刷ログ保存機能の認証設定が正しくありません。	<ul style="list-style-type: none"> • 認証設定のユーザー名およびパスワードが正しいことを確認します。ユーザー名がドメインの一部である場合、ユーザー@ドメインまたは、ドメインユーザーのいずれかの形式でユーザー名を入力します。 • SNTP タイムサーバーが正確に設定され、設定された時間が、認証のために Kerberos または NTLMv2 により使用される時間と一致することを確認します。
[ファイルへアクセスできません管理者に問い合わせてください]	<p>ネットワークへの印刷ログ保存機能の保存先フォルダに、本製品がアクセスできません。</p> <p>ウェブブラウザで、印刷ログ機能設定の書き込みエラー時設定の印刷中止オプションを選択しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 保存されたディレクトリ名が正しいことを確認します。 • 保存されたディレクトリが書き込み可能であることを確認します。 • ファイルがロックされていないことを確認します。 <p>このメッセージが画面から消えるまで、約 1 分間お待ちください。</p>
[サーバーが見つかりません管理者に問い合わせてください]	本製品は、ネットワークへの印刷ログ保存機能のためのサーバーに接続できません。	<ul style="list-style-type: none"> • サーバーのアドレスが正しいことを確認します。 • サーバーがネットワークに接続していることを確認します。 • 本製品がネットワークに接続していることを確認します。
[時計が未設定です管理者に問い合わせてください]	本製品は、SNTP タイムサーバーから時間を取得しません。	<ul style="list-style-type: none"> • SNTP タイムサーバーにアクセスするための設定値が、ウェブブラウザを使用して正しく設定されていることを確認します。

✓ 関連情報

- [印刷ログ機能](#)

モバイル/クラウド接続

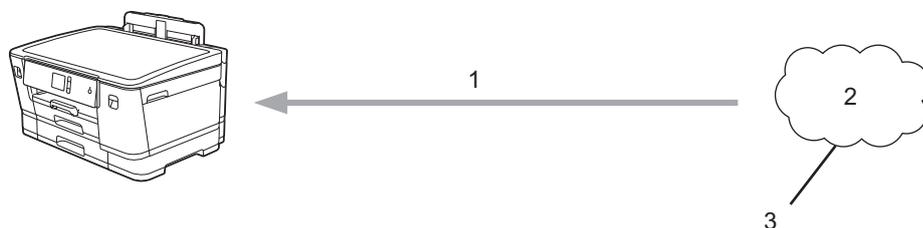
- クラウド接続機能
- Google クラウド プリント
- AirPrint
- Windows 用モバイルプリント
- Mopria®プリントサービス
- モバイル向けの Brother iPrint&Scan
- 近距離無線通信 (NFC)

クラウド接続機能

- [クラウド接続機能の概要](#)
- [クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス](#)
- [クラウド接続機能を使用するための条件](#)
- [クラウド接続機能の設定](#)
- [写真や文書をダウンロードして印刷する](#)

クラウド接続機能の概要

ウェブサイトに画像やファイルをアップロードしたり、閲覧したりできるサービスがあります。本製品では、このようなサービスにアップロードされている画像をダウンロードして印刷することができます。



1. 印刷
2. 写真、画像、文書、その他のファイル
3. ウェブサービス

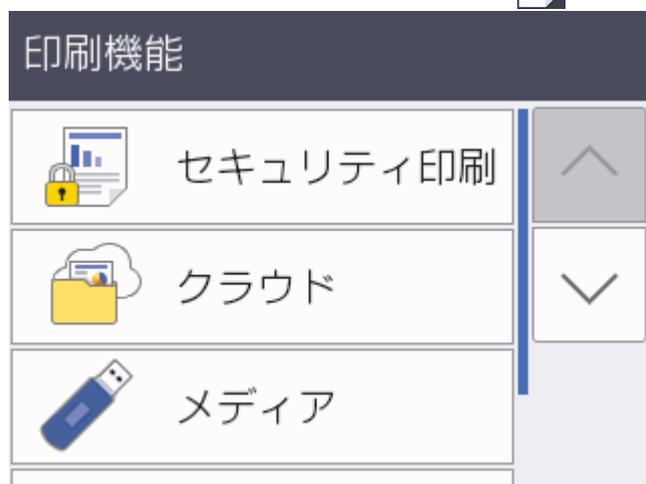
クラウド接続機能を使用するには、有線接続または無線接続で、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

プロキシサーバーを使用するネットワーク環境の場合は、お使いのブラザー製品でプロキシサーバーの設定をする必要があります。お使いのネットワークの設定が不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。



プロキシサーバーとは、直接インターネットに接続していない複数のパソコンとインターネットとの間を仲介するコンピュータのことです。

クラウド接続機能を使用するには、画面の  [印刷機能] > [クラウド] を押します。



✓ 関連情報

- クラウド接続機能

クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス

クラウド接続機能を使用すると、ご使用のブラウザ製品から以下のオンラインサービスにアクセスできます。いくつかのウェブサービスでは、ビジネス版を提供しています。

クラウド接続機能を使用するためには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトへアクセスし、アカウントを作成してください。

Google Drive™

オンラインの文書保管、編集、共有、およびファイルの同期サービスです。

URL : drive.google.com

Evernote®

オンラインのファイル保管および管理サービスです。

URL : www.evernote.com

Dropbox

オンラインのファイル保管、共有、および同期サービスです。

URL : www.dropbox.com

OneDrive

オンラインのファイル保管、共有、および管理サービスです。

URL : <https://onedrive.live.com>

Box

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL : www.box.com

OneNote

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL : www.onenote.com

これらのサービスについて、詳しくは各サービスのウェブサイトを参照してください。

次の表は、クラウド接続機能で使用できるファイルの種類について説明しています。

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox Box OneDrive OneNote
画像をダウンロードして印刷	JPEG PDF DOC DOCX XLS XLSX PPT PPTX

✓ 関連情報

- クラウド接続機能

クラウド接続機能を使用するための条件

- クラウド接続機能を使用するためにブラウザのソフトウェアをインストールする
- 本製品のコントロールパネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う
- ウェブブラウザを使用してプロキシサーバーを設定する

▲ ホーム > モバイル/クラウド接続 > クラウド接続機能 > クラウド接続機能を使用するための条件 > クラウド接続機能を使用するためにブラザーのソフトウェアをインストールする

クラウド接続機能を使用するためにブラザーのソフトウェアをインストールする

クラウド接続機能を初めてインストールするときには、インターネットに接続されていて、本製品のソフトウェアがインストールされているパソコンが必要です。

Windows

ソフトウェアのインストール方法および有線・無線ネットワークの接続方法については、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Mac

フルパッケージダウンロードをインストールするには、サポートサイト (support.brother.co.jp) にアクセスし、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページを確認します。

✓ 関連情報

- ・ [クラウド接続機能を使用するための条件](#)

本製品のコントロールパネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、お使いのブラウザ製品で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Web 接続設定] > [プロキシ設定] > [プロキシ経由接続] を押します。
2. [オン] を押します。
3. 設定したいオプションを押して、プロキシサーバーの情報を入力します。
[OK] を押します。
4.  を押します。

関連情報

- [クラウド接続機能を使用するための条件](#)

ウェブブラウザを使用してプロキシサーバーを設定する

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、ウェブブラウザ上で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード



Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **プロキシ**チェックボックスが選択されていることを確認して、**OK**をクリックします。
7. **プロキシ**欄で、**詳細設定**をクリックします。
8. プロキシサーバーの情報を入力します。
9. **OK**をクリックします。



関連情報

- [クラウド接続機能を使用するための条件](#)

クラウド接続機能の設定

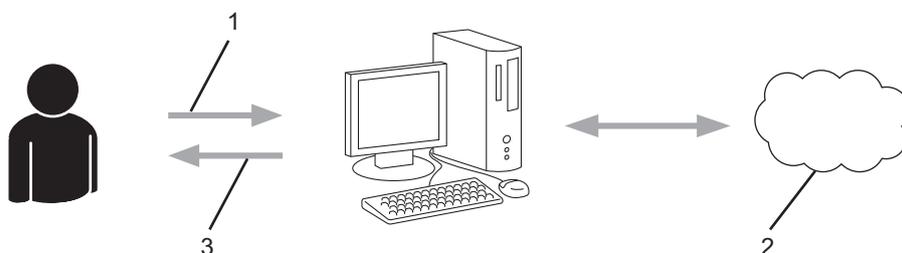
- クラウド接続機能設定の概要について
- クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する
- クラウド接続機能の利用申請を行う
- お使いのブラザー製品に、クラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能設定の概要について

下記の手順に従ってクラウド接続機能を設定します：

手順 1：利用するサービスのアカウントを作成する。

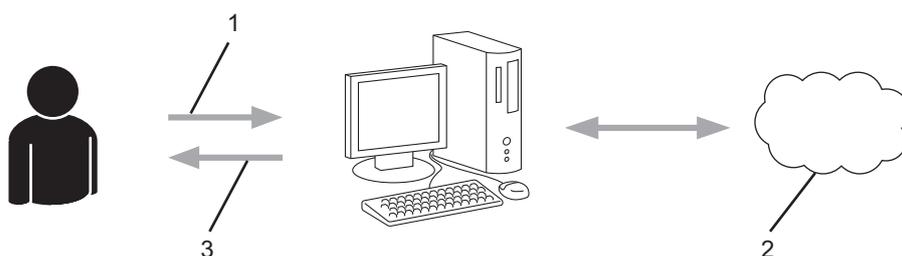
パソコンを使用してサービスのウェブサイトへアクセスし、アカウントを作成します。（既にアカウントをお持ちの場合は、追加のアカウントを作成する必要はありません。）



1. ユーザー登録
2. Web サービス
3. アカウント取得

手順 2：クラウド接続機能の利用申請を行う

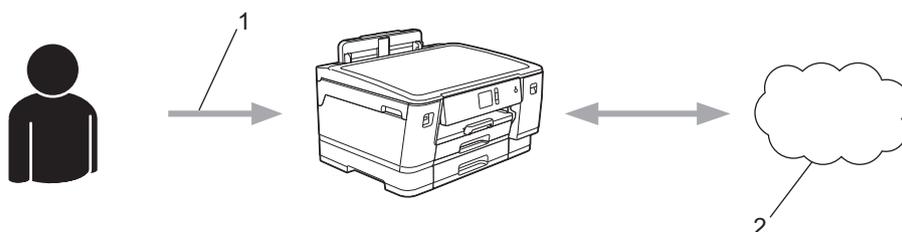
パソコンを使用してクラウド接続機能へアクセスし、仮登録 ID を取得します。



1. アカウント情報の入力
2. クラウド接続機能申請ページ
3. 仮登録 ID の取得

手順 3：利用対象のサービスにアクセスできるよう、本製品にアカウント情報を登録します。

本製品でサービスを利用できるように仮登録 ID を入力します。本製品で表示したいアカウント名を指定し、必要に応じて PIN コードを入力します。



1. 仮登録 ID の入力
2. Web サービス

お使いのブラザー製品で Web サービスを利用できます。



関連情報

- クラウド接続機能の設定

▲ [ホーム](#) > [モバイル/クラウド接続](#) > [クラウド接続機能](#) > [クラウド接続機能の設定](#) > クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する

クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスにアクセスするには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。アカウントを作成したら、クラウド接続機能を使用する前に、パソコンで一度アカウントにログオンして使用してみます。一度もログインしていない場合、ブラウザクラウド接続機能を使ってサービスにアクセスできないことがあります。

すでにアカウントをお持ちの場合は、追加でアカウントを作成する必要はありません。

利用するオンラインサービスでアカウントを作成したら、クラウド接続機能へのアクセスを申請します。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

クラウド接続機能の利用申請を行う

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスが利用できるように、ソフトウェアがインストールされているパソコンを使用して、クラウド接続ページにアクセスし、クラウド接続機能の利用申請を行います。

1. クラウド接続機能のウェブページにアクセスします：

オプション	説明
Windows 7	 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックし、選択されていない場合は、ドロップダウンリストからお使いのモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの もっと活用する をクリックし、 Brother Web Connect をクリックします。
Windows 8 Windows 10	 (Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの もっと活用する をクリックし、 Brother Web Connect をクリックします。
Windows 8.1	スタート画面の左下角にマウスを移動し、  をクリックします (タッチ操作のパソコンをお使いの場合は、スタート画面の下から上に向けてフリックし、 アプリ 画面を表示させます)。  (Brother Utilities) をクリックし、選択されていない場合は、ドロップダウンリストからお使いのモデル名を選択します。ナビゲーションバーの もっと活用する をクリックし、 Brother Web Connect をクリックします。
Mac	Finder メニューから 移動 を選び、 アプリケーション > Brother > Utilities > Brother Web Connect をクリックします。

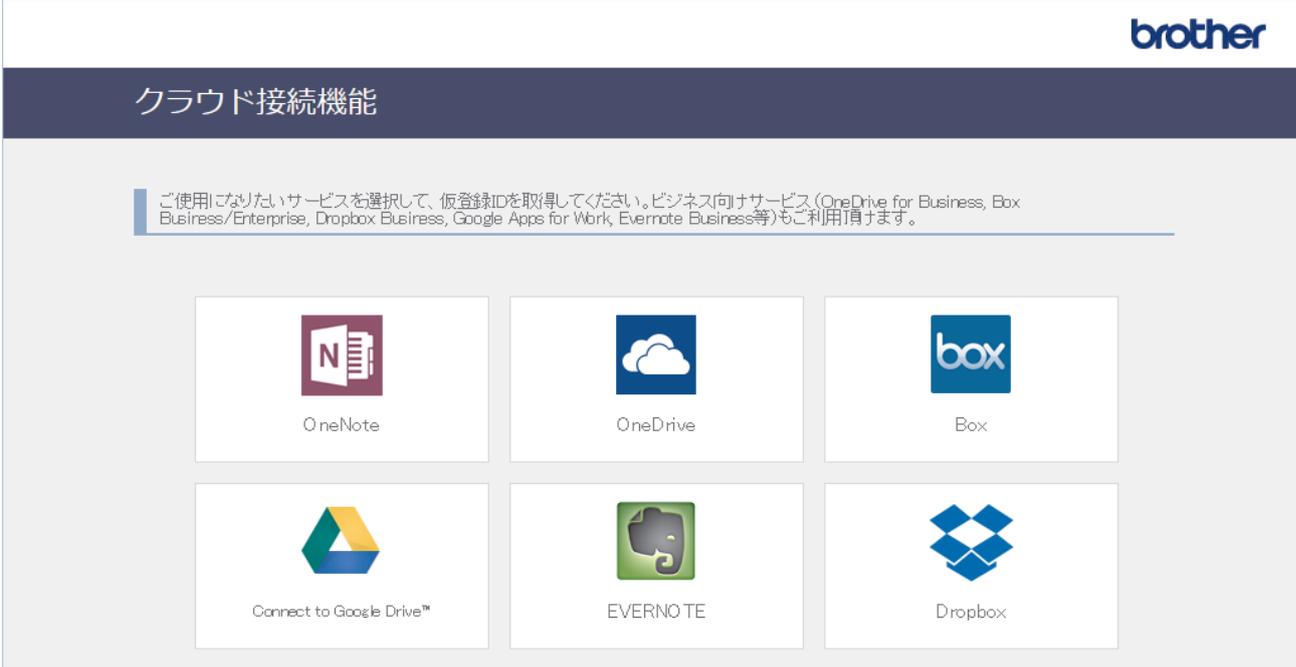


ウェブサイトに直接アクセスすることもできます。

お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

ブラウザクラウド接続機能のページが起動します。

2. 利用するサービスを選択します。



実際に表示される画面は、上記と異なることがあります。

3. 画面の指示に従って、利用申請を行います。

申請が終了すると、仮登録 ID が表示されます。

クラウド接続機能

登録が完了しました

下記の仮登録IDを、本体の液晶画面で入力してアカウント登録を行ってください

仮登録ID (11桁)
XXX XXXX XXXX

注意:この仮登録IDは24時間で失効します

4. 仮登録 ID をメモしておきます。この ID は、お使いのブラザー製品にアカウントを登録する際に必要となります。仮登録 ID は、24 時間有効です。
5. ウェブブラウザを閉じます。

次に、お使いのブラザー製品にアカウントを登録します。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

お使いのブラザー製品に、クラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能を使用するために、お使いのブラザー製品にアカウント情報を入力し設定します。

- 利用するサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。
- アカウントを登録する前に、お使いのブラザー製品に正しい日付と時刻が設定されているかを確認します。

1. [印刷機能] > [クラウド] を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK] を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで [OK] を押します。

2. ▲または▼を押して、登録するサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

3. クラウド接続機能に関する情報が表示された場合、[OK] を押します。

4. [アカウントの登録/削除] > [アカウント登録] を押します。

5. クラウド接続機能の利用申請を行ったときに取得した仮登録 ID の入力を求められます。

[OK] を押します。

6. 画面を使用して仮登録 ID を入力し、[OK] を押します。



入力した情報が申請時に取得した仮登録 ID と一致しない場合、または仮登録 ID の有効期限が切れている場合は、画面にエラーメッセージが表示されます。正しい仮登録 ID を入力するか、または再度申請を行って新しい仮登録 ID を取得します。

7. 画面に表示するアカウント名の入力を求められます。

[OK] を押します。

8. 画面を使用して名前を入力し、[OK] を押します。

9. 以下のいずれかを行ってください：

- アカウントの PIN コードを設定するには、[はい] を押します。(PIN コードは、アカウントへの不正アクセスを防ぎます。) 4桁の数字を入力し、[OK] を押します。
- PIN コードを設定しない場合は、[いいえ] を押します。



入力したアカウント情報が表示されたら、正しく入力されていることを確認します。

10. [はい] を押して入力した情報を登録します。

11. [OK] を押します。

アカウントの登録が完了し、本製品がサービスにアクセスできるようになりました。

12.  を押します。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

写真や文書をダウンロードして印刷する

Web サービスにアップロードされている写真や文書を、本製品に直接ダウンロードして印刷することができます。他のユーザーがアップロードした共有画像は、閲覧権限を持っていれば本製品にダウンロードして印刷することができます。ゲストユーザーでも公開されている画像を見ることができるサービスもあります。ゲストユーザーとしてアクセスすると、所有者が一般公開している閲覧制限が無い画像などを見ることができます。

他のユーザーの文書をダウンロードするには、該当のアルバムや文書を閲覧するためのアクセス権限が必要となります。

セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）によりクラウド接続機能をご利用できないユーザーの場合は、データをダウンロードできません。

セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）で印刷枚数を制限している場合、Web サービス上の文書の印刷も制限対象になります。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能](#)
 - [Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う](#)

Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う

1. [印刷機能] > [クラウド]を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで [OK]を押します。

2. ▲または▼を押して、ダウンロードして印刷したい文書を保持するサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

3. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。

4. ▲または▼を押して必要なアルバムを表示し、それを押します。



- 本書では、画像を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択してください。
- 一部のウェブサービスでは画像をアルバムに保存する必要はありません。アルバムに保存されていない画像を選択する場合は、[未分類のファイルを表示]を選択します。ただし、アルバムに保存されていない他のユーザーの画像は、ダウンロードできません。

5. 印刷する文書のサムネイルを押します。画面に表示される文書を確認し、[OK]を押します。さらに印刷する文書を選択します（最大 10 個の文書が選択可能です）。

6. 完了したら、[OK]を押します。

7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [写真や文書をダウンロードして印刷する](#)

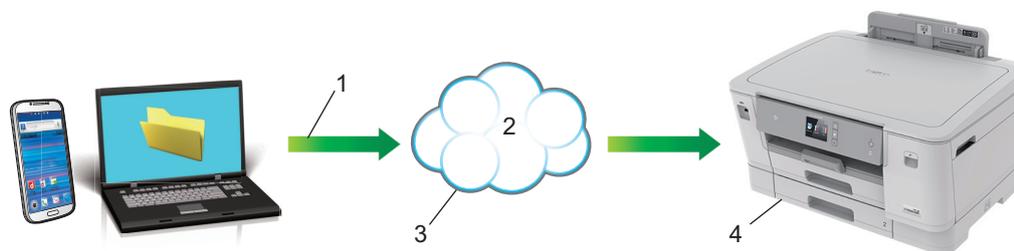
Google クラウドプリント

- Google クラウドプリントの概要
- Google クラウドプリントを使用する前に
- Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する
- モバイル向けの Google Drive™から印刷する
- モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する

Google クラウドプリントの概要

Google クラウドプリント™は Google のサービスで、プリンタードライバーをインストールすることなく、ネットワーク端末（携帯電話やパソコンなど）を使って、Google アカウントに登録されたプリンターへ印刷することができます。

Android™アプリから印刷するには、Google Play™ ストアから Google クラウドプリント™アプリをインストールする必要があります。



1. 印刷リクエスト
2. インターネット
3. Google クラウドプリント™
4. 印刷

✓ 関連情報

- [Google クラウドプリント](#)

Google クラウドプリントを使用する前に

- Google クラウドプリントを使用するためのネットワーク設定
- Google Chrome™を使用して Google クラウドプリントに本製品を登録する
- ウェブブラウザを使用して Google クラウドプリントに本製品を登録する

▲ [ホーム](#) > [モバイル/クラウド接続](#) > [Google クラウドプリント](#) > [Google クラウドプリントを使用する前に](#) > [Google クラウドプリントを使用するためのネットワーク設定](#)

Google クラウドプリントを使用するためのネットワーク設定

Google クラウドプリント™を使用するには、本製品がインターネットに接続しているネットワークと有線接続または無線接続されている必要があります。お使いのブラザー製品の接続および設定方法については、「かんたん設置ガイド」または本ガイドの関連箇所をご覧ください。

✓ 関連情報

- [Google クラウドプリントを使用する前に](#)
-

Google Chrome™を使用して Google クラウドプリントに本製品を登録する

Google アカウントをすでに作成していることを確認します。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト (<https://accounts.google.com/signup>) にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を開始する前に、本製品が待機状態であることを確認します。



ここで説明している手順は、Windows ユーザー向けの参考例です。
お使いの OS や環境によって、実際の画面と異なることがあります。

1. パソコンで Google Chrome™を開きます。
2. Google アカウントにサインインします。
3. Google Chrome™メニューアイコンをクリックし、**設定 > 詳細設定** をクリックします。
4. **Google クラウドプリント > クラウドプリント端末を管理** をクリックします。
5. 画面の指示に従い、お使いの製品を登録します。
6. 本製品に確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンを押します。



確認メッセージが画面に表示されない場合は、上記の手順を繰り返します。

7. 本製品が正常に登録されると、**マイ デバイス** 欄に表示されます。



関連情報

- [Google クラウドプリントを使用する前に](#)

ウェブブラウザを使用して Google クラウドプリントに本製品を登録する

Google アカウントを作成済みであることを確認してください。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト (<https://accounts.google.com/signup>) にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を始める前に、本ブラウザ製品が待ち受け画面になっていることを確認してください。

本製品の登録を開始する前に、本製品の操作パネルで日時が正しく設定されていることを確認します。

1. 本ブラウザ製品が、お使いのパソコンまたは携帯端末と同一のネットワークに接続していることを確認してください。
2. ウェブブラウザを起動します。
ブラウザのアドレスバーに「<https://製品のIPアドレス>」と入力します（「製品のIPアドレス」には、本製品のIPアドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：<https://192.168.1.2>
パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
3. **ネットワーク**タブをクリックします。
4. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
5. **Google クラウドプリント**が選択されていることを確認し、**詳細設定**をクリックします。
6. **状態が有効**に設定されていることを確認します。**登録**をクリックします。
7. 本製品の画面に確認メッセージが表示されたら、[OK]を押します。



本製品の画面に確認メッセージが表示されない場合は、これらの手順を繰り返してください。

8. **Google** をクリックします。
9. Google クラウドプリント™のサインイン画面が表示されます。Google アカウントでサインインし、画面の指示に従って本製品を登録します。
10. 本製品の登録が完了したら、ウェブブラウザによる設定画面に戻り、**登録状態が登録済み**に設定されていることを確認します。



お使いの製品が、セキュリティ機能ロックを使用して各ユーザーのPCプリントを制限している場合でも、Google クラウドプリント™を利用して印刷することができます。Google クラウドプリント™での印刷を無効にしたい場合は、ウェブブラウザを使用して Google クラウドプリント™を無効にするか、セキュリティ機能ロックを一般モードに設定して、一般モードユーザーのPCプリントを制限するかしてください。「関連情報」をご覧ください。



関連情報

- [Google クラウドプリントを使用する前に](#)

関連トピック：

- [日時を設定する](#)
- [ウェブブラウザを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する](#)

Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する

1. 本ブラザー製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷したいウェブページを開きます。
3. Google Chrome™のメニューアイコンをクリックします。
4. **印刷**をクリックします。
5. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
6. 必要に応じて印刷オプションを変更します。
7. **印刷**をクリックします。

✓ 関連情報

- [Google クラウド プrint](#)

モバイル向けの Google Drive™ から印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™ 機器、または iOS 機器のウェブブラウザから Google Drive™ にアクセスします。
3. 印刷する文書を開きます。
4. メニューアイコンをタップします。
5. **印刷** をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8.  または **印刷** をタップします。

関連情報

- [Google クラウド プrint](#)

モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™機器、または iOS 機器のウェブブラウザから Gmail™ウェブメールサービスにアクセスします。
3. 印刷するメールを開きます。
4. メニューアイコンをタップします。



添付ファイルの横に **印刷** が表示される場合、添付ファイルも印刷することができます。**印刷** をタップし、携帯端末の指示に従います。

5. **印刷** をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8.  または **印刷** をタップします。



関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

AirPrint

- [AirPrint の概要](#)
- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint の概要

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、Eメール、ウェブページおよび文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

詳細については、Apple のウェブサイトをご参照ください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用する前に (macOS)

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

1. アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ** をクリックします。
3. 画面左側のプリンターリストの下にある[+]アイコンをクリックします。
追加画面が表示されます。
4. 本製品を選択して、**ドライバ**のポップアップメニューから **AirPrint** を選択します。
5. **追加** をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷するページを Safari で開きます。
3.  または  をタップします。
4. **プリント** をタップします。
5. 本製品が選択されていることを確認します。
6. 別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ** をタップします。利用可能な製品の一覧が表示されます。
7. 一覧で本製品の名前をタップします。
8. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
9. **プリント** をタップします。

✓ 関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. Mac の Safari で印刷したいウェブページを開きます。
3. **ファイル** をクリックして、**プリント** を選択します。
4. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ** のポップアップメニューをクリックし、本製品を選択します。
5. 印刷枚数や両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
6. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

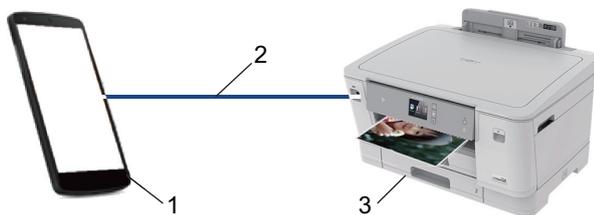
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

Windows 用モバイルプリント

Windows 用モバイルプリントは、Windows 携帯端末からワイヤレスで印刷することができる機能です。携帯端末にプリンタードライバーをインストールしなくても、本製品が接続されているネットワークに接続して印刷できます。多くの Windows アプリがこの機能をサポートしています。



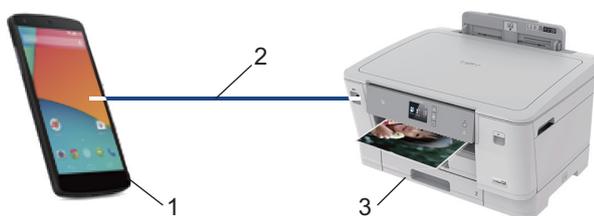
1. Windows 携帯端末 (Windows 10 Mobile 以降)
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

✓ 関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

Mopria®プリントサービス

Mopria®プリントサービスは、Mopria® Alliance が開発した、Android™携帯端末（Android™バージョン 4.4 以降）用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。多くの Android™ネイティブアプリが、印刷に対応しています。



1. Android™ 4.4 以降
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™ ストアから Mopria®プリントサービスをダウンロードして、お使いの Android™機器にインストールする必要があります。このサービスを使用する前に、機器の電源を入れておく必要があります。

✓ 関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

モバイル向けの Brother iPrint&Scan

Brother iPrint&Scan を使用して、さまざまな携帯端末から印刷を行います。

- Android™ 端末の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、パソコンを使わずに、お使いの Android™ 端末から直接本製品の機能を使用できます。

Google Play™ ストアアプリから、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。

- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS 対応のすべての機器の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの iOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。

App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

- Windows 端末の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、パソコンを使わずに、お使いの Windows 端末から直接本製品の機能を使用できます。

Microsoft Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。

詳しい説明は、support.brother.co.jp/j/d/b5f3/を参照してください。

✓ 関連情報

- [モバイルクラウド接続](#)

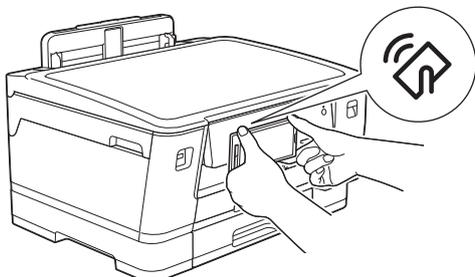
関連トピック：

- [Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan](#)

近距離無線通信 (NFC)

近距離無線通信 (NFC) では、近距離に位置する 2 台の機器間の、簡易的な処理、データ交換、および無線接続が可能になります。

お使いの Android™ 機器が NFC 対応の場合、本製品の操作パネル上の NFC タッチ部分にかざして、データ (写真、PDF ファイル、テキストファイル、ウェブページ、および E メールメッセージ) を機器から印刷することができます。



この機能を使用するには、お使いの Android™ 機器に Brother iPrint&Scan をダウンロードしてインストールする必要があります。

✓ 関連情報

- [モバイル/クラウド接続](#)

関連トピック：

- [操作パネルの概要](#)

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

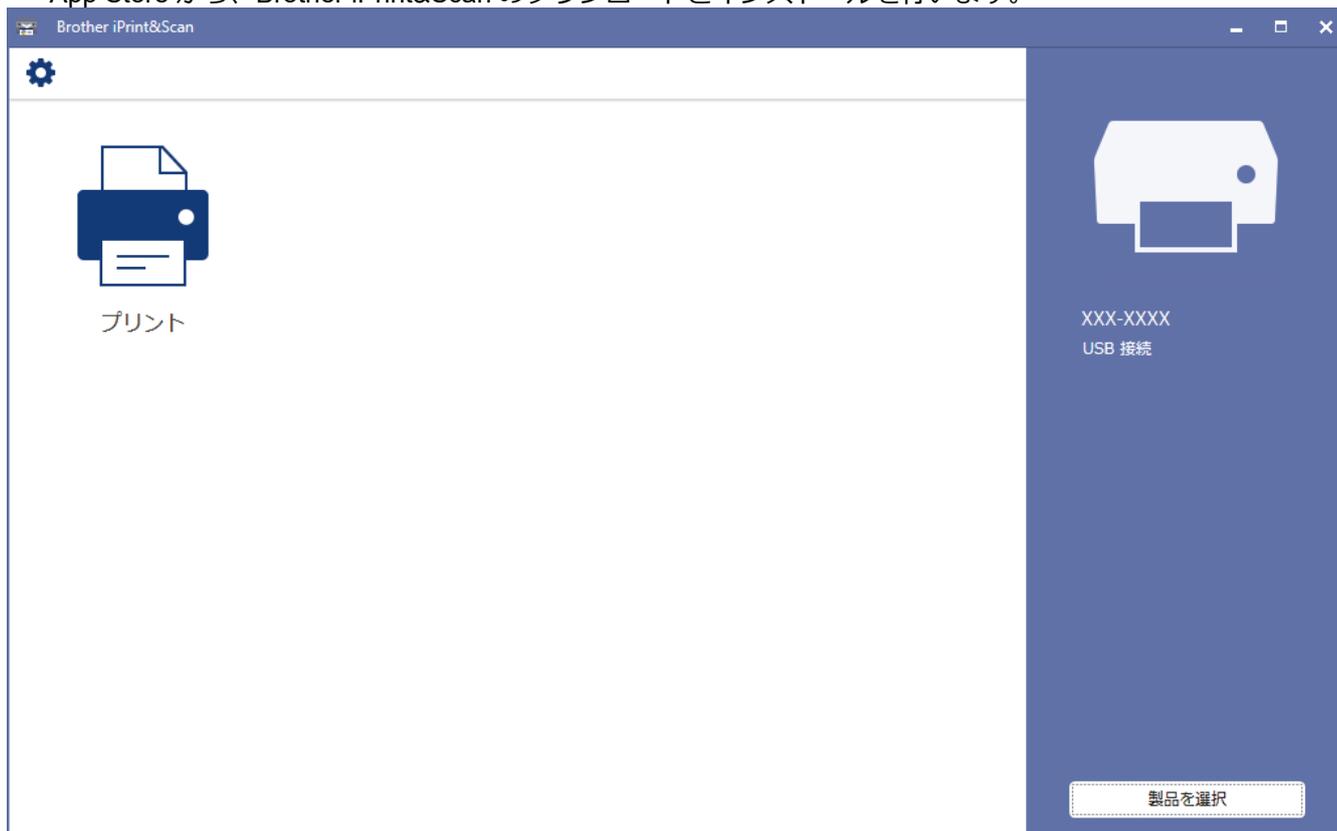
- [Brother iPrint&Scan の概要](#)

Brother iPrint&Scan の概要

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷します。

以下の画面は、Windows 向けの Brother iPrint&Scan の例を示しています。アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なることがあります。

- Windows の場合
サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページを開き、最新のアプリケーションをダウンロードします。
- Mac の場合
App Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。



✓ 関連情報

- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

関連トピック :

- モバイル向けの Brother iPrint&Scan

トラブルシューティング

本製品に問題があると思われる場合は、まず、以下の各項目を確認し、問題を特定してから、トラブルシューティングのヒントに従ってください。

ほとんどの問題はご自身で解決できます。さらに情報が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）で、最新のヒント **よくあるご質問 (Q&A)** をご覧ください。

次の URL をご参照ください： support.brother.co.jp

よくあるご質問 (Q&A) をクリックしてお使いの製品名を検索します。

まず、以下の点を確認してください。

- 本製品の電源コードが正しく接続され、本製品の電源がオンになっている。
- 本製品の保護部品がすべて取り外されている。
- インクカートリッジが正しく取り付けられている。
- 本体カバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。
- 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。
- インターフェイスクーブルが本製品とパソコンにしっかりと接続されている。または、本製品とパソコンで無線接続が設定されている。
- （ネットワーク接続モデルの場合）無線 LAN アクセスポイント、ルーター、またはハブの電源が入っており、リンクランプが点滅している。
- 本製品の画面にメッセージが表示されている。

各項目を確認しても問題が解決しない場合は、問題を特定し、「関連情報」をご覧ください。

✓ 関連情報

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙が詰まったときは
- 本製品に問題がある場合は
- 本製品の情報を確認する
- 本製品を初期状態に戻す
- 本製品を廃却するときは

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- その他の問題
- ネットワークの問題
- Google クラウド プリントの問題
- AirPrint の問題

エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

高度な機能を備えたオフィス製品によく見られるように、エラーが発生したり、消耗品の交換が必要なことがあります。その場合、本製品はエラーや必要な定期メンテナンスを特定し、適切なメッセージを表示します。最も一般的なエラーとメンテナンスのメッセージを表に記載します。

ほとんどのエラーの解決、およびお手入れは、ご自身で行うことができます。さらに情報が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**よくあるご質問 (Q&A)** ページを参照してください。



- 画面にエラーが表示され、お使いの Android™ 機器が NFC 機能をサポートしている場合、操作パネルの NFC タッチ部分にお使いの機器をタッチしてサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へアクセスし、お使いの機器で最新の FAQ を参照してください。（お使いの携帯端末の電話会社の通信料金が適用されます。）

お使いのブラザー製品と Android™ 機器、両方の NFC 機能が、オンに設定されていることを確認してください。

- 関連情報は、ページの最下部に表示されます。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[インカートリッジの型番が違います]	インカートリッジの型番がお使いの製品に対応していません。	カートリッジの型番がお使いの製品に対応しているかどうかを確認してください。
[インカートリッジを交換できません]	インクの残量が少なくなっています。	新しいインカートリッジを注文します。画面に「インク交換」と表示されるまで印刷を続行できます。 「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
[インク交換]	1色または複数のインカートリッジがなくなりました。本製品はすべての印刷操作を停止します。	インカートリッジを交換します。 「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
[インク量を検知できません]	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインク残量を検出しない場合があります。	ブラザー純正インカートリッジを使用します。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
[インクを検知できません]	インカートリッジが正しく取り付けられていません。	新しいインカートリッジを取り外し、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくりとしっかり取り付けます。 「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインカートリッジを検出しないことがあります。	ブラザー純正インカートリッジを使用します。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
	違うモデルのインカートリッジが取り付けられました。	インカートリッジの型番を確認し、正しいインカートリッジを取り付けます。
[インクをセット]	インカートリッジが正しく取り付けられていません。	インカートリッジを取り外し、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくりとしっかり取り付けます。 「関連情報」をご覧ください：インカートリッジを交換する
[カバーが開いています]	本体カバーが閉じた状態で固定されていません。	本体カバーを持ち上げ、もう一度閉めます。
		インターフェイスケーブル（使用時）が、ケーブル用の溝に沿って本製品の背面まで正しく配線されていることを確認します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
	インクカートリッジのカバーが閉じた状態で固定されていません。	インクカートリッジのカバーが所定の位置に固定されるまでカバーをしっかりと閉めます。
[紙詰まりを繰り返しています]	ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	製品内部の異物や紙片を取り除いてください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
[カートリッジの色が違います]	インクカートリッジの取り付け位置が間違っています。	間違った位置に挿入したインクカートリッジの色を確認し、正しい位置に移動させてください。
[給紙の失敗を繰り返しています]	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除します。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。
[クリーニングできません XX] [初期化できません XX] [印刷できません XX]	製品に機械的な異常があります。 -または- ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	本体カバーを開き、製品の内部から異物や紙片を取り除きます。エラーメッセージが消えない場合は、本製品の電源を切り、数分後に再度電源を入れます。 別の紙詰まり解消操作を試してください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
[現在のトレイ#1の設定] [現在のトレイ#2の設定] [現在の多目的トレイの設定]	このメッセージは、用紙タイプと用紙サイズを確認する設定が有効になっている場合に表示されます。	この確認メッセージを表示しないようにするには、設定をオフに変更します。 「関連情報」をご覧ください：トレイ確認を設定する
[室温が高すぎます]	室温が高すぎます。	室内を冷却した後、本製品が室温になるまで待ってください。本製品の温度が下がってから、もう一度試してください。
[室温が低すぎます]	室温が低すぎます。	室温を上げたあと、製品の温度を室温まで上げます。本製品が温まってから、もう一度試してください。
[使用不能な USB 機器です] [USB 機器を抜いてください]	サポートされていない USB 機器または USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外します。製品の電源をオフにしてから、再度オンにします。
[使用不能な USB 機器です] [前面にケーブル接続された機器はご利用できませんと外してオン/オフボタンでリセットしてください]	故障した機器が、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外し、  を押して製品をオフにして、再度オンにします。
[使用不能な USB ハブです]	ハブまたはハブが内蔵された USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	ハブが内蔵された USB フラッシュメモリーも含め、ハブはサポートされていません。USB 差し込み口から該当機器を外します。
[接続エラー]	他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。	Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。
[接続できません他のデバイスと接続中です]	本製品がグループオーナー (G/O) のときに、携帯端末の最大数がすでに Wi-Fi Direct ネットワークに接続されています。	本製品と他の携帯端末との接続が切れてから、Wi-Fi Direct をもう一度設定します。接続状態は、ネットワーク設定リストを印刷して確認することができます。 「関連情報」をご覧ください：ネットワーク設定リストを印刷する
[接続に失敗しました]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定中は、本製品とお使いの携帯端末が通信できません。	<ul style="list-style-type: none"> 携帯端末を本製品に近づけます。 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
		<ul style="list-style-type: none"> WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。
[タッチパネルエラー]	電源オン時の初期化が終了する前に、タッチパネルが押されました。	本製品の電源コードをつなぐ際には、タッチパネルの上に物が触れたり、乗ったりしていないか確認してください。
	タッチパネルの下部とフレームとの間に、異物がはさまっている可能性があります。	タッチパネルの下部とフレームとの間に硬い紙片を差し込み、前後にスライドさせて異物を押し出してください。
[デバイスが見つかりません]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本製品がお使いの携帯端末を認識できません。	<ul style="list-style-type: none"> 本製品とお使いの携帯端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 携帯端末を本製品に近づけます。 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。 IP アドレスを取得する方法について、お使いの携帯端末に設定ページがある場合、携帯端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。
[データが残っています]	印刷データが製品のメモリーに残っています。	 を押します。印刷ジョブがキャンセルされ、メモリーから削除されます。もう一度印刷します。
[トレイ設定が違います]	製品で設定されている用紙サイズ設定が、使用している用紙サイズと一致していません。	画面の指示に従ってもう一度印刷します。 画面の指示に従って、トレイの用紙サイズを設定します。
[廃インク吸収パッド満杯]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
[ファイルがありません]	メディアドライブの USB フラッシュメモリーに、.JPG ファイルが含まれていません。	適切な USB フラッシュメモリーを、もう一度差し込み口に差し込みます。
[まもなく廃インク満杯]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
[まもなく用紙切れ トレイ#1] [まもなく用紙切れ トレイ#2]	用紙トレイがまもなく用紙切れになります。	画面に示された用紙トレイに用紙を補充します。
[メモリがいっぱいです]	製品のメモリーが一杯です。	 を押して印刷解像度を低くします。
[モノクロ印刷のみ可能です]	1 色または複数のカラーインクカートリッジがなくなりました。	インクカートリッジを交換します。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する

エラーメッセージ	原因	対処方法
	<p>印刷枚数によって異なりますが、モノクロモードで約1ヶ月間、本製品を使用できません。</p> <p>画面にこのメッセージが表示された場合、印刷操作は以下のように動作します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷 プリンタードライバーの基本設定タブで用紙タイプが普通紙/ハガキに設定されていて、拡張機能タブでモノクロが選択されている場合は、本製品をモノクロプリンターとしてご利用いただけます。 	<p>「原因」欄には、このエラーが表示された後に本製品を使用するための方法を載せていますが、以下の場合、新しいインクカートリッジに交換されるまで本製品を使用いただけません：</p> <ul style="list-style-type: none"> 本製品の電源を抜くか、インクカートリッジを取り外した場合。 本製品またはプリンタードライバーで乾きにくい紙を選択した場合。
[用紙サイズが不一致です]	<p>用紙サイズの設定が、トレイにセットされている用紙のサイズと一致しません。</p> <p>-または 用紙のセット方向が正しくありません。</p> <p>-または トレイの用紙ガイドが、使用している用紙サイズの表示に合わせて調整されていません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 本製品の画面で選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙のサイズと一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 用紙を正しい向きにセットし、用紙ガイドを使用する用紙サイズの表示に合わせて調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット 用紙のサイズとセット方向を確認したあと、画面の指示に従ってください。 <p>パソコンから印刷する場合は、プリンタードライバーで選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙のサイズと一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定 (Windows) または、印刷オプション (Mac)</p>
<p>[用紙詰まり [前/後ろ]]</p> <p>[用紙詰まり [前]]</p> <p>[用紙詰まり [後ろ]]</p> <p>[用紙詰まり [多目的トレイ]]</p> <p>[用紙詰まり [前/多目的トレイ]]</p> <p>[用紙詰まり [トレイ2]]</p> <p>[繰り返し用紙詰まり xx]</p>	<p>製品に紙詰まりが発生しています。</p> <p>用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていません。</p> <p>本製品の排紙トレイが正しくセットされていません。</p> <p>用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。</p>	<p>詰まっている紙を取り除きます。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは</p> <p>用紙詰まりが繰り返し発生する場合は、別の紙詰まり解消方法を試してください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く</p> <p>用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていることを確認します。</p> <p>排紙トレイが本製品に完全に差し込まれていることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：製品の前面の用紙詰まり</p> <p>給紙ローラーを掃除します。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。</p>
<p>[用紙トレイ#1 が抜けています]</p> <p>[用紙トレイ#2 が抜けています]</p>	<p>用紙トレイが完全に差し込まれていません。</p> <p>用紙や異物があると、用紙トレイを正しく取り付けられません。</p>	<p>用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。</p> <p>製品から用紙トレイを引き抜き、詰まっている用紙や異物を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない、または取り除けない場合は、「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは</p>

エラーメッセージ	原因	対処方法
[用紙を送れません]	用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。	次のいずれかを行います。 <ul style="list-style-type: none"> • トレイに用紙を補充してから、画面の指示に従ってください。 • 用紙を取り除いてセットし直してから、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	用紙が多目的トレイの中央にセットされていません。	用紙を取り除いて多目的トレイの中央にセットし直してから、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：多目的トレイに用紙をセットする
	紙詰まり解除カバーが正しく閉じられていません。	紙詰まり解除カバーの両端が均等に閉じられていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除します。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)
 - [クラウド接続機能のエラーメッセージ](#)

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)
- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [インクカートリッジを交換する](#)
- [トレイ確認を設定する](#)
- [用紙のセット](#)
- [用紙が詰まったときは](#)
- [製品の前面の用紙詰まり](#)
- [紙片を取り除く](#)
- [給紙ローラーを清掃する](#)
- [用紙サイズと用紙タイプを変更する](#)
- [印刷設定 \(Windows\)](#)
- [印刷オプション\(Mac\)](#)
- [多目的トレイに用紙をセットする](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

クラウド接続機能のエラーメッセージ

エラーが発生すると、本製品にエラーメッセージが表示されます。ここでは、代表的なエラーメッセージを記載しています。

ほとんどのエラーはご自身で解決できます。さらに情報が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルのよくあるご質問 (Q&A) ページを参照してください。

接続エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ネットワーク接続エラー 02] [利用するためにはインターネット接続が必要です本製品のネットワーク設定メニューから設定を行ってください]	お使いのブラザー製品がネットワークに接続されていません。	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク接続が良好であることを確認します。 本製品の電源投入後すぐに「クラウド」を押した場合、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
[ネットワーク接続エラー 03] [サーバーへの接続に失敗しました利用するためにはインターネットにアクセスできるネットワークに接続されている必要があります]	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークやサーバーの設定が間違っています。 ネットワークまたはサーバーに問題があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの設定が正しいことを確認するか、少し待ってから再度実行してください。 本製品の電源投入後すぐに「クラウド」を押した場合、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
[ネットワーク接続エラー 07] [時刻が正しくないためサーバーに接続できませんでした本製品の時刻を正しく設定してください]	日付と時刻の設定が間違っています。	日付と時刻を正しく設定します。お使いのブラザー製品の電源コードが抜かれた場合、日付と時刻がお買い上げ時の設定にリセットされることがあります。

認証エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[認証エラー 01] [PIN コードが正しくありません 正しい PIN を入力してください]	入力した PIN コードが正しくありません。PIN コードは、お使いのブラザー製品にアカウントを登録する際に入力した 4 桁の数字です。	正しい PIN コードを入力してください。
[認証エラー 02] [仮登録 ID が間違っているか発行された仮登録 ID がすでに失効していません または一度使用した仮登録 ID は使用できません 正しい仮登録 ID を入力するか仮登録 ID の再発行を行ってください 仮登録 ID の有効期限は発行から 24 時間です]	<p>入力した仮登録 ID が間違っています。</p> <p>入力された仮登録 ID の期限が切れています。仮登録 ID は、24 時間有効です。</p>	<p>正しい仮登録 ID を入力してください。</p> <p>再度クラウド接続機能の利用申請を行い、新たに仮登録 ID を取得します。次に、新しい仮登録 ID を使ってお使いのブラザー製品にアカウントを登録してください。</p>
[認証エラー 03] [表示名がすでに登録されています異なる表示名を登録してください]	表示名として入力した名前がすでに別のユーザーに登録されています。	別の表示名を入力してください。

サーバーエラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[サーバーエラー 01] [サービスへの認証情報が無効です 下記ウェブページより 仮登録 ID を 取得する必要があります http:// bwc.brother.com 仮登録 ID を取 得後 OK を押してください]	ブラザー製品の認証情報（サービスに アクセスするために必要）の有効期限 が切れている、または無効です。	再度クラウド接続機能の利用申請を 行い、新たに仮登録 ID を取得します。 次に、新しい仮登録 ID を使ってお使 いのブラザー製品にアカウントを登 録してください。
[サーバーエラー 13] [サービスが一時的に利用できません 時間をおいて再試行してください]	Web サービスに問題があり、現在使用 できません。	少し待ってから再実行します。再度 メッセージが表示された場合は、ウェ ブサービスが利用可能かどうかを確 認するためにパソコンからウェブサ ービスにアクセスしてみてください。

✓ 関連情報

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

用紙が詰まったときは

紙詰まりの位置を特定し、解消します。

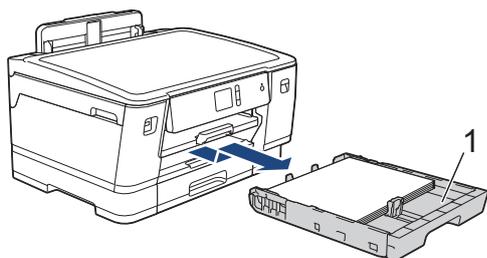
- [製品の前面の用紙詰まり](#)
- [製品の背面の用紙詰まり](#)
- [紙片を取り除く](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

製品の前面の用紙詰まり

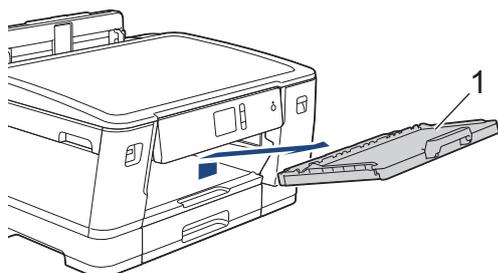
画面に以下の紙詰まりメッセージが表示された場合は、手順に従って取り除いてください。

- [用紙詰まり [前/後ろ]]、[繰返し用紙詰まり [前/後ろ]]
- [用紙詰まり [前]]、[繰返し用紙詰まり [前]]
- [用紙詰まり [前/多目的トレイ]]、[繰返し用紙詰まり [前/多目的]]

1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。
3. 用紙トレイ#1 (1) を、矢印のように本製品から完全に引き出します。

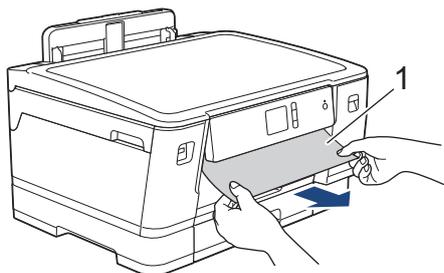


[繰返し用紙詰まり [前/後ろ]] など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、排紙トレイ (1) を持ち上げ、矢印のように本製品から完全に取り外してください。



完了したら次の手順に進みます。

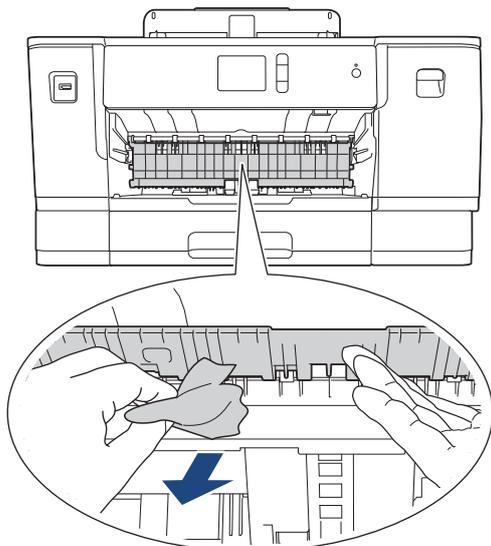
4. 詰まった紙 (1) をゆっくりと引き抜きます。



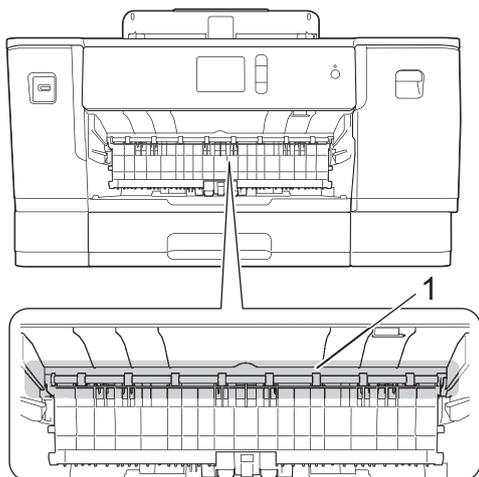


「繰返し用紙詰まり [前/後ろ]」など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、以下の操作を行います：

- a. フラップを持ち上げて、詰まった紙を取り除きます。

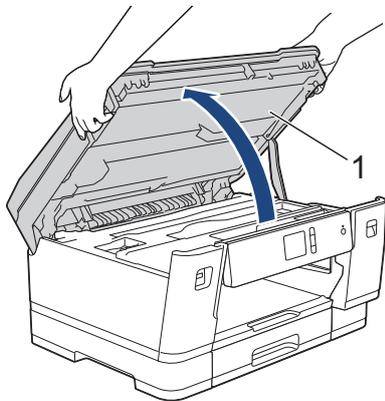


- b. 内部 (1) に紙片が残っていないかよく確認します。

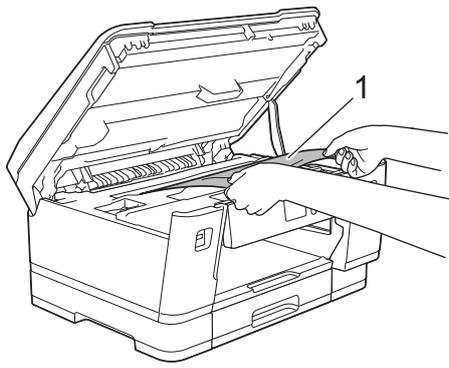


完了したら次の手順に進みます。

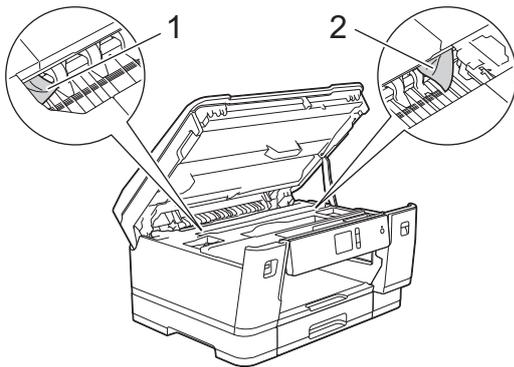
5. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバー (1) を保持される位置まで開きます。



6. 詰まった紙 (1) を製品からゆっくりと抜き取ります。



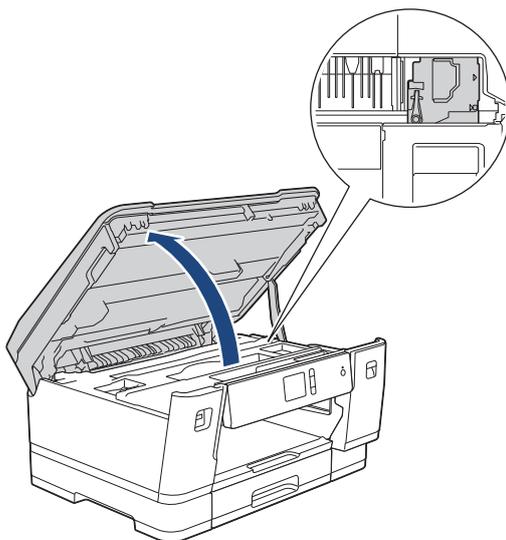
「繰返し用紙詰まり [前/後ろ]」など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを動かして、この部分に残っている紙を取り除いてください。製品の端 (1) と (2) の部分に紙片が残っていないか確認してください。



完了したら次の手順に進みます。

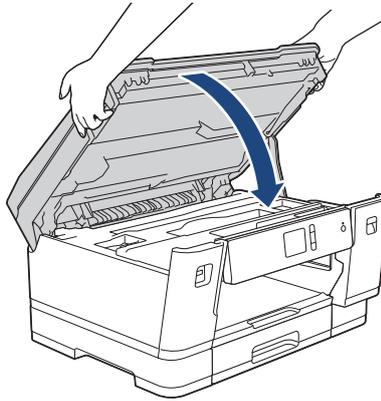
重要

- プリントヘッドがイラストのように右端にある場合は、プリントヘッドを動かすことはできません。本体カバーを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込み直します。再度本体カバーを開け、プリントヘッドが中央に移動するまで  を長押しします。その後、電源プラグを抜いて、用紙を取り除きます。



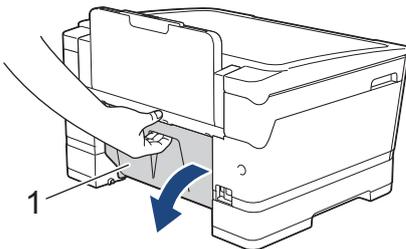
- プリントヘッドの下で紙が詰まった場合は、電源プラグを抜き、プリントヘッドを動かして紙を取り除きます。
- インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。

7. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。

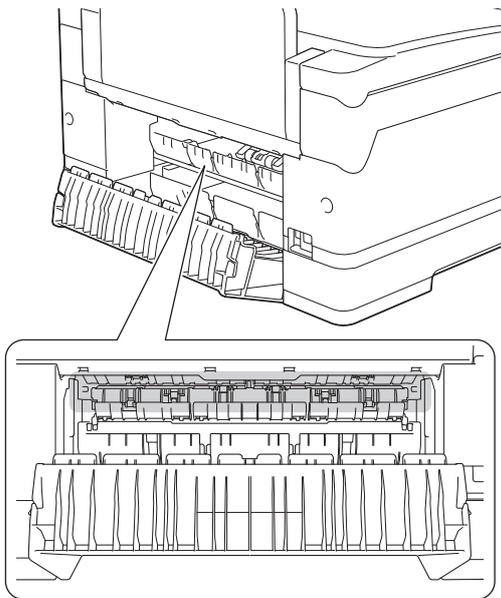


8. 画面に「用紙詰まり [前/後ろ]」または「繰返し用紙詰まり [前/後ろ]」が表示された場合は、以下の操作を行います。

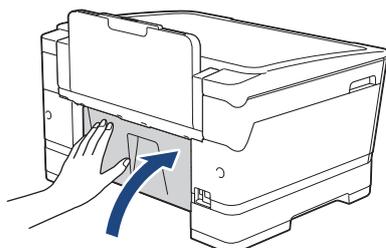
a. 製品の背面の紙詰まり解除カバー (1) を開きます。



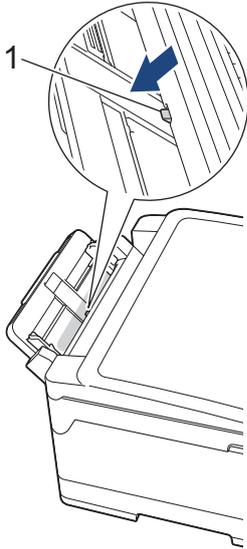
b. 内部をよく確認し、紙が詰まっている場合は、本製品からゆっくりと抜き取ります。



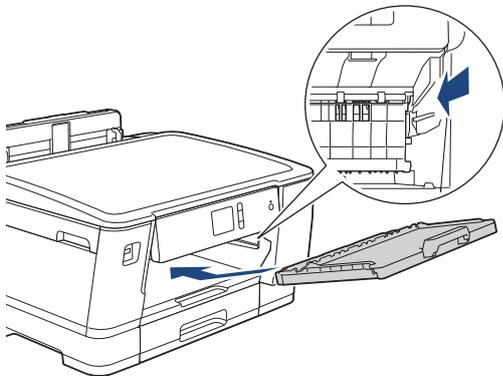
c. 紙詰まり解除カバーを閉じます。カバーが完全に閉じたか確認してください。



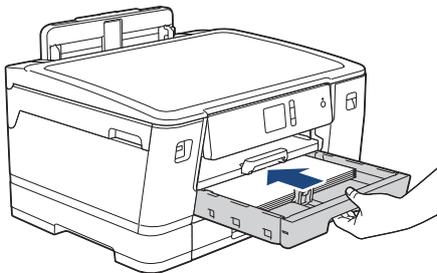
9. 画面に「用紙詰まり [前/多目的トレイ]」または「繰返し用紙詰まり [前/多目的]」が表示された場合は、多目的トレイの中に詰まった紙がないか、よく確認してください。解除レバー (1) を製品の後ろ方向に押し、詰まった紙を多目的トレイからゆっくりと抜き取ります。



10. [繰返し用紙詰まり [前/後ろ]]など、画面に繰返し用紙詰まりのエラーメッセージが表示されて排紙トレイを取り外した場合は、しっかりと元に戻してください。排紙トレイがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。



11. 用紙トレイ#1 をゆっくりと確実に本製品に戻します。



12. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く

✓ 関連情報

- 用紙が詰まったときは

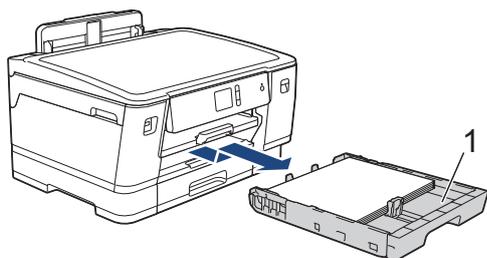
関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 紙片を取り除く

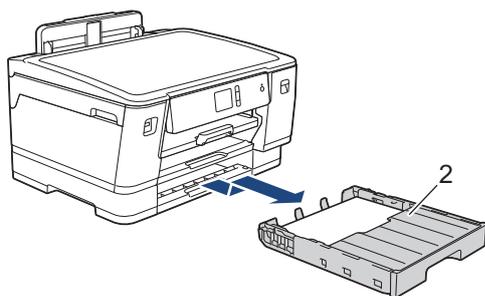
製品の背面の用紙詰まり

画面に以下の紙詰まりメッセージが表示された場合は、手順に従って取り除いてください。

- [用紙詰まり [後ろ]]、[繰返し用紙詰まり [後ろ]]
 - [用紙詰まり [多目的トレイ]]、[繰返し用紙詰まり [多目的]]
 - [用紙詰まり [トレイ 2]]、[繰返し用紙詰まり [トレイ 2]]
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
 2. 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。
 3. 用紙トレイ#1 (1) を、矢印のように本製品から完全に引き出します。

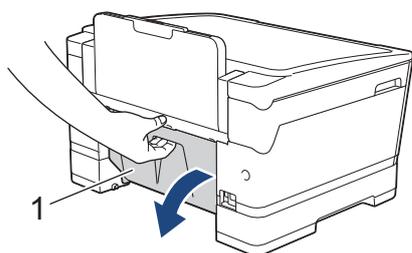


画面に[用紙詰まり [トレイ 2]]または[繰返し用紙詰まり [トレイ 2]]が表示された場合は、トレイ 2 (2) も矢印のように本製品から完全に引き出します。

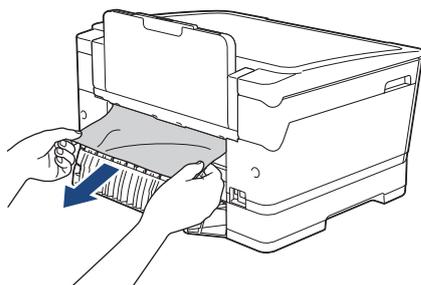


完了したら次の手順に進みます。

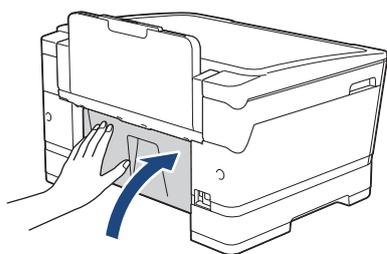
4. 画面に[用紙詰まり [後ろ]]、[繰返し用紙詰まり [後ろ]]、[用紙詰まり [トレイ 2]]または[繰返し用紙詰まり [トレイ 2]]が表示された場合は、以下の操作を行います：
 - a. 製品の背面の紙詰まり解除カバー (1) を開きます。



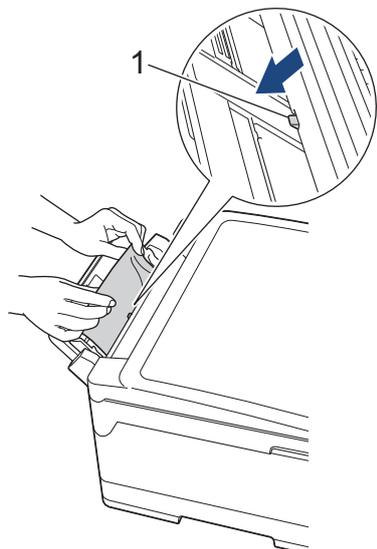
- b. 詰まった紙を製品からゆっくりと抜き取ります。



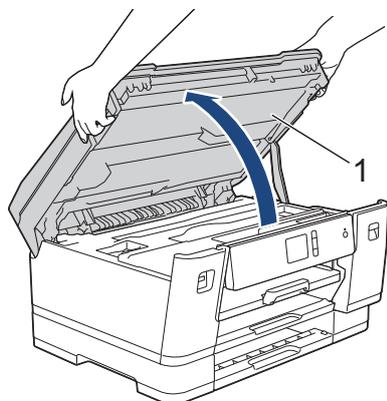
- c. 紙詰まり解除カバーを閉じます。カバーが完全に閉じたか確認してください。



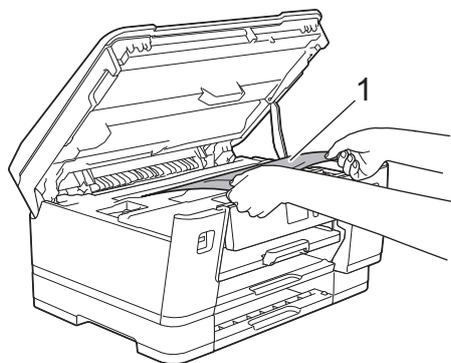
5. 画面に[用紙詰まり [多目的トレイ]]または[繰返し用紙詰まり [多目的]]が表示された場合は、解除レバー (1) を製品の後ろ方向に押し、詰まった紙を多目的トレイからゆっくりと抜き取ります。



6. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバー (1) を保持される位置まで開きます。

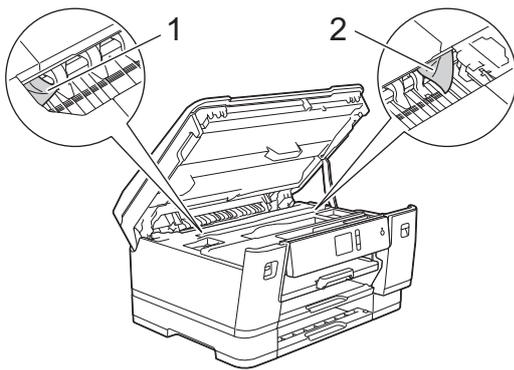


7. 詰まった紙 (1) を製品からゆっくりと抜き取ります。





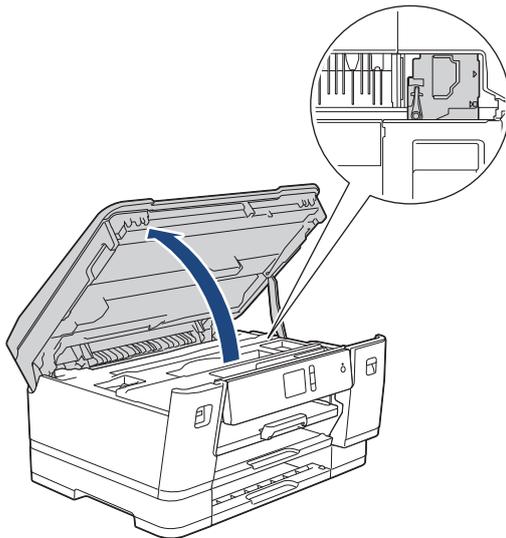
「繰返し用紙詰まり [後ろ]」など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを動かして、この部分に残っている紙を取り除いてください。製品の端 (1) と (2) の部分に紙片が残っていないか確認してください。



完了したら次の手順に進みます。

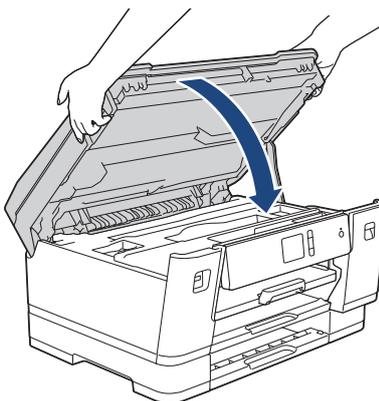
重要

- プrintヘッドがイラストのように右端にある場合は、Printヘッドを動かすことはできません。本体カバーを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込み直します。再度本体カバーを開け、Printヘッドが中央に移動するまで  を長押しします。その後、電源プラグを抜いて、用紙を取り除きます。



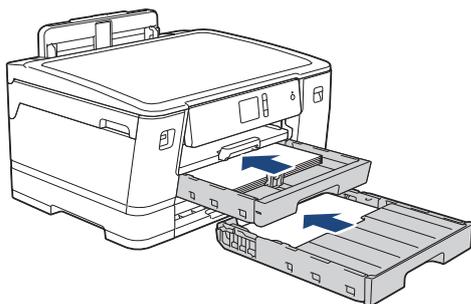
- Printヘッドの下で紙が詰まった場合は、電源プラグを抜き、Printヘッドを動かして紙を取り除きます。
- インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。

8. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



9. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。

- HL-J6000CDW



10. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。
「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く



関連情報

- 用紙が詰まったときは

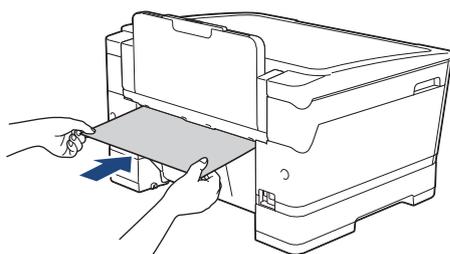
関連トピック：

- 紙片を取り除く

紙片を取り除く

1. 紙詰まりが繰り返し（3回以上）発生している場合は、画面に紙片を取り除くかどうか確認するメッセージが表示されます。
[はい]を押してホーム画面に戻ります。
2.  [メニュー] > [メンテナンス] > [詰まった紙片の除去]を押します。
3. 画面の指示に従い、紙詰まりの場所を確認して取り除きます。

 手順では、イラストのように紙詰まり解消シート（製品に付属）を横向きにして、イラストのように開口部に通し、引き込まれるまで製品に挿入します。（紙詰まり解消シートが無い場合は、光沢紙などの厚めのA4またはレターサイズの紙を1枚使用します。）



関連情報

- [用紙が詰まったときは](#)

関連トピック：

- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [製品の前面の用紙詰まり](#)
- [製品の背面の用紙詰まり](#)

本製品に問題がある場合は



技術的なサポートについては、ブラザーコールセンターへお問い合わせください。

本製品に問題があると思われる場合は、以下の項目を確認してください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

サポートが必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**よくあるご質問 (Q&A)**ページを参照してください。

ブラザー純正以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [その他の問題](#)
- [ネットワークの問題](#)
- [Google クラウド プリントの問題](#)
- [AirPrint の問題](#)

用紙の取り扱いと印刷の問題

以下の表をお読みになっても、問題が解決しない場合は サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.jp)をご覧ください。

- >> [印刷の問題](#)
- >> [印刷品質の問題](#)
- >> [用紙の取り扱いの問題](#)

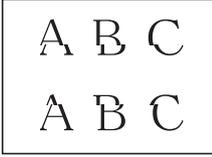
印刷の問題

問題	対応
印刷されない。	<p>適切にプリンタードライバーがインストールされ、選択されていることを確認します。</p> <p>本製品の画面にエラーメッセージが表示されているかどうか確認します。 「関連情報」をご覧ください：エラーメッセージとメンテナンスメッセージ</p> <p>本製品がオンラインであることを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows Server 2008 <ul style="list-style-type: none">  (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタ Brother XXX-XXXX を右クリックします (XXXX はお使いのモデル名)。プリンタをオフラインで使用するが一覧にないことを確認します。一覧にある場合、このオプションをクリックして、ドライバーをオンラインで設定します。 • Windows 7 および Windows Server 2008 R2 <ul style="list-style-type: none">  (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。Brother XXX-XXXX を右クリックして (XXXX はお使いのモデル名)、印刷ジョブの表示をクリックします。メニューバーのプリンターをクリックします。プリンターをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。 • Windows 8 <p>マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。Brother XXX-XXXX を右クリックします (XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーでプリンタをクリックし、プリンタをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。</p> • Windows 10 および Windows Server 2016 <ul style="list-style-type: none">  > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。Brother XXX-XXXX を右クリックします (XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーでプリンターをクリックし、プリンターをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。 • Windows Server 2012 <p>マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。Brother XXX-XXXX を右クリックします (XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーでプリンタをクリックし、プリンタをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。</p> • Windows Server 2012 R2 <p>スタート画面でコントロール パネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。Brother XXX-XXXX を右クリックします (XXXX はお使いのモデル名)。印刷ジョブの表示をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いの</p>

問題	対応
	<p>のドライバーを選択します。メニューバーでプリンタをクリックし、プリンタをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。</p> <p>1色または複数のインクカートリッジがなくなりました。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する</p> <p>プリンタードライバーのスーパーに印刷に失敗した古いデータが残っているため、新しい印刷ジョブのデータが印刷されません。プリンターのアイコンを開き、すべてのデータを削除します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows Server 2008  (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタ をクリックします。 Windows 7 および Windows Server 2008 R2  (スタート) > デバイスとプリンター > プリンターと FAX をクリックします。 Windows 8 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネル をクリックします。ハードウェアとサウンド グループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンター をクリックします。 Windows 10 および Windows Server 2016  > Windows システム ツール > コントロール パネル をクリックします。ハードウェアとサウンド グループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンター をクリックします。 Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネル をクリックします。ハードウェア グループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンタ をクリックします。 Windows Server 2012 R2 スタート 画面で コントロール パネル をクリックします。ハードウェア グループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンタ をクリックします。 Mac システム環境設定 > プリンタとスキャナ をクリックします。
画面上では文書のヘッダーまたはフッターが表示されるが、印刷すると表示されない。	<p>ページの上部と下部に印刷できない領域があります。この領域を考慮に入れて、文書の上下の余白を調整してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷できない範囲</p>
「レイアウト」印刷ができない。	アプリケーションとプリンタードライバーの用紙サイズ設定が同一であることを確認します。
印刷速度が遅すぎる。	<p>プリンタードライバーの設定を変更してください。解像度を一番高く設定していると、データの処理、送信、および印刷の時間が長くなります。以下のように、プリンタードライバーで印刷品質を設定してみます。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows プリンタードライバーで、色補正 チェックボックス (拡張機能 タブ) の選択を外します。 Mac プリンタードライバーで カラー設定 を選択して カラー詳細設定 をクリックし、画質強調 チェックボックスの選択を外していることを確認します。 <p>ふちなし印刷機能をオフにします。ふちなし印刷では通常印刷よりも速度が遅くなります。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定 (Windows) または、写真を印刷する (Mac)</p> <p>静音モード設定をオフにします。静音モードでは速度が遅くなります。 「関連情報」をご覧ください：印刷音を軽減する</p>

印刷品質の問題

問題	対応
印刷品質が悪い。	<p>印刷品質を確認してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷品質をチェックする</p> <p>プリンタードライバーの用紙種類設定または本製品の用紙タイプ設定が、お使いの用紙と一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 「関連情報」をご覧ください：印刷設定 (Windows) または、印刷オプション (Mac)</p> <p>インクカートリッジが新しいことを確認します。以下の原因により、インクが詰まっている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> カートリッジのパッケージに記載された有効期限が切れている。 インクカートリッジが、使用前に正しく保管されていなかった可能性がある。 <p>純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。ブラザーでは、ブラザー純正以外のカートリッジの使用や、使用済のカートリッジに他のインクを詰め替えることを推奨しておりません。</p> <p>お使いの用紙が推奨されている用紙であることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について</p> <p>本製品は、20°C~33°C の環境で使用することを推奨します。</p>
文字や画像に白い筋が入る。 	<p>プリントヘッドをクリーニングしてください。 「関連情報」をご覧ください：本製品からプリントヘッドのクリーニングをする 「関連情報」をご覧ください：パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする (Windows) または、パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする (Mac)</p> <p>用紙送りを確認し、調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙送りを調整して縦線をなくす</p> <p>純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。</p> <p>推奨されている種類の用紙を使ってみてください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について</p> <p>プリントヘッドの寿命を延ばしたり、インクカートリッジを節約したり、印刷品質を維持するために、電源プラグを頻繁に抜くことや、長期間電源プラグを抜いたままにしておくことは推奨しておりません。製品の電源を切る場合は、 を使うことをお勧めします。 を使うと、最小限の電力で定期的に、頻繁にはならない周期でプリントヘッドをクリーニングします。</p>
濃い筋が周期的に入る。 	<p>用紙送りを確認し、調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙送りを調整して縦線をなくす</p>
白紙が印刷される。	<p>印刷品質を確認してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷品質をチェックする</p> <p>純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。</p> <p>プリントヘッドの寿命を延ばしたり、インクカートリッジを節約したり、印刷品質を維持するために、電源プラグを頻繁に抜くことや、長期間電源プラグを抜いたままにしておくことは推奨しておりません。製品の電源を切る場合は、 を使うことをお勧めします。 を使うと、最小限の電力で定期的に、頻繁にはならない周期でプリントヘッドをクリーニングします。</p>
文字や線がぼやける。	<p>罫線ずれのチェックを行ってください。</p>

問題	対応
	<p>「関連情報」をご覧ください：罫線ずれ、文字ぶれを改善する</p> <p>「関連情報」をご覧ください：パソコンから罫線補正を行う(Windows)またはパソコンから罫線補正を行う(Mac)</p> <p>印刷設定オプションを変更してください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する</p>
文字や画像が斜めに印刷される。	<p>用紙が用紙トレイに正しくセットされ、用紙ガイドが正しく合わせられているか確認してください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：用紙のセット</p> <p>紙詰まり解除カバーが正しく閉まっているか確認してください。</p>
印刷面の中央上部に汚れやしみがつく。	<p>用紙が厚すぎないか、カールしていないか確認してください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について</p>
印刷が汚れたりインクがにじんで見える。	<p>推奨されている種類の用紙を使用しているか確認してください。インクが乾くまで用紙に触らないでください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について</p> <p>用紙が印刷したい面を下にしてトレイにセットされているか確認してください。</p> <p>純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。</p> <p>写真用紙を使用している場合、光沢面を下にしてトレイにセットされているか、正しい用紙タイプを設定しているか確認してください。パソコンから写真を印刷している場合は、プリンタードライバーで用紙種類を設定してください。</p>
写真光沢紙を使うとインクがにじんだり乾きにくい。	<p>用紙の表裏を確認してください。光沢面（印刷したい面）を下にしてセットしてください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する</p> <p>写真光沢紙を使用している場合は、用紙タイプの設定が正しいか確認してください。</p>
裏面やページの下部にしみがつく。	<p>プラテンがインクで汚れていないか確認してください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：本製品のプラテンを清掃する</p> <p>純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。</p> <p>排紙ストッパーを使用しているか確認してください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：用紙のセット</p> <p>排紙ローラーがインクで汚れていないか確認してください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：排紙ローラーを清掃する</p>
印刷された用紙がしわになる。	<ul style="list-style-type: none"> Windows プリンタードライバーで拡張機能タブを選択し、その他特殊機能をクリックしてカラー詳細設定をクリックします。双方向印刷チェックボックスの選択を外します。 Mac プリンタードライバーで印刷設定を選択し、拡張機能をクリックします。次に、その他特殊機能を選択し、双方向印刷チェックボックスの選択を外します。 <p>純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。</p>
自動両面印刷のとき、用紙の裏面が汚れる。	<p>プリンタードライバーのプロパティまたは詳細設定で用紙汚れの低減オプションを変更します。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：にじみや紙詰まりを防ぐ(Windows)または、にじみや紙詰まりを防ぐ(Mac)</p>

用紙の取り扱いの問題

問題	対応
製品の用紙が送り込まれていない。	用紙トレイが、固定される位置までしっかり押し込まれていることを確認します。
	本製品背面の紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
	本製品の画面に用紙詰まりメッセージが表示され、解決できない場合は、「関連情報」をご覧ください：エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
	用紙トレイが空の場合は、新しい用紙の束を用紙トレイにセットします。
	用紙トレイに紙が残っている場合は、曲がっていないか確認します。用紙がカールしている場合は、まっすぐな状態に伸ばします。一旦用紙の束を取り出し、裏表を逆にしてから用紙トレイへ戻すと問題が解決する場合があります。
	用紙トレイにある用紙の量を減らし、再度印刷してください。
	給紙ローラーを掃除します。 「関連情報」をご覧ください：給紙ローラーを清掃する
	本製品の仕様に合った用紙が使われていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙の重さと厚さ
写信用紙がうまく給紙されない。	ブラザー製の写信用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より1枚多く用紙トレイにセットしてください。このために用紙パッケージに用紙が余分に入っています。
用紙が複数枚送り込まれる。	<ul style="list-style-type: none"> 用紙トレイに用紙が正しくセットされているか確認してください。 トレイからすべての用紙を取り出し、用紙をよくさばいてからトレイに入れ直してください。 用紙を押し込みすぎないでください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	紙詰まり解除カバーが正しく閉まっているか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
	用紙トレイにあるベースパッドが汚れていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：ベースパッドを清掃する
用紙が詰まる。	「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは 用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていることを確認します。
	紙詰まり防止の設定を使用してください。 「関連情報」をご覧ください：にじみや紙詰まりを防ぐ（Windows）または、にじみや紙詰まりを防ぐ（Mac）
用紙が何度も詰まる。	紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。製品内にまだ紙が詰まっていないか確認します。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
両面印刷時に紙詰まりが発生する。	両面印刷中に紙詰まりが頻発する場合は、排紙ローラーがインクで汚れている可能性があります。排紙ローラーを清掃します。 「関連情報」をご覧ください：排紙ローラーを清掃する

✓ 関連情報

- 本製品に問題がある場合は

関連トピック：

- トラブルシューティング
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- インクカートリッジを交換する
- 印刷できない範囲
- 印刷品質をチェックする

-
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
 - 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
 - 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
 - パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)
 - パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)
 - 罫線ずれ、文字ぶれを改善する
 - パソコンから罫線補正を行う(Windows)
 - パソコンから罫線補正を行う(Mac)
 - 用紙のセット
 - 本製品のプラテンを清掃する
 - 排紙ローラーを清掃する
 - 給紙ローラーを清掃する
 - 用紙が詰まったときは
 - 用紙の重さと厚さ
 - 印刷設定 (Windows)
 - 印刷オプション(Mac)
 - 写真を印刷する (Mac)
 - にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)
 - にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)
 - ベースパッドを清掃する
 - 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する
 - 印刷音を軽減する
 - 紙片を取り除く
 - 用紙送りを調整して縦線をなくす
-

その他の問題

>> [ダイレクトプリントの問題](#)

>> [ソフトウェアの問題](#)

ダイレクトプリントの問題

問題	対応
印刷した写真の一部が欠けている。	ふちなし印刷および画像トリミングがオフになっていることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください： USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う 「関連情報」をご覧ください： 画像トリミングして印刷する

ソフトウェアの問題

問題	対応
印刷できない。	一度 Brother ドライバーをアンインストールし、再インストールしてください。
パソコン画面に「本製品が動作中です」と表示される。	本製品の画面にエラーメッセージが表示されていないか確認してください。

✓ 関連情報

- [本製品に問題がある場合は](#)

関連トピック：

- [トラブルシューティング](#)
- [USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う](#)
- [画像トリミングして印刷する](#)

ネットワークの問題

- [ネットワーク診断修復ツールを使用する \(Windows\)](#)
- [本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？](#)
- [無線ネットワーク設定を完了できません](#)
- [本製品でネットワーク経由の印刷ができません](#)
- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)
- [トラブルシューティング](#)

ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)

ネットワーク診断修復ツールを使用して本製品のネットワーク設定を修正してください。これにより IP アドレスとサブネットマスクの割り当てが行われます。

本製品の電源がオンになっており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
Windows Server 2008	 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。 ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。
Windows 7	 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。 ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。
Windows 8/ Windows 10	 (Brother Utilities) を起動させ、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。
Windows Server 2012 / 2012 R2 / 2016	 (Brother Utilities) を起動させ、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの ツール をクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。

 ユーザー アカウント制御画面が表示されたら、はいをクリックします。

2. 画面の指示に従います。
3. ネットワーク設定リストを印刷し、診断結果を確認します。

 ステータスマニターで [接続状態を常に監視する](#) オプションを選択した場合、ネットワーク診断修復ツールが自動的に開始します。ステータスマニターを右クリックし、[その他の設定](#) > [接続状態を常に監視する](#) をクリックします。ネットワーク管理者が IP アドレスを「Static」に設定している場合は、IP アドレスが自動的に変更されるため推奨しません。

ネットワーク診断修復ツールを使用しても正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられない場合は、ネットワーク管理者にこれらの設定値をお問い合わせください。

✓ 関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [本製品でネットワーク経由の印刷ができません](#)
- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)

▲ホーム > [トラブルシューティング](#) > [本製品に問題がある場合は](#) > [ネットワークの問題](#) > [本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？](#)

本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？

- [パソコンを使用して製品の設定を変更する](#)
- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)

無線ネットワーク設定を完了できません

無線 LAN アクセスポイントルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、無線設定を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、次の手順に従ってください。

無線 LAN レポートで問題について調べます。

原因	対処方法	インターフェイス
セキュリティの設定 (SSID/ネットワークキー) が正しくありません。	<ul style="list-style-type: none"> 無線 LAN 情報確認ツールを使用して、セキュリティーの設定を確認します。ユーティリティーの詳細とダウンロードについては、サポートサイト (ブラウザソリューションセンター) (support.brother.co.jp) で、本モデルのソフトウェアダウンロードページを参照してください。 セキュリティ設定が正しいことを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイントルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 アクセスポイントルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者に確認します。 	無線 LAN
本製品の MAC アドレスが許可されていません。	本製品の MAC アドレスがフィルターで許可されていることを確認してください。MAC アドレスは、本製品の操作パネルで確認できます。	無線 LAN
無線 LAN アクセスポイントルーターが、ステルスモード (SSID を表示させない設定) です。	<ul style="list-style-type: none"> 正しい SSID 名またはネットワークキーを手動入力します。 お使いの無線ネットワークアクセスポイントルーターに付属の取扱説明書に記載されている SSID 名やネットワークキーを確認し、無線ネットワークを再設定します。 	無線 LAN
セキュリティの設定 (SSID/パスワード) に誤りがあります。	<ul style="list-style-type: none"> SSID とパスワードを確認します。 <ul style="list-style-type: none"> ネットワークを手動で設定する際、本製品の操作パネルに SSID とパスワードが表示されます。お使いの携帯端末が手動設定に対応している場合は、お使いの携帯端末の画面に SSID とパスワードが表示されます。 	Wi-Fi Direct
Android™ 4.0 を使用しています。	携帯端末との接続が切れる場合 (Wi-Fi Direct を約 6 分使用した後) は、WPS によるワンタッチ方式を使用して (推奨)、本製品を G/O に設定してみてください。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末が離れすぎています。	Wi-Fi Direct のネットワーク設定を行うときは、本製品と携帯端末を 1 メートル程度まで近づけてください。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末の間に、障害物 (壁や家具など) があります。	本製品を障害物のない場所へ移動してください。	Wi-Fi Direct
ブラザー製品または携帯端末の近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話があります。	これらすべての機器を、本製品と携帯端末から離してください。	Wi-Fi Direct
上記をすべて確認した後も、Wi-Fi Direct の設定ができない場合：	<ul style="list-style-type: none"> 本製品の電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、Wi-Fi Direct の設定を行ってください。 ブラザー製品をクライアントとして使用している場合は、現在の Wi-Fi Direct ネットワークで接続可能な機器の台数を調べ、何台接続されているか確認してください。 	Wi-Fi Direct

Windows の場合

無線接続が中断し、上記のすべてを確認して試した後でも問題が解決しない場合は、ネットワーク診断修復ツールを使用することをお勧めします。

✓ 関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
 - Wi-Fi Direct®を使用する
-

本製品でネットワーク経由の印刷ができません

原因	対処方法	インターフェイス
お使いのセキュリティソフトウェアが、本製品のネットワークへのアクセスをブロックしています。	正常にインストールできた場合でも、一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線/無線
本製品に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。	<ul style="list-style-type: none"> IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 お使いのパソコンと本製品の、IP アドレスとサブネットマスクがいつでも正確で、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。 Windows ネットワーク診断修復ツールを使用して、IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 Mac ping コマンドを使ってネットワーク機器を確認します。ネットワーク設定の確認方法に関する詳細は「関連情報」をご覧ください：ネットワーク機器を確認する 	有線/無線
失敗した印刷ジョブが、パソコンの印刷キューに残っています。	<ul style="list-style-type: none"> 失敗した印刷ジョブがパソコンの印刷キューに残っている場合は、そのジョブを削除します。 または、以下のフォルダーでプリンターアイコンをダブルクリックし、すべての文書をキャンセルします。 <ul style="list-style-type: none"> Windows 7  (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。 Windows 8 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 Windows 10 および Windows Server 2016  > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 Windows Server 2008 スタート > コントロール パネル > プリンタをクリックします。 Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリンタをクリックします。 Windows Server 2012 R2 スタート画面でコントロールパネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 Mac システム環境設定 > プリンタとスキャナをクリックします。 	有線/無線

原因	対処方法	インターフェイス
お使いのブラザー製品は無線ネットワークに接続されていません。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記のすべての対応を確認して試したものの、本製品で印刷できない場合、プリンタドライバーをアンインストールし、再インストールしてください。

✓ 関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック：

- [無線 LAN レポートを印刷する](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する \(Windows\)](#)
- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)
- [ネットワーク機器を確認する](#)
- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)

使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

確認	対処方法	インターフェイス
本製品、アクセスポイント/ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。	<p>次の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源コードが正しく接続され、本製品の電源が入っている。 アクセスポイント/ルーターまたはハブの電源が入った状態で、リンクランプが点滅している。 すべての保護用梱包材が本製品から取り除かれている。 インクカートリッジが正しく取り付けられている。 本体カバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。 (有線 LAN の場合) ネットワークケーブルが、本製品と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。 	有線/無線
ping コマンドを使用してパソコンと本製品の接続を確認します。	<p>Windows のコマンドプロンプトまたは Mac Terminal アプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本製品に対して ping を実行します。</p> <p>[<ipaddress>] または [<nodename>] を ping します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 成功：本製品は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。 失敗：本製品は、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。 <p>(Windows) ネットワーク管理者に問い合わせ、ネットワーク診断修復ツールで IP アドレスとサブネットマスクを修正してください。</p> <p>(Mac) IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。</p>	有線/無線
本製品が無線 LAN に接続されていることを確認します。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記の対策をすべて試みても問題が解決しない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書で SSID とネットワークキーの情報を参照し、それらを正しく設定してください。

✓ 関連情報

- ネットワークの問題
 - ネットワーク機器を確認する

関連トピック：

- ネットワーク設定リストを印刷する
- 無線 LAN レポートを印刷する
- ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)
- 本製品でネットワーク経由の印刷ができません
- 無線 LAN レポートのエラーコードについて

ネットワーク機器を確認する

パソコンと本製品の IP アドレスを確認し、ネットワークが正しく動作しているかどうかを確認します。

- >> [パソコンの IP アドレスを設定する \(Windows\)](#)
- >> [パソコンの IP アドレスを設定する \(Mac\)](#)
- >> [本製品の IP アドレスを設定する](#)

パソコンの IP アドレスを設定する (Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7

 (スタート) > [すべてのプログラム](#) > [アクセサリ](#) > [コマンド プロンプト](#) をクリックします。

- Windows 8

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、[検索](#) > [コマンド プロンプト](#) をクリックします。

- Windows 10

 > [Windows システム ツール](#) > [コマンド プロンプト](#) をクリックします。

- "ipconfig" と入力し、キーボードの Enter キーを押します。
- IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。
- "exit" と入力し、キーボードの Enter キーを押します。

パソコンの IP アドレスを設定する (Mac)

- Apple メニューから [システム環境設定](#) を選択します。
- [ネットワーク](#) > [詳細](#) > [TCP/IP](#) をクリックします。
- IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

本製品の IP アドレスを設定する

ネットワーク設定リストを印刷し、IP アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

<IP Settings >		
IP Address	192.168.11.250	(set manually)
Subnet Mask	255.255.255.0	
IP Gateway	192.168.100.200	
Boot Method	STATIC	
Boot Tries	3	
IP Filter	Disabled	

パソコンと本製品の IP アドレスを確認します。ネットワークアドレス部分と同じであることを確認します。たとえば、サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合、通常はホストアドレス部分だけが異なります。

	ネットワークアドレス	ホストアドレス	
IP アドレス	192.168.100.	250	サブネットマスクの「0」に対応する最後の数字を 1~254 に設定します。
サブネットマスク	255.255.255.	0	通常、サブネットマスクが「255.255.255.0」であれば問題はありません。すべてのパソコンに同じ値を使用してください。

✓ 関連情報

- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)

関連トピック：

- 本製品でネットワーク経由の印刷ができません
-

Google クラウド プrintの問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	Google クラウド プrint™が有効になっていることを確認します。
	本製品が Google クラウド プrint™に登録されていることを確認します。登録されていない場合は、もう一度登録してみてください。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。「関連情報」をご覧ください。
	ファイルによっては、印刷できない場合、または表示された通りに印刷できない場合があります。
本製品を Google クラウド プrint™に登録できません。	本製品が、インターネットにアクセスできるネットワークに接続されていることを確認します。
	本製品で日時が正しく設定されていることを確認してください。
Google クラウド プrint™に登録しようとしたときに、登録手順を繰り返しても、本製品に確認メッセージが表示されません。	Google クラウド プrint™へ登録している間は、お使いの製品が待ち受け状態になっていることを確認してください。

✔ 関連情報

- [本製品に問題がある場合は](#)

関連トピック：

- [トラブルシューティング](#)
- [Google クラウド プrintを使用するためのネットワーク設定](#)

AirPrint の問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
	携帯端末を無線 LAN アクセスポイント/ルーター、または本ブラザー製品の近くに移動させます。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
iOS 機器から複数ページの文書を印刷しようとしていますが、最初のページしか印刷されません。	最新版の OS を実行していることを確認してください。 AirPrint の詳細については、次の Apple サポート記事を参照してください： support.apple.com/kb/HT4356 。

✓ 関連情報

- [本製品に問題がある場合は](#)

関連トピック：

- [トラブルシューティング](#)

本製品の情報を確認する

お使いのブラザー製品のシリアルナンバー、ファームウェアのバージョンとファームウェアの更新を確認するには以下の指示に従います。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報] を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[シリアル No.]	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア更新通知]	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。
[印刷枚数表示]	製品が印刷した合計ページ数を確認します。

3.  を押します。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

本製品を初期状態に戻す

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [設定リセット]を押します。
2. 使用したいリセットのオプションを押します。
3. [OK]を2秒以上押して本製品を再起動します。



関連情報

- [トラブルシューティング](#)
 - [リセット機能の概要](#)

リセット機能の概要

以下のリセット機能があります。

1. [機能設定リセット]
変更したすべての設定をリセットできます。
2. [ネットワーク設定リセット]
パスワードや IP アドレス情報など、プリントサーバーをお買い上げ時の設定に戻します。
3. [全設定リセット]
本製品のすべての設定をお買い上げ時の設定に戻すには、このリセット機能を使用します。
本製品を廃棄するときはこの操作を実行することを強くお勧めします。



[ネットワーク設定リセット] または [全設定リセット] を選択する前に、インターフェイスクーブルを抜きます。

✓ 関連情報

- [本製品を初期状態に戻す](#)

本製品を廃却するときは

本製品を廃却する場合は、本製品に設定している内容など、保存されているすべての情報を消去し、お買い上げの状態に戻してください。「関連情報」をご覧ください。

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

- 事業所

産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

- 一般家庭

小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [本製品を初期状態に戻す](#)

日常のお手入れ

- インクカートリッジを交換する
- お使いのブラザー製品を清掃する
- お使いのブラザー製品を確認する
- 用紙送りを調整して縦線をなくす
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する
- 本ブラザー製品を梱包して輸送する

インクカートリッジを交換する

本製品には、インクドットカウンター機能が搭載されています。インクドットカウンターは、各色のカートリッジのインク残量を自動でチェックします。インクカートリッジのインク残量が少なくなっていることを検知すると、本製品はメッセージを表示します。

交換が必要なインクカートリッジが画面に表示されます。インクカートリッジ交換の際には、画面が指示する順番に従ってインクカートリッジを取り付けるようにしてください。

インクカートリッジを交換するように指示が出ても、インクカートリッジには少量のインクが残っています。

⚠ 注意

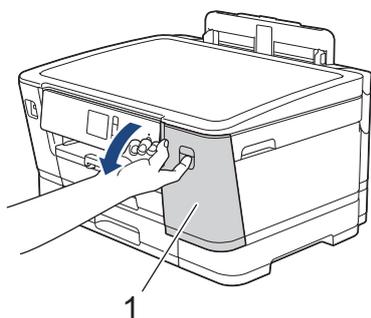
インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのままにしておくと、目の充血や軽度の炎症を引き起こすことがあります。異常がある場合は、医師にご相談ください。

重要

本製品付属のインクカートリッジにインクを補充して使わないでください。ブラザー純正インクカートリッジをお使いいただくことをお勧めします。純正以外のインクカートリッジをブラザー製品で使用すると、製品を損傷したり、印刷品質を低下させる原因に繋がる恐れがあります。純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。本ブラザー製品の最適な性能を維持するために、ブラザー純正インクカートリッジを使用することを強くお勧めします。

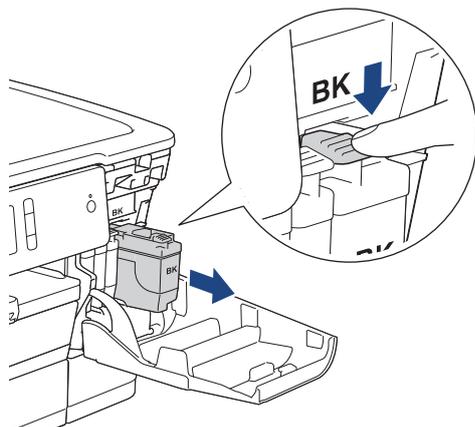
1. インクカバー（1）を開きます。

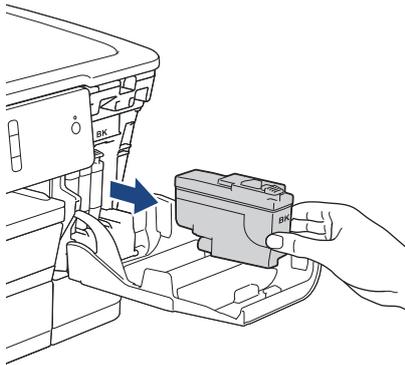
1色以上のインクカートリッジの交換が必要な場合は、画面に[モノクロ印刷のみ可能です]または[インク交換]と表示されます。



 ブラックのインクカートリッジの交換が必要な場合、[インク交換]とだけ表示されます。ブラックのインクカートリッジを交換してください。

2. 画面に表示された色のインクカートリッジのリリースレバーを押して、図のように本製品からインクカートリッジを取り外します。

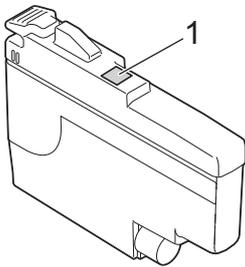




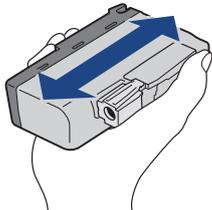
3. 画面に表示された色の新しいインクカートリッジの袋を開けて、インクカートリッジを取り出します。

重要

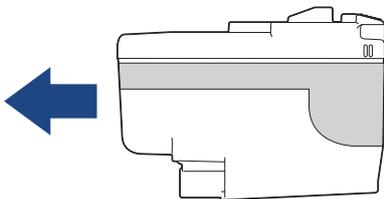
- インクカートリッジの基板 (1) に触れないでください。本製品がインクカートリッジを検知できなくなる恐れがあります。



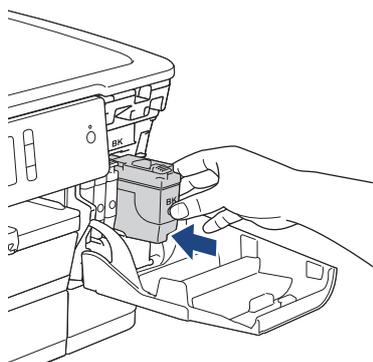
- **ブラック**のインクカートリッジのみ、本製品に挿入する前に、図のように水平方向にすばやく 15 回振ってください。



4. インクカートリッジのラベルに印刷された矢印の方向に、インクカートリッジを取り付けます。各色には、それぞれの取り付け位置が決められています。



5. インクカートリッジが止まるまで、「押」の部分をやさしく押し込み、インクカバーを閉じます。



本製品は自動でインクドットカウンターをリセットします。



インクカートリッジを取り付けた後、[インクカートリッジがありません]または[インクを検知できません]と画面に表示される場合は、インクカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。インクカートリッジを取り出して、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくり取り付けます。

重要

- インクカートリッジを振らないでください。インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。
- 交換の必要がない限り、インクカートリッジを取り出さないでください。インクカートリッジのインク残量を検知できなくなります。
- インクカートリッジの挿入部スロットを触らないでください。インクが皮膚につく恐れがあります。
- インクカートリッジの取り付け位置を間違えて、インクの色を混合させた場合、画面に[カートリッジの色が違います]と表示されます。
どのインクカートリッジの色が取り付け位置と合っていないか確認し、正しい位置に変更してください。
- 未開封のインクカートリッジは、パッケージに記載されている使用期限内に使用してください。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。インクカートリッジからインクが漏れる原因となります。

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。(インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。)

また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/product/support_info/recycle/ink/index.htm



関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 本ブラザー製品を梱包して輸送する

お使いのブラザー製品を清掃する

- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)
- 本製品のタッチパネルを清掃する
- 本製品の外側を清掃する
- 本製品のプラテンを清掃する
- 排紙ローラーを清掃する
- ベースパッドを清掃する
- 給紙ローラーを清掃する
- 用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する

本製品からプリントヘッドのクリーニングをする

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

- 印刷されたページの文字や画像に横筋や空白が入る場合は、プリントヘッドのクリーニングをしてください。問題のある色によって、黒のみ、一度に三色（イエロー／シアン／マゼンタ）、または、一度に4色全てのクリーニングをするか選べます。
- プrintヘッドのクリーニングを行うと、インクを消耗します。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。

1.  [メニュー] > [メンテナンス] > [ヘッドクリーニング] を押します。
2. [ブラックのみ]、[カラーのみ]、または[全色]を押します。
3. [普通]、[強力]、または[超強力]を押します。
4. [スタート]を押します。
プリントヘッドのクリーニングが開始されます。



- プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、問題のある色のインクカートリッジを、新しいブラザー純正インクカートリッジに交換してみてください。プリントヘッドを再度クリーニングします。印刷品質が改善されない場合は、ブラザーコールセンターにご連絡ください。
- プリントヘッドのクリーニングはパソコンからでも操作できます。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする\(Windows\)](#)
- [パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする\(Mac\)](#)

パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows Server 2008 の場合：

 (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：

 (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：

 > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

2. **Brother XXX-XXXX** アイコン (XXXX はお使いのモデル名) を右クリックして、**印刷設定**を選択します。プリンタードライバのオプションが表示された場合は、お使いのドライバを選択します。

プリンタードライバのダイアログボックスが表示されます。

3. **メンテナンスタブ**をクリックします。

4. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
印刷品質のチェック...	テスト印刷を行って印刷品質を確かめるときに使用します。
ヘッド クリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときを使用します。テストページの文字や画像の上に線または空白が表示される場合に選択します。

5. 以下のいずれかを行ってください：

- 印刷品質のチェック...**を選択した場合、**スタート**をクリックします。

本製品はテストページを印刷します。

- ヘッド クリーニング...**を選択した場合、クリーニングタイプから**ブラックのみ**、**カラーのみ**、または**全色**を選択し、**次へ**をクリックします。

6. クリーニングの強度から**普通**、**強力**、または**超強力**を選択し、**次へ**をクリックします。

7. **スタート**をクリックします。

本製品はクリーニングを開始します。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
 - 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
-

パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択し、本製品を選択します。
3. **オプションとサブライボタン**をクリックします。
4. **ユーティリティ**タブをクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。
ステータスマニター画面が表示されます。
5. **コントロール**メニューをクリックし、**メンテナンス**を選択します。
6. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
印刷品質のチェック...	テスト印刷を行って印刷品質を確かめるときに使用します。
ヘッドクリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときを使用します。テストページの文字や画像の上に線または空白が表示される場合に選択します。

7. 以下のいずれかを行ってください：
 - **印刷品質のチェック...**を選択した場合、**スタート**をクリックします。
本製品はテストページを印刷します。
 - **ヘッドクリーニング...**を選択した場合、クリーニングタイプから**ブラックのみ**、**カラーのみ**、または**全色**を選択し、**次へ**をクリックします。
8. クリーニングの強度から**普通**、**強力**、または**超強力**を選択し、**次へ**をクリックします。
9. **スタート**をクリックします。
本製品はクリーニングを開始します。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

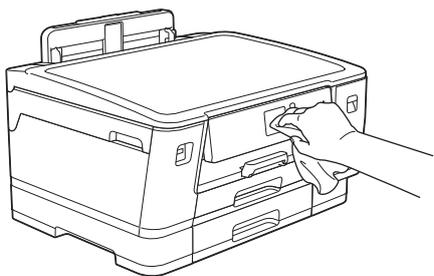
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [本製品からプリントヘッドのクリーニングをする](#)

本製品のタッチパネルを清掃する

重要

エタノールなど、液体クリーナーは絶対に使用しないでください。

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。画面に「電源をオフにします」と数秒間表示され、電源が切れます。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で画面を拭きます。



✓ 関連情報

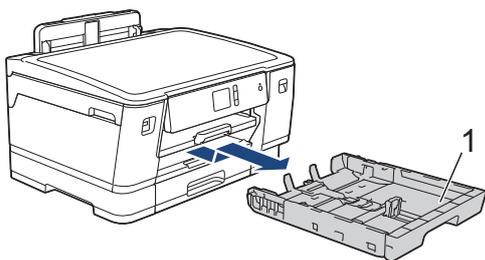
- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

本製品の外側を清掃する

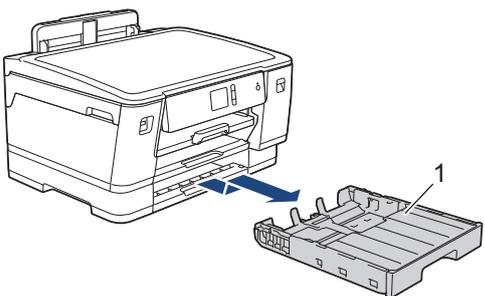
重要

- シンナーやベンジンなど揮発性の洗剤を使うと製品を傷つけるおそれがあります。
- アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。

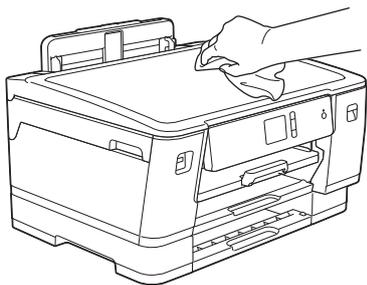
1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。
 - 用紙トレイ#1



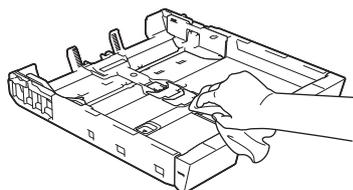
- 用紙トレイ#2



3. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、本製品の外側を拭いてほこりを取り除きます。



4. 用紙トレイ内を空にします。柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、用紙トレイの内側と外側を拭いてほこりを取り除きます。



5. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



関連情報

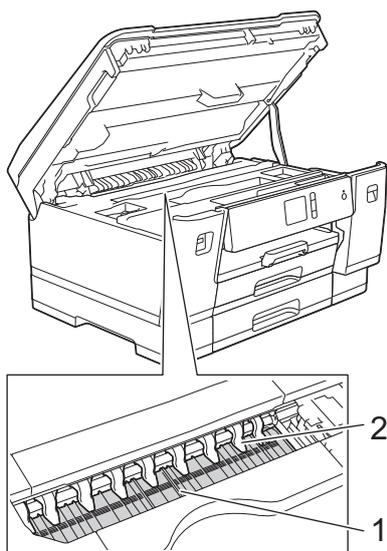
- お使いのブラザー製品を清掃する

本製品のプラテンを清掃する

警告

 感電する恐れがあるため、プラテンを清掃するときは必ず電源プラグを抜いてください。

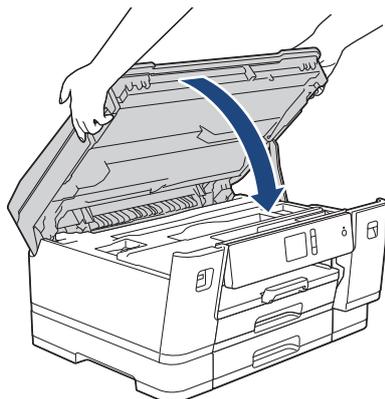
1. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバーを開きます。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布でプラテン (1) やその周辺に飛び散ったインクをふき取ります。



重要

ツメ (2) (9箇所) を折り曲げたり、強い力を加えないでください。破損する恐れがあります。

3. 両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じます。



4. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

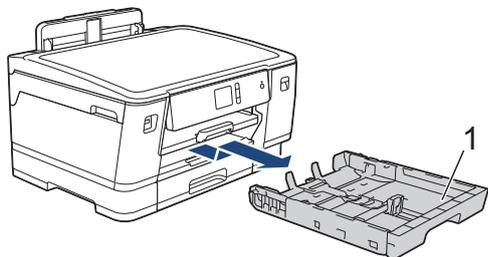
関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

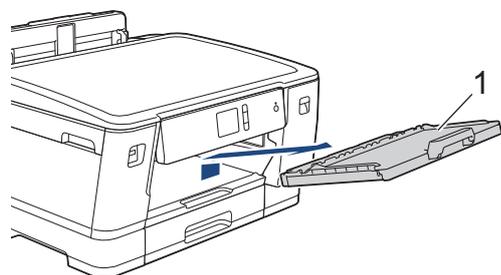
排紙ローラーを清掃する

排紙ローラーがインクで汚れていたり、紙粉がたまっていると、用紙送りトラブルを起こすおそれがあります。

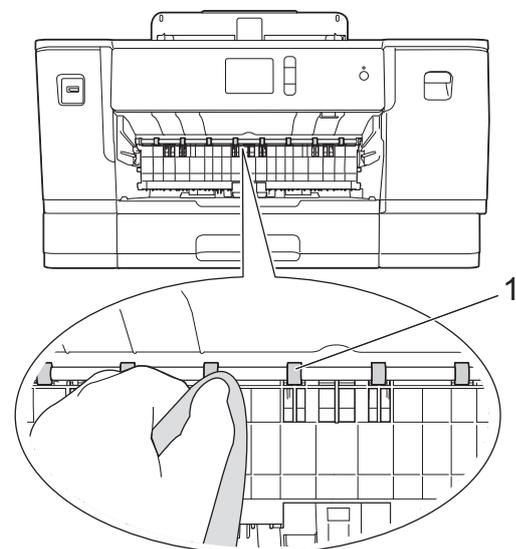
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



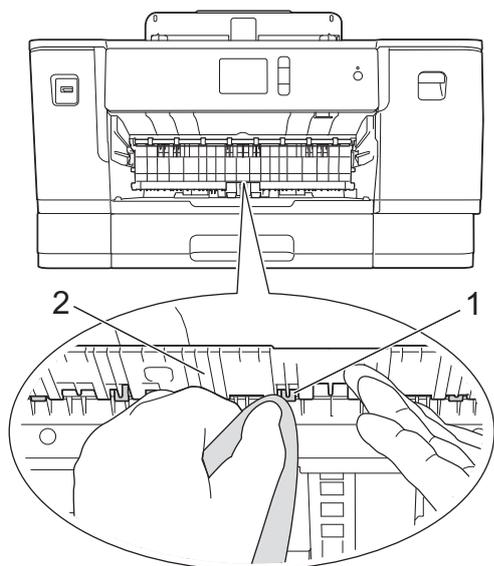
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように、本製品から引き出せる角度にして、引き出します。



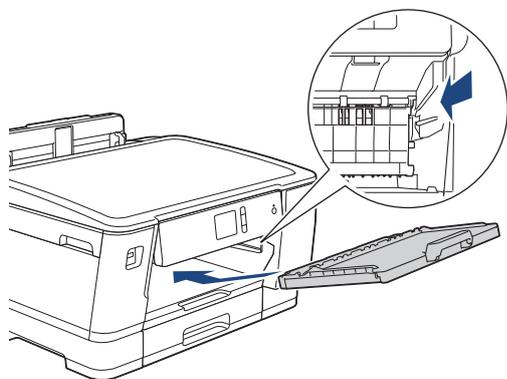
5. 水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、排紙ローラー（1）を左右に拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. 紙詰まり解除フラップ（2）を持ち上げ、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で排紙ローラー（1）の裏側を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



7. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



8. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
9. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



ローラーが乾くまで本製品を使用しないでください。ローラーが湿った状態で使用すると、給紙トラブルが起きるおそれがあります。

✓ 関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

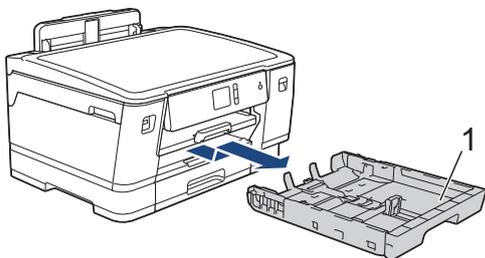
関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

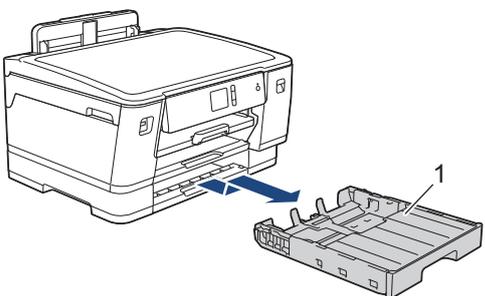
ベースパッドを清掃する

定期的にベースパッドを清掃することで、トレイに数枚しか用紙がない場合の重送を防ぐことができます。

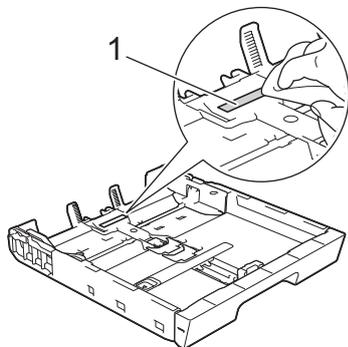
1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。
 - 用紙トレイ#1



- 用紙トレイ#2



3. ベースパッド（1）を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でパッドの水分を拭き取ってください。



4. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

関連トピック：

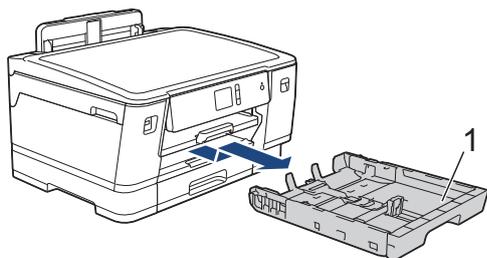
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

給紙ローラーを清掃する

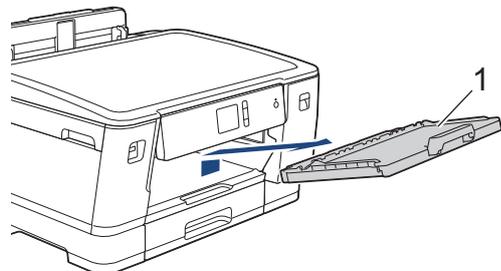
給紙ローラーの清掃を定期的に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

 本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

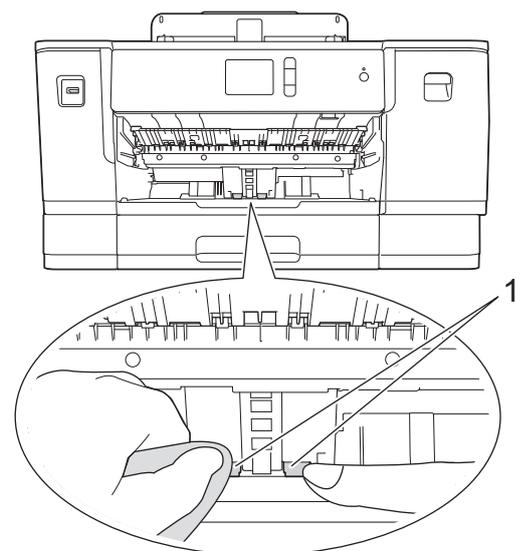
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



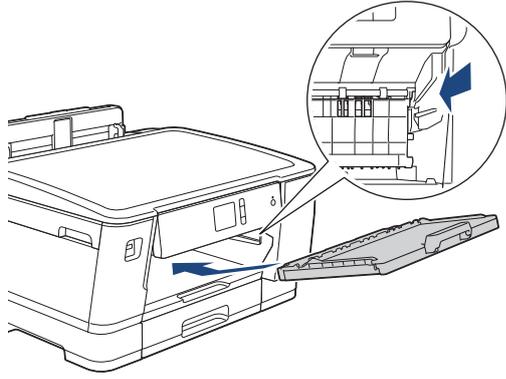
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように、本製品から引き出せる角度にして、引き出します。



5. 水にぬらして固く絞った、柔らかくて繊維の出ない布で、給紙ローラー（1）を拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



7. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

✓ 関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

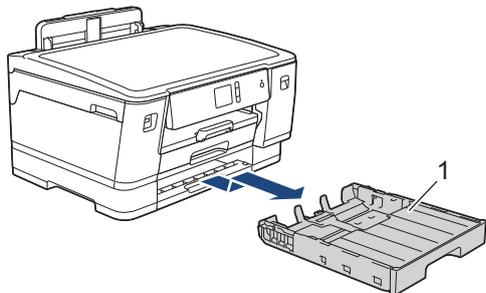
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する

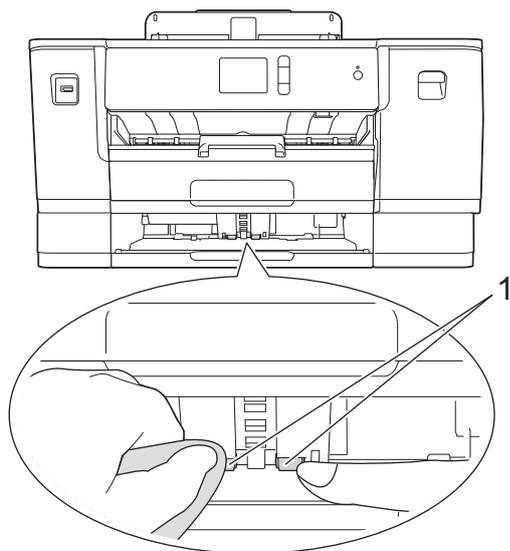


本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ#2 (1) を本製品から完全に引き出します。



4. 用紙トレイ#2 の給紙ローラー (1) を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



5. 用紙トレイ#2 をゆっくりと押し、製品に確実に取り付けます。
6. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



関連情報

- [お使いのブラザー製品を清掃する](#)

■ お使いのブラザー製品を確認する

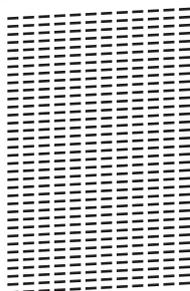
- 印刷品質をチェックする
- 罫線ずれ、文字ぶれを改善する
- パソコンから罫線補正を行う(Windows)
- パソコンから罫線補正を行う(Mac)
- インク残量を確認する
- 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)
- 本製品の状態をパソコンで確認する (Mac)

印刷品質をチェックする

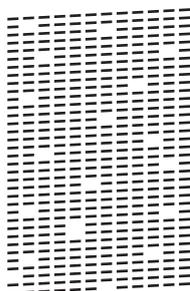
印刷の色や文字が薄かったり、筋が入ったり、または、表示されていない文字がある場合は、プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。印刷品質チェックシートを印刷して、ノズルチェックのパターンを確認してください。

1.  [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押します。
2. [スタート] を押します。
印刷品質チェックシートが印刷されます。
3. チェックシートで4つの色の品質を確認します。
4. 画面に、印刷品質についての確認メッセージが表示されます。以下のいずれかを行ってください：
 - すべての線がはっきりと見える場合は、[いいえ] を押し、 を押して印刷品質のチェックを完了します。
 - 線が欠けている（以下の**悪い例**を参照）場合は、[はい] を押します。

良い例



悪い例



5. 画面に、各色の印刷品質を確認するよう促すメッセージが表示されます。印刷結果にもっとも近いパターンの番号を1~4から選んで押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
 - プリントヘッドのクリーニングが必要な場合は、[スタート] を押してクリーニングへ進みます。
 - プリントヘッドのクリーニングが必要でない場合は、メンテナンス画面が再度表示されます。 を押します。
7. クリーニングが完了すると、印刷品質チェックシートを再度印刷するか尋ねられます。[はい] を押し、[スタート] を押します。
再度、印刷品質チェックシートが印刷されます。チェックシートで4つの色の品質を再度確認します。

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、問題のある色のインクカートリッジを、新しいブラザー純正インクカートリッジに交換してみてください。プリントヘッドを再度クリーニングします。印刷品質が改善されない場合は、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。



プリントヘッドのノズルが詰まると、このように印刷されます。



プリントヘッドのノズルをクリーニングすると、筋は解消されます。



関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

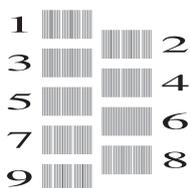
罫線ずれ、文字ぶれを改善する

本製品を移動した後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

罫線補正を行う前に、 [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押して、印刷品質を確認してください。

-  [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [罫線ずれの補正] を押します。
- [次へ] を押します。
- 画面に印刷品質チェック結果を確認するメッセージが表示されたら、[はい] を押します。
- 罫線ずれチェックシートを印刷する際用の紙サイズを選びます。
- [かんたん補正] または [高度な補正] を押します。
- トレイに指定したサイズの用紙を入れ、[スタート] を押します。
罫線ずれチェックシートが印刷されます。

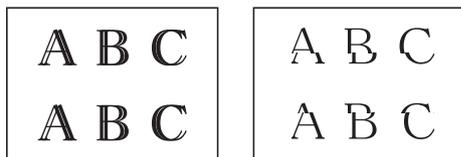
(A)



- パターン (A) で、最も縦筋が目立たないチェックシートの番号を 1~9 から選び、画面で ▲ または ▼ を押して、その番号を押します。(上記の例では、6 番を選択します。) [OK] を押します。
残りのパターンについてもこの手順を繰り返します。



印刷位置が正しく調整されていないと、文字がぼやけたりゆがんだりして見えます。



正しく印刷補正がされると、文字がこのように見えます。



-  を押します。

✓ 関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

パソコンから罫線補正を行う(Windows)

本製品を移動した後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows Server 2008 の場合：

 (スタート) > コントロールパネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：

 (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：

 > **Windows システム ツール** > **コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

2. **Brother XXX-XXXX** アイコン (XXXX はお使いのモデル名) を右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。

3. **全般**タブをクリックし、**印刷の基本設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。

プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。

4. **拡張機能**タブをクリックします。

5. **その他特殊機能**ボタンをクリックします。

6. **罫線ずれの低減**を選択します。

7. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
A3、JIS B4、レジャー	A3、JIS B4 およびレジャーサイズ用紙の罫線補正を調整します。
A4、レター	A4 およびレターサイズ用紙の罫線補正を調整します。
その他のサイズ	他のサイズの用紙の罫線補正を調整します。

8. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。

9. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を確認する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

-
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する
-

パソコンから罫線補正を行う(Mac)

本製品を移動した後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
4. **拡張機能**メニューをクリックします。
5. **罫線ずれの低減**メニューをクリックします。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

オプション	詳細
A3、JIS B4、レジャー	A3、JIS B4 およびレジャーサイズの内紙の罫線補正を行います。
A4、レター	A4 およびレターサイズの内紙の罫線補正を行います。
その他のサイズ	他のサイズの内紙の罫線補正を行います。

7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [お使いのブラザー製品を確認する](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)
- [印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する](#)

インク残量を確認する

画面上のインク残量アイコンに加え、各カートリッジに残っているインクをより大きなグラフで見ることができます。

1.  [メニュー] > [メンテナンス] > [インク残量] を押します。

画面にインク残量と印刷可能枚数¹が表示されます。



- a. カートリッジのインク残量が表示されます。
- b. 本体内のインク残量が表示されます。
- c. 押すと印刷可能枚数の表示設定を変更できます。
- d. 印刷可能枚数¹には、現在セットされているカートリッジで印刷可能な枚数の目安が表示されます。

-  • インクカートリッジの寿命が近づくか、問題が起きた場合、以下のいずれかのアイコンが表示されます。

	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。

- インクカートリッジの型番を確認または印刷するには  (戻る) を押して、[メンテナンス]メニュー画面に戻ってください。
[インクカートリッジ型番] を押し、画面の指示に従います。

2.  を押します。

-  • インク残量はパソコンでも確認できます。
- 印刷可能枚数の測定方法について詳しくは、support.brother.co.jp/j/d/bkfo/ にアクセスしてください。

関連情報

- [お使いのブラザー製品を確認する](#)

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)
- [設定画面の概要](#)

¹ 印刷可能枚数は目安の情報であり、実際の印刷可能枚数とは異なります。実際のカートリッジの印刷可能枚数については、support.brother.co.jp/j/d/bkfo/ を参照してください。

-
- 文書を印刷する(Windows)
 - 文書を印刷する(Mac)
 - 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)
-

本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)

ステータスマニターは、1台または複数台のプリンターの状態をモニターするためのツールで、エラー発生時には即座にお知らせします。

• 以下のいずれかを行ってください：

- タスクトレイの  アイコンをダブルクリックします。

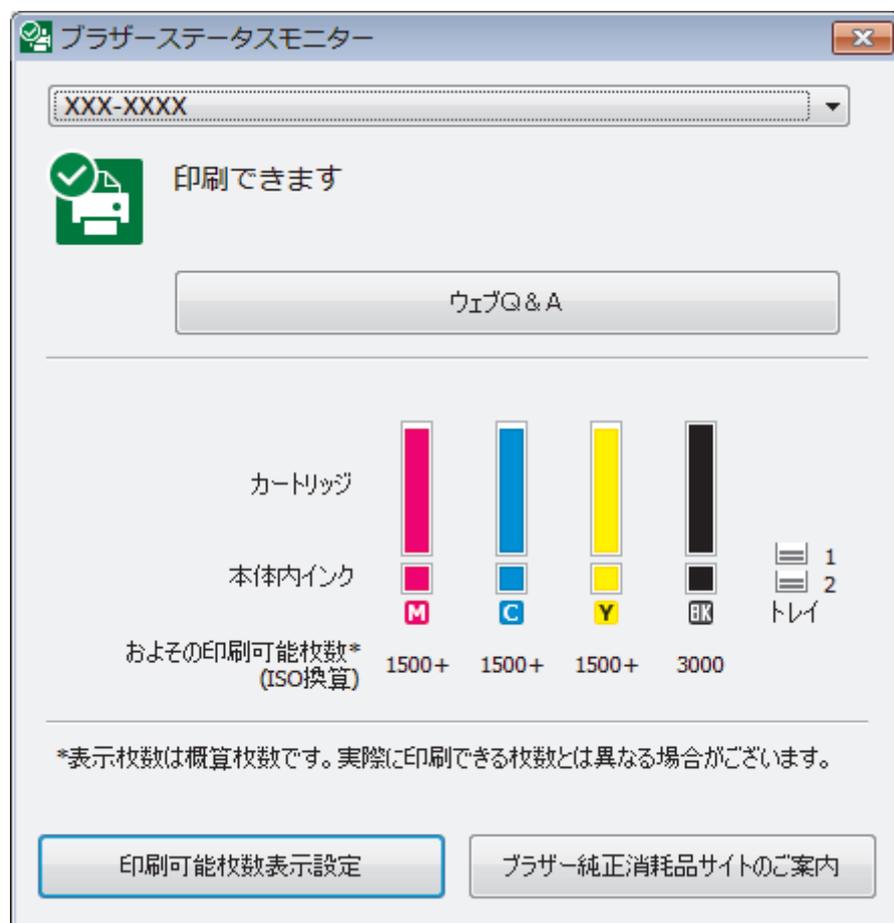
- Windows 7

 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10

 (Brother Utilities) をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。



ウェブQ&A

ウェブQ&A ボタンをクリックしてトラブルシューティングのウェブサイトアクセスします。

印刷可能枚数表示設定

印刷可能枚数表示設定 ボタンをクリックして、印刷可能枚数目安の表示設定を変更します。

ブラザー純正消耗品サイトのご案内

ブラザー純正消耗品については、**ブラザー純正消耗品サイトのご案内** ボタンをクリックしてください。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。

✓ 関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する
 - ステータスマニターとは (Windows)
 - ステータスマニター機能をオフにする(Windows)
 - ステータスマニターを閉じる(Windows)

関連トピック :

- 印刷ジョブをキャンセルする (Windows)
- インク残量を確認する

ステータスマニターとは (Windows)

パソコンを起動すると、タスクトレイ上に**ブラザーステータスマニター**アイコンが表示されます。

- 緑色のアイコンは通常のスタンバイ状態を示しています。



- 黄色のアイコンは警告を示しています。



- 赤色のアイコンは何らかのエラーが起きていることを示しています。



- グレーのアイコンは本製品がオフラインの状態であることを示しています。



✓ 関連情報

- [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

ステータスマニター機能をオフにする(Windows)

ステータスマニター機能により、お使いのパソコンから接続している本製品に問題があった場合に、通知を受けられます。お買い上げ時の設定はこの PC から印刷したときのみです。設定をオフにするには、以下の手順に従ってください。

1.  (ブラザーステータスマニター) アイコンまたはウィンドウを右クリックし**ステータスマニターの設定**を選択して、**オプション**をクリックします。
オプションウィンドウが表示されます。
2. **設定 1** タブを選択し、**通知設定**で**なし**を選択します。
3. **OK** をクリックします。



ステータスマニター機能をオフにしている場合でも、ステータスマニターを表示させるといつでも本製品の状態を確認できます。



関連情報

- 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)

▲ホーム > 日常のお手入れ > お使いのブラザー製品を確認する > 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows) > ステータスマニターを閉じる(Windows)

ステータスマニターを閉じる(Windows)

1.  (ブラザーステータスマニター) アイコンまたはウィンドウを右クリックし、**閉じる**を選択します。
2. **OK** をクリックします。

関連情報

- [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

本製品の状態をパソコンで確認する (Mac)

ステータスマニターは、機器の状態を監視し、エラーの発生時に即座に通知する、設定可能なソフトウェアツールです。ステータスマニターを使用して、ウェブブラウザによる設定画面にアクセスすることもできます。

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択し、本製品を選択します。
3. **オプションとサブライボタン**をクリックします。
4. **ユーティリティタブ**をクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。

ステータスマニター画面が表示されます。



ウェブQ&A

ウェブQ&Aボタンをクリックし、よくあるご質問 (Q&A)情報を提供しているサポートサイトにアクセスします。

ブラザー純正消耗品のご案内

ブラザー純正消耗品の詳細を確認する場合は、**ブラザー純正消耗品のご案内**ボタンをクリックします。

本製品の状態を更新する

ステータスマニター画面が開いている時に本製品の最新の状態を見るには、アイコンをクリックします。ソフトウェアが本製品の状態情報を更新する間隔を設定するには、**ブラザーステータスマニター**メニューをクリックし、**環境設定**を選択します。

ウェブブラウザによる設定 (ネットワーク接続のみ)

ステータスマニター画面で本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザ設定にアクセスします。一般的なウェブブラウザを使用して、HTTP (ハイパーテキスト転送プロトコル) を使った本製品の管理ができます。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。

アイコン	詳細
	インクカートリッジに問題があります。

関連情報

- [お使いのブラザー製品を確認する](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザ設定にアクセスする](#)
-

用紙送りを調整して縦線をなくす

用紙送りを調整して縦線を減らします。

用紙送りを調整する前に、 [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善] を押して、印刷品質を確認してください。

1.  [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [用紙送り量の補正] を押します。
2. [次へ] を押します。
3. 画面に印刷品質チェック完了のメッセージが表示されたら、[はい] を押します。
4. 調整シートを印刷する用紙サイズを選択します。
5. トレイに指定サイズの用紙を入れ、[スタート] を押します。
調整シートが印刷されます。
6. 画面のメッセージに従います。
調整シートに印刷された情報を手動で入力する必要があります。

関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

印刷品質が良くない場合、目的に応じてこれらのオプションを選択します。これらの設定が選択されている場合、印刷速度は遅くなります。



これらのオプションは、本製品から操作をしている場合にのみ有効です。パソコンから印刷するときは、プリンタードライバーの設定を変更してください。

-  [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷設定オプション]を押します。
- 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[用紙汚れの低減]	にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、用紙タイプや片面印刷と両面印刷のどちらを使用しているかに合わせて、このオプションを選択してください。
[罫線ずれの低減]	罫線ずれが起きている場合は、用紙サイズに合わせてこのオプションを選択してください。
[乾きにくい紙]	インクの乾きにくい普通紙をご使用の場合はこのオプションを選択してください。

- 画面の指示に従います。
- を押します。

✓ 関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)
- にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)
- パソコンから罫線補正を行う(Windows)
- パソコンから罫線補正を行う(Mac)
- 印刷設定 (Windows)
- 印刷オプション(Mac)

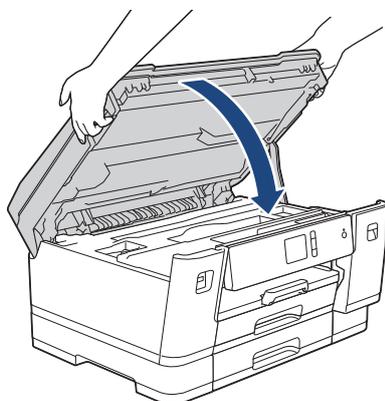
本ブラザー製品を梱包して輸送する

- 製品を移動させる場合は、製品と同梱されていた梱包材をお使いください。製品を傾けたり、上下逆さまにしないでください。製品が正しく梱包されていない場合、輸送中に製品が損傷しても保証の対象外となる場合があります。
- 適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

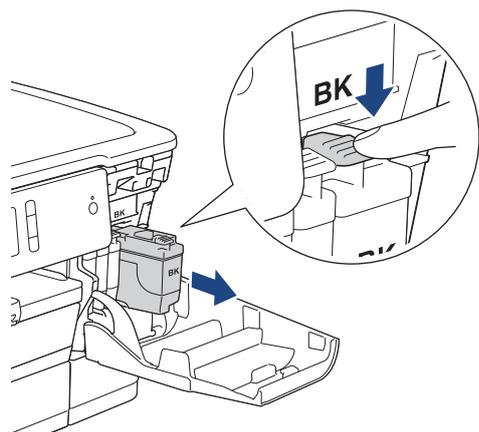
重要

印刷後にプリントヘッドが止まっていることを確認してください。すべての動作音が止まったかどうか、よく確認してから電源プラグを抜いてください。止まっていることの確認を怠ると、印刷時の問題やプリントヘッドの損傷につながる可能性があります。

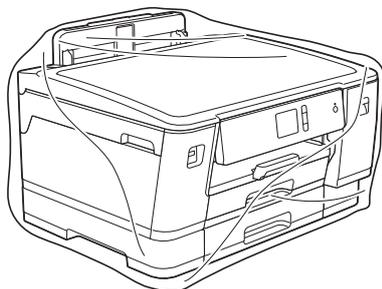
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 製品の左右側面にある溝に指をかけて、両手で本体カバーを開きます。
3. インターフェイスクーブルが接続されている場合は、本製品から取り外します。
4. 製品の左右側面にある溝に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



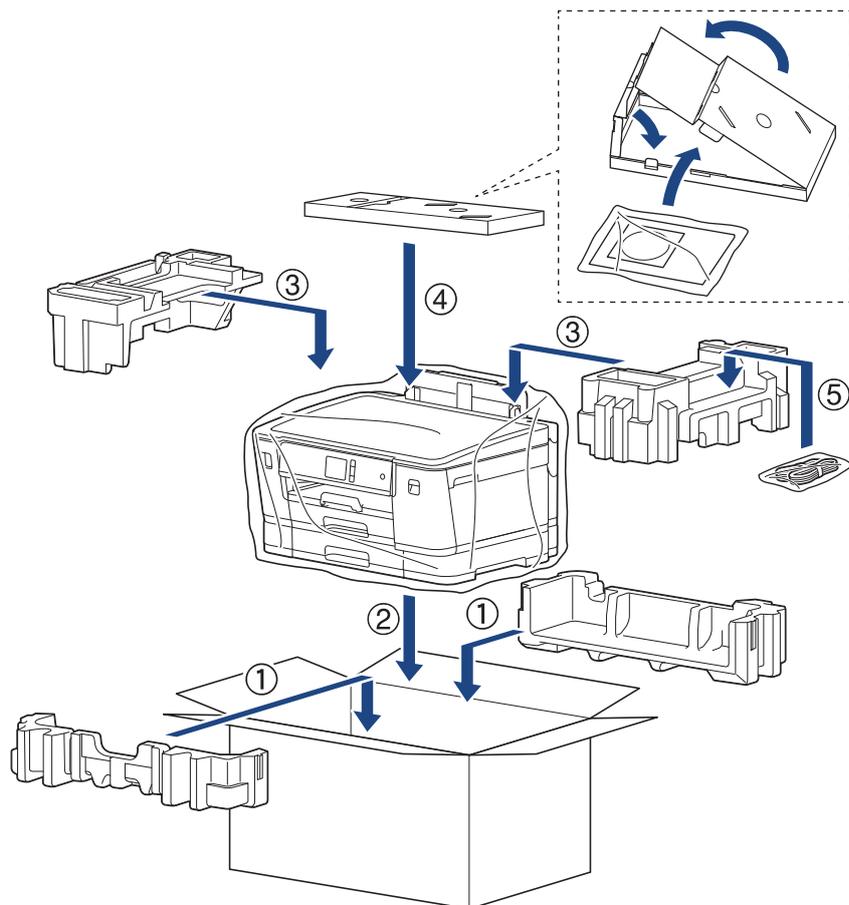
5. インクカバーを開きます。
6. インクリリースレバーを押してインクカートリッジを外し、取り出します。



7. 製品を袋で包みます。



8. 下図のように同梱されていた梱包材を使用して購入時の箱に梱包します。
使用済みのインクカートリッジを箱の中に梱包しないでください。



9. 箱を閉めて封をします。

✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

関連トピック：

- [インクカートリッジを交換する](#)

製品の設定

設定や機能をカスタマイズし、画面に表示されるオプションを操作することで、本製品をより効率的にご使用いただけます。

- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)
- [パソコンを使用して製品の設定を変更する](#)

操作パネルから製品の設定を変更する

- 停電になったときは（メモリー保存）
- 基本設定
- レポートを印刷する
- 設定と機能一覧

停電になったときは（メモリー保存）

- メニュー設定は永久に保存され、消去されません。
- 一時設定は失われます。
- 日付と時刻は約 24 時間保持されます。

✓ 関連情報

- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)

基本設定

- 音量を設定する
- スリープモードに入る時間を設定する
- 日時を設定する
- タイムゾーンを設定する
- 画面のバックライトの明るさを調整する
- 画面のバックライトの点灯時間を変更する
- 印刷音を軽減する
- 画面に表示される言語を変更する
- キーボード設定を変更する

音量を設定する

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [ボタン確認音量] を押します。
2. ▲ または ▼ を押して [切]、[小]、[中]、または [大] を表示させ、使用したい設定を選択します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

スリープモードに入る時間を設定する

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間を設定します。

- 製品で印刷ジョブを受信したり何らかの操作が行われると、タイマーが再度始動します。
 - お買い上げ時の設定は 5 分です。
 - 製品がスリープモードに入ると、画面のバックライトが消灯します。
1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [スリープモード]を押します。
 2. ▲または▼を押して[1分]、[2分]、[3分]、[5分]、[10分]、[30分]、または[60分]を表示させ、使用したい設定を選択します。
 3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

日時を設定する

製品の電源が切られていた場合は、現在の日時とずれている可能性があります。再設定してください。

1.  [メニュー] を押します。
2.  [時計セット] を押します。
3. [日付] を押します。
4. 画面で西暦の最後の 2 桁を入力し、[OK] を押します。
5. 画面で月を 2 桁で入力し、[OK] を押します。
6. 画面で日を 2 桁で入力し、[OK] を押します。
7. [時刻] を押します。
8. 画面で時刻（24 時間形式）を入力します。
[OK] を押します。
(例：午後 7:45 の場合、19:45 と入力します。)
9.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する](#)

タイムゾーンを設定する

製品を使用する地域のタイムゾーンを設定します。

1.  [メニュー] を押します。
2.  [時計セット] > [タイムゾーン] を押します。
3. 時間帯を入力します。
4. [OK] を押します。
5.  を押します。

関連情報

- [基本設定](#)

画面のバックライトの明るさを調整する

画面が見にくい場合は、明るさの設定を変えると見やすくなります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面の明るさ] > [画面の明るさ] を押します。
2. [明るく]、[標準]、または [暗く] オプションを押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

画面のバックライトの点灯時間を変更する

画面のバックライトが点灯する長さを設定します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面の明るさ] > [照明ダウンタイマー]を押します。
2. ▲または▼を押して[10 秒]、[30 秒]、[1 分]、[2 分]、[3 分]、または[5 分]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードが有効なときは、印刷速度が遅くなります。

お買い上げ時の設定は[オフ]です。



- 静音モードが有効になっている場合、ホーム画面にが表示されます。

1.  [メニュー] > [静音モード] を押します。
2. [オン] または [オフ] を押します。
3.  を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

関連トピック：

- [タッチパネル画面の概要](#)
- [用紙の取り扱いと印刷の問題](#)

画面に表示される言語を変更する

必要な場合は画面の言語を変更します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [表示言語設定] を押します。
2. 言語を選択します。
3.  を押します。

関連情報

- [基本設定](#)

キーボード設定を変更する

画面のキーボードの種類を選択することができます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [キーボード設定 (英字入力)] を押します。
2. [QWERTY 入力] または [かなめくり入力] を押します。
3.  を押します。

関連情報

- [基本設定](#)

レポートを印刷する

- レポート種類
- レポートを印刷する

レポート種類

以下のレポートを印刷できます：

設定内容リスト

本製品の現在の設定内容を印刷します。

ネットワーク設定リスト（ネットワークモデル）

ネットワークの設定状況を印刷します。

無線 LAN レポート（無線モデル）

無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。

✓ 関連情報

- [レポートを印刷する](#)

レポートを印刷する

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] を押します。
2. ご希望の設定項目を押します。
3. [はい] を押します。
4.  を押します。

関連情報

- [レポートを印刷する](#)

設定と機能一覧

- [設定一覧 \(2.7 型 \(67.5mm\) タッチパネルモデル\)](#)
- [機能一覧 \(2.7 型 \(67.5mm\) タッチパネルモデル\)](#)

設定一覧 (2.7 型 (67.5mm) タッチパネルモデル)

本製品で設定できる内容や機能は次の表のとおりです。

- >> [メニュー]
- >> [基本設定]
- >> [プリンター]
- >> [ネットワーク]
- >> [レポート印刷]
- >> [製品情報]
- >> [初期設定]

[メニュー]



[メニュー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
 ([時計セット])	[日付]	-	製品の日付と時刻を設定します。
	[時刻]	-	
	[タイムゾーン]	-	タイムゾーンを設定します。
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
	[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
	[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。	
	[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。	
[Wi-Fi]	[TCP/IP]	-	TCP/IP プロトコルを設定します。
	[無線接続ウィザード]	-	無線ネットワークを手動で設定します。
	[接続アシスタント]	-	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
	[WPS]	-	ワンタッチボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN コード)]	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。
	[無線状態]	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
	[MAC アドレス]	-	製品の MAC アドレスを確認します。
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ #1]	[用紙タイプ]	用紙トレイ #1 の用紙タイプを設定します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ#1]	[用紙サイズ]	用紙トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[用紙トレイ#2]	[用紙サイズ]	用紙トレイ#2 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
[ボタン確認音量]	-	-	ボタン確認音量を調整します。
[全てのメニュー]	-	-	詳細設定を行います。

[基本設定]



[メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
	[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	
[罫線ずれの低減]			印刷中にできる罫線ずれを減らします。
[乾きにくい紙]			乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ#1]	[用紙タイプ]	用紙トレイ#1 の用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[用紙トレイ#2]	[用紙サイズ]	用紙トレイ#2 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
	[トレイ設定：プリント]	[トレイ優先順位]	パソコンからの印刷に使う用紙トレイの優先順位を変更します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[用紙トレイ設定]	[トレイ設定: JPEG プリント(メディア)]	[トレイ選択]	USB フラッシュメモリから写真を印刷するときに使う用紙トレイを選択します。
		[トレイ優先順位]	USB フラッシュメモリから写真を印刷するときに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[用紙残量通知]	-	用紙の残り枚数が少なくなったことを知らせるメッセージを表示するかどうかを設定します。
	[トレイ確認]	-	本製品からトレイを抜き出したとき、または多目的トレイに用紙をセットしたときに、用紙タイプと用紙サイズを確認するかどうかを設定します。 本製品からトレイを抜き出したときに、用紙タイプと用紙サイズを確認するかどうかを設定します。
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[ボタン確認音量]	-	-	ボタン確認音量を調整します。
[画面の明るさ]	[画面の明るさ]	-	画面のバックライトの明るさを調整します。
	[照明ダウタイマー]	-	最後に画面を押してから、画面のバックライトを暗くするまでの時間を設定します。
[キーボード設定(英字入力)]	-	-	画面のキーボードの種類を選択します。
[スリープモード]	-	-	スリープ状態にするまでの時間を設定します。
[自動電源オフ]	-	-	本製品がスリープモードに入ってから、自動で電源をオフにするまでの時間を選択します。 オフに設定した場合、本製品は自動で電源をオフにしません。

[プリンター]



[メニュー] > [全てのメニュー] > [プリンター]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[エミュレーション]	-	-	エミュレーションモードを設定します。
[プリンター オプション]	[フォント リスト]	[HP LaserJet]	製品の内部フォントの一覧を印刷します。
		[BR-Script 3]	
	[テストプリント]	-	テストページを印刷します。
[両面印刷]	[両面印刷]	-	両面印刷をするかどうかを設定します。また、とじ方向を長辺または短辺から選びます。
[HP トレイ コマンド]	-	-	エミュレーションを HP LaserJet にした場合のバージョンを設定します。
[プリンター リセット]	-	-	プリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[ネットワーク]



[メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明	
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。	
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。	
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。	
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。	
		[ノード名]	-	ノード名前を入力します。	
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。	
		[WINS サーバ]	-	プライマリまたはセカンダリ WINS サーバの IP アドレスを指定します。	
		[DNS サーバ]	-	プライマリまたはセカンダリ DNS サーバの IP アドレスを指定します。	
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。	
	[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。		
	[イーサネット]	-	-	イーサネットリンクモードを選択します。	
	[有線 LAN 状態]	-	-	現在の有線 LAN の状態を確認します。	
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。	
[無線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。	
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。	
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。	
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。	
		[ノード名]	-	ノード名前を入力します。	
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。	
		[WINS サーバ]	-	プライマリまたはセカンダリ WINS サーバの IP アドレスを指定します。	
		[DNS サーバ]	-	プライマリまたはセカンダリ DNS サーバの IP アドレスを指定します。	
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。	
	[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。		
		[無線接続ウィザード]	-	-	無線ネットワークを手動で設定します。
		[接続アシスタント]	-	-	ブザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
		[WPS]	-	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
		[WPS (PIN コード)]	-	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。
		[無線状態]	[接続状態]	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
[電波状態]	-		現在の無線ネットワークの信号強度を確認します。		

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明	
[無線 LAN]	[無線状態]	[SSID]	-	現在の SSID を確認します。	
		[通信モード]	-	現在の通信モードを確認します。	
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。	
[Wi-Fi Direct]	[プッシュボタン接続]	-	-	ワンプッシュ方式を使用して、Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。	
	[PIN コード接続]	-	-	WPS の PIN コードを使って Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。	
	[手動接続]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。	
	[グループ オーナー]	-	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。	
	[デバイス情報]	[デバイス名]	-	-	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	-	-	グループオーナーの SSID を確認します。 製品が接続されていないときは、画面に「未接続」と表示されます。
		[IP アドレス]	-	-	製品の現在の IP アドレスを確認します。
	[接続情報]	[接続状態]	-	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を確認します。 製品がグループオーナーとして動作しているときは、画面には常に強い信号が表示されます。
[インターフェース有効]	-	-	-	Wi-Fi Direct 接続をオンまたはオフにします。	
[NFC]	-	-	-	NFC 機能をオン、またはオフに切り替えます。	
[ブラザーからのお知らせ]	[ブラザーからのお知らせ]	-	-	ブラザーからのメッセージやお知らせを表示します。	
	[ステータス]	-	-		
[Web 接続設定]	[プロキシ設定]	[プロキシ経由接続]	-	Web 接続設定を変更します。	
		[アドレス]	-		
		[ポート]	-		
		[ユーザー名]	-		
		[パスワード]	-		
[有線/無線切替え]	-	-	-	ネットワーク接続の種類を選択します。	
[IPsec]	-	-	-	IPsec は、IP プロトコルの任意のセキュリティ機能であり、認証と暗号化のサービスを提供します。ネットワーク管理者に問い合わせしてからこの設定を変更することを推奨します。	
[ネットワーク設定リセット]	-	-	-	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	

[レポート印刷]



[メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷]

設定項目 1	説明
[設定内容リスト]	設定の一覧を印刷します。
[ネットワーク設定リスト]	ネットワーク設定の一覧を印刷します。
[無線 LAN レポート]	無線ネットワーク接続結果を印刷します。

[製品情報]



[メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[シリアル No.]	-	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	[Main バージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	-	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア更新通知]	-	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。
[印刷枚数表示]	-	印刷済みのページ数を表示します。

[初期設定]



[メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[時計セット]	[日付]	製品の日付と時刻を設定します。
	[時刻]	
	[タイムゾーン]	タイムゾーンを設定します。
[設定リセット]	[機能設定リセット]	日付と時刻等、変更したすべての設定を元に戻します。
	[ネットワーク設定リセット]	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[全設定リセット]	製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[表示言語設定]	-	画面の言語を変更します。



関連情報

- [設定と機能一覧](#)

機能一覧 (2.7 型 (67.5mm) タッチパネルモデル)

本製品で設定できる機能や一時オプションは次の表のとおりです。

>>  [印刷機能]

>>  [インク]

>>  Wi-Fi 設定

>> USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

[印刷機能]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	設定項目 5	説明
[セキュリティ印刷]	(ユーザーを選択)	(セキュリティで保護された印刷ジョブを選択)	-	-	4桁のパスワードを入力すると、製品のメモリーに保存されたデータを印刷することができます。製品にセキュリティ印刷データがあるときのみ有効です。
[クラウド]	-	-	-	-	本製品をインターネットサービスに接続します。
[メディア]	[PDF プリント]	(PDF ファイルを選択)	[印刷設定]	-	USB フラッシュメモリーから直接 PDF ファイルを印刷します。
	[JPEG プリント]	[画像選択]	[OK]	[印刷設定]	オプションを使って、写真を調整します。
			[全選択]	-	USB フラッシュメモリー内の全ての写真を印刷します。
	[インデックス]	[インデックスシート]	[インデックスシート]	[印刷設定]	サムネイルのページを印刷します。
[番号指定プリント]			[印刷設定]	インデックスシートの番号を選んで、写真を印刷します。	
[ソフトウェアアップデート]	-	-	-	-	モバイル機器とパソコンを対象としたソフトウェアの、ダウンロードとインストールについての情報を表示します。

[インク]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
	[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。

設定項目 1	設定項目 2	説明
[印刷設定オプション]	[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。

WiFi Wi-Fi 設定

設定項目 1	説明
[無線接続ウィザード]	無線ネットワークを手動で設定します。
[接続アシスタント]	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
[WPS]	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。

USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

設定項目 1	説明
[PDF プリント]	USB フラッシュメモリーから直接 PDF ファイルを印刷します。
[JPEG プリント]	写真のメニューを選択します。

✓ 関連情報

- [設定と機能一覧](#)

パソコンを使用して製品の設定を変更する

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する
- 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？

ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザによる設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) または SSL (セキュアソケットレイヤー) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するために標準的なウェブブラウザを使用します。

- ウェブブラウザ設定とは
- ウェブブラウザ設定にアクセスする
- ウェブブラウザのログインパスワードを設定または変更する

ウェブブラウザ設定とは

ウェブブラウザ設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) または SSL (セキュアソケットレイヤー) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。



- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。
- ネットワーク上で TCP/IP プロトコルを使用し、プリントサーバーとパソコンに有効な IP アドレスがプログラムされている必要があります。

ステータス

デバイスの状態 印刷できます

自動再読み込み オフ オン

インク残量

カートリッジのインク

本体内のインク

M C Y BK

推定印刷可能枚数

およその印刷可能枚数(ISO換算) XXXX XXXX XXXX XXXX

M C Y BK

*表示枚数は概算枚数です。実際に印刷できる枚数とは異なる場合があります。

用紙残量

T1 T2

- 実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。



関連情報

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザ設定にアクセスする

- ウェブブラウザ設定を使用する場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- ウェブブラウザ設定に HTTPS を使用すると、ブラウザに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については、「関連情報」をご覧ください。
- 製品設定を管理するための初期ログインパスワードは、**initpass** です。不正アクセスから本製品を保護するため、パスワードを変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

これでプリントサーバーの設定を変更できます。

プロトコル設定を変更する場合、**OK** をクリックして設定を有効化した後、本製品を再起動する必要があります。

ウェブブラウザへアクセスするたびに、**ログイン**欄にパスワードを入力して、をクリックします。設定後、をクリックしてログアウトします。

✓ 関連情報

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [本製品の状態をパソコンで確認する \(Mac\)](#)
- [自己署名証明書を作成する](#)
- [管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする](#)

ウェブブラウザのログインパスワードを設定または変更する

ウェブブラウザへの不正アクセスを防止するため、初期ログインパスワードは変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. 以下のいずれかを行ってください：

- 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、をクリックします。
- 事前にパスワードを設定していない場合は、**initpass** を入力し、をクリックします。

4. **管理者設定**タブをクリックします。

5. **新しいパスワードの入力欄**に、使用するパスワードを入力します（8～32 文字）。

6. **新しいパスワードの確認欄**に、パスワードをもう一度入力します。

7. **OK** をクリックします。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

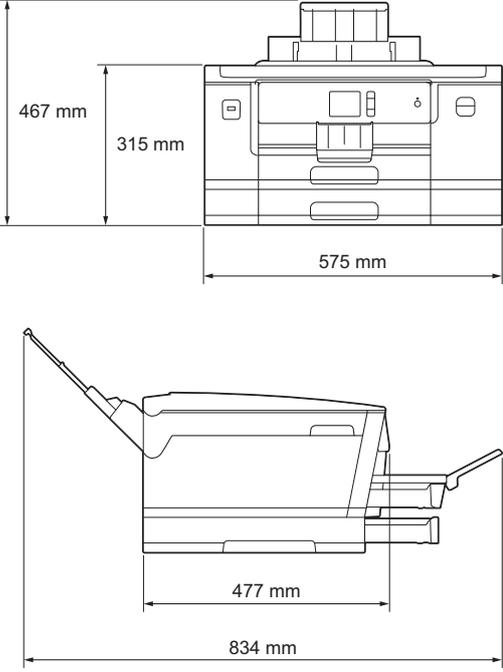
付録

- 仕様
- 本製品にテキストを入力する
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 基本仕様
- >> 印刷用紙
- >> USB フラッシュメモリー
- >> プリンター
- >> インターフェイス
- >> ネットワーク
- >> パソコン使用環境

基本仕様

記録方式		インクジェット	
プリントヘッド	ブラック	圧電アクチュエータ 420 ノズル×1	
	カラー	圧電アクチュエータ 420 ノズル×3	
メモリー容量		<ul style="list-style-type: none"> • HL-J6000CDW 512MB 	
液晶ディスプレイ ¹		<ul style="list-style-type: none"> • 2.7 型 (67.5mm) TFT カラー LCD 	
電源		AC100V 50/60Hz	
消費電力 ²		<ul style="list-style-type: none"> • HL-J6000CDW 印刷時³: 約 20W 稼働準備時⁴: 約 5.0W スリープモード時⁴: 約 0.8W 電源オフ時^{4 5}: 約 0.04W 	
外形寸法		<ul style="list-style-type: none"> • HL-J6000CDW 	
製品重量		<ul style="list-style-type: none"> • HL-J6000CDW 19.4kg 	
稼動音	音圧レベル	動作時	約 50dB (A) ⁶
	音響レベル	印刷時	LWAd =6.73 B(A) (モノクロ)
			LWAd =6.65 B(A) (カラー)

温度	動作保証温度	10～35℃
	最高印刷品質保証温度	20～33℃
湿度	動作保証湿度	20～80%（結露なきこと）
	最高印刷品質保証湿度	20～80%（結露なきこと）

- 1 四つ角を対角線上に測定。
- 2 全モード USB 接続時。消費電力値は使用環境、部品磨耗などにより若干異なることがあります。
- 3 片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC 24712 印刷パターン。
- 4 IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。
- 5 ヘッドクリーニングなどのために定期的に電源 OFF が解除されます。必要な処理終了後は再度、解除前の状態となります。
- 6 印刷環境によって、稼働音の数値は変わります。

印刷用紙

給紙	用紙トレイ#1	用紙タイプ ¹	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m ² 普通紙）
	用紙トレイ#2	用紙タイプ	普通紙、再生紙
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m ² 普通紙）
	多目的トレイ ²	用紙タイプ ¹	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L判、2L判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL封筒、Com-10、角形2号封筒、長形3号封筒、長形4号封筒、洋形2号封筒、洋形4号封筒
		最大用紙容量	100 枚（80g/m ² 普通紙）、50 枚（220g/m ² 普通紙はがき/インクジェット紙はがき）
排紙 ¹	<ul style="list-style-type: none"> • A4/レターサイズまで 最大 100 枚（80g/m² 普通紙）（印刷面を上にして排紙トレイに排出されま す。） • A4/レターより大きいサイズ 最大 50 枚（80g/m² 普通紙）（印刷面を上にして排紙トレイに排出されま す。） 		

- 1 光沢紙を使用する場合は、出力紙の汚れを避けるために、速やかに排紙トレイから出力紙を取り除いてください。
- 2 光沢紙、封筒、はがきには多目的トレイを使用することを推奨します。

USB フラッシュメモリー

互換のあるメディア		USB フラッシュメモリー ¹
JPEG プリント	解像度	最大 1200 x 4800dpi
	用紙タイプ	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、A4、ハガキ、L 判、2L 判
	ファイル形式	JPEG（プログレッシブ JPEG 形式には対応していません）
PDF プリント	解像度	最大 1200 x 1800dpi
	用紙タイプ	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、B4 (JIS)、A4、B5 (JIS)、A5、A6
	ファイル形式	PDF バージョン 1.7

¹ USB フラッシュメモリーは同梱されていません。USB2.0 規格（フルスピード）。USB マスストレージ規格。サポート形式：FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

プリンター

エミュレーション	PCL6、BR-Script3、PDF バージョン 1.7、XPS バージョン 1.0	
解像度	最大 1200 x 4800dpi	
最大印刷幅 ¹	291mm [297mm（ふちなし印刷）] ²	
ふちなし印刷	A3、レジャー、A4、レター、A6、ポストカード、インデックスカード、ハガキ、L 判、2L 判	
自動両面印刷	用紙タイプ	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)、ハガキ

¹ A3 サイズ印刷時。

² ふちなし印刷機能がオンの場合。

インターフェイス

USB ^{1,2}	5m 以下の USB2.0 インターフェイスケーブルをご使用ください。
LAN	カテゴリ 5 以上のイーサネット非シールドツイストペアケーブル（UTP）をご使用ください。
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n（インフラストラクチャ） IEEE 802.11g/n（Wi-Fi Direct）
NFC	対応

¹ USB2.0 ハイスピードインターフェイスを使用できます。USB1.1 インターフェイスに対応したパソコンにも接続可能です。

² サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

ネットワーク



本製品をネットワークに接続することで、ネットワーク印刷が可能になります。

Brother **BRAdmin Light**（Windows のみ）は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを参照し、ソフトウェアをダウンロードします。

（Windows）本製品のより高度な管理が必要な場合は、最新版の Brother **BRAdmin Professional** を使用します。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを参照し、ソフトウェアをダウンロードします。

ネットワークセキュリティ（有線）		<ul style="list-style-type: none"> SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos, IPsec
ネットワークセキュリティ（無線）		<ul style="list-style-type: none"> SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (LEAP, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos, IPsec
無線セキュリティ		WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES) ¹
無線セットアップサポートユーティリティー	WPS	対応

¹ Wi-Fi Direct は、WPA2-PSK (AES) のみをサポートしています。

パソコン使用環境

対応している OS とソフトウェア機能

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要なディスク容量
		USB ¹	10/100 Base-TX イーサネット	無線 802.11b/g/n		
Windows	Windows 7 SP1	印刷			32 ビット (x86)、もしくは 64 ビット (x64) プロセッサ	80 MB
	Windows 8					
	Windows 8.1					
	Windows 10 Home					
	Windows 10 Pro					
	Windows 10 Education Windows 10 Enterprise					
	Windows Server 2008	印刷			64 ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server 2008 R2					
	Windows Server 2012					
	Windows Server 2012 R2					
	Windows Server 2016					
Mac	macOS v10.11.6 macOS v10.12.x macOS v10.13.x	印刷			Intel®プロセッサ	80 MB

¹ サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

最新のドライバーのアップデートについては、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
support.brother.co.jp）でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページを参照し、フルパッケージダウンロードをダウンロードしてください。

記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。



関連情報

- 付録

本製品にテキストを入力する

- 設定している機能によりキー配列が異なる場合があります。

本製品にテキストを入力する必要がある場合、画面にキーボードが表示されます。



- A 1 @** を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。
- ⇧aA** を押して小文字と大文字を選択します。
- カーソルを左右に動かすには、**◀**または**▶**を押します。

スペースを挿入する

- スペースを入力するには、[スペース]を押します。または、**▶**を押してカーソルを移動することもできます。

訂正する

- 誤った文字を修正する場合は、**◀**または**▶**を押して、誤った文字を反転表示します。**✕**を押して、正しい文字を入力します。
- 文字を入力するには、**◀**または**▶**を押して、カーソルを正しい場所まで移動してから文字を入力します。
- 1文字削除する場合は**◀✕**を押します。すべての文字を削除する場合は**✕**を長押しします。

✓ 関連情報

- [付録](#)

アフターサービスのご案内

- >> 製品登録
- >> 各種サポート情報
- >> ブラザーコールセンター
- >> 安心と信頼の修理サービス

製品登録

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp>

各種サポート情報

サポートサイト

よくあるご質問 (Q&A) や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル (電子版) のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポートブラザー

support.brother.co.jp

▶▶▶ 故障・トラブルかんたん診断 ブラザーサポートナビ

24 時間対応のオンラインサービスです。選択肢に沿って進むことで、解決策が見つかります。万一、故障と診断された場合は、そのまま修理を申し込むことができます。

<https://myportal.brother.co.jp/snavi/SelectModel.aspx>



ブラザーコールセンター

0570-061017

受付時間：月～土 9:00～18:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

※本書に乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

安心と信頼の修理サービス

メーカー保証修理

メーカー保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。

保証事項については、保証書をご覧ください。

修理サービス (有料)

メーカー保証期間後も、「お手軽引き取りサービス」と「出張修理サービス」でサポートいたします。

※ご利用の機種により、修理サービスの内容は異なります。詳しくはブラザーホームページをご覧ください。

ブラザー 修理サービス

http://www.brother.co.jp/product/support_info/repair_serv/index.htm

ブラザーサービスパック (定額保守サービス)

ブラザーが提供する 1～5 年の定額保守サービスです。

サービスパックをご購入いただくことで、お客様のニーズにあわせた充実したサポートを提供いたします。

※ご利用の機種により保守期間は異なります。



1年 3年 4年 5年

定額料金だから安心
何度でも修理対応



専用フリーダイヤルで
優先的に
受付いたします



¥ 0

定期的に交換が必要な
部品費用も全て無償
(契約内容によって異なります)

各定額保守サービスの内容、該当機種、保守料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

ブラザー サービスパック

検索



http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

✓ 関連情報

- 付録

brother



JPN
Version A